

横浜みどりアップ計画(計画期間:平成 26－30 年度)

3か年(平成 26 年度～平成 28 年度)の 事業・取組の評価・検証



平成 29 年 6 月
横浜市環境創造局





目次

1 横浜みどりアップ計画の概要

(1) 横浜みどりアップ計画の位置付け	1- 1
(2) 計画の方針	1- 2
(3) 計画の体系と取組内容	1- 3
ア 計画の体系	1- 3
イ 取組内容	1- 4
(4) 計画を進めるにあたって	1- 8
ア 計画を進めるための財源と会計のしくみ	1- 8
イ 横浜みどりアップ計画市民推進会議	1- 9

2 横浜みどりアップ計画3か年の主な成果と課題

(1) 取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む	2- 2
(2) 取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる	2- 4
(3) 取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる	2- 6

3 事業・取組の実績と評価・検証

(1) 評価の考え方	3- 1
(2) 3か年の事業・取組の評価一覧	3- 2
(3) 各事業・取組の実績と評価・検証	3- 5
ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む	3- 5
イ 市民が身近に農を感じる場をつくる	3- 34
ウ 市民が実感できる緑をつくる	3- 68
エ 効果的な広報の展開	3- 96
(4) 3か年の事業・取組の実績一覧(実績累計)	3-103
(5) 3か年の事業・取組の実績一覧(事業費累計)	3-107
(6) 平成28年度の事業・取組の実績一覧	3-111

4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要	4- 1
(2) 平成28年度の活動実績	4- 2
ア 全体会議	4- 2
イ 部会	4- 2
ウ 広報誌の発行	4- 4
エ 報告書の発行	4- 4
(3) 評価と提案の概要	4- 5

5 各区の実績

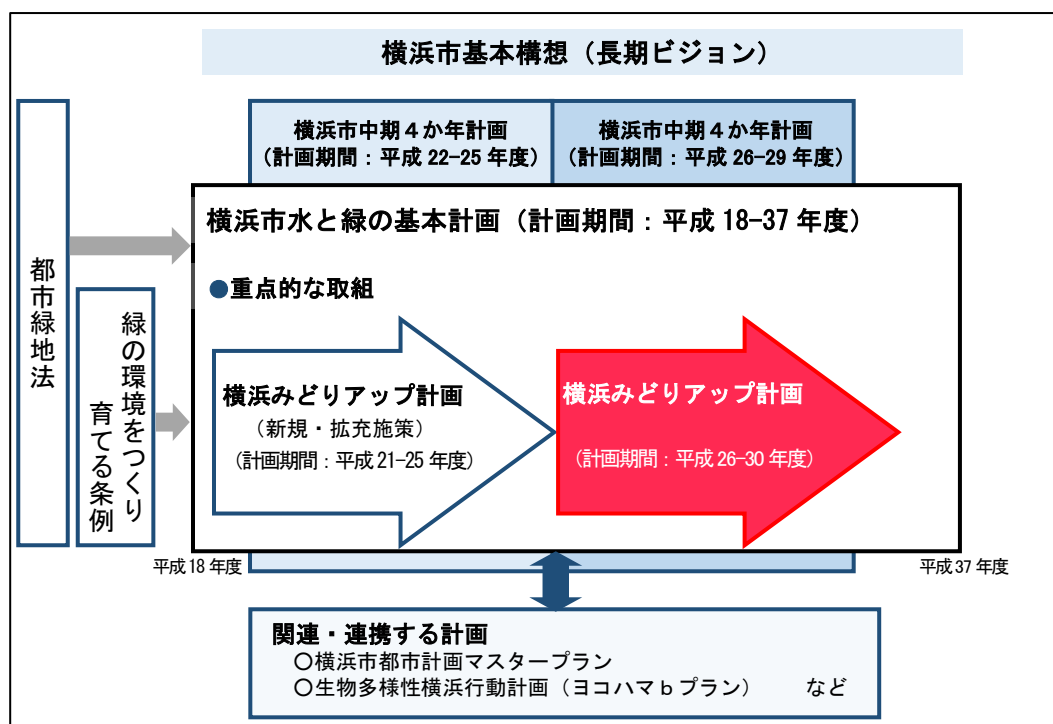
(1) 鶴見区	5- 2
(2) 神奈川区	5- 8
(3) 西区	5- 14
(4) 中区	5- 18
(5) 南区	5- 24
(6) 港南区	5- 30
(7) 保土ヶ谷区	5- 36
(8) 旭区	5- 42
(9) 磯子区	5- 48
(10) 金沢区	5- 54
(11) 港北区	5- 60
(12) 緑区	5- 66
(13) 青葉区	5- 74
(14) 都筑区	5- 80
(15) 戸塚区	5- 88
(16) 栄区	5- 94
(17) 泉区	5-100
(18) 瀬谷区	5-106

1 横浜みどりアップ計画の概要

(1) 横浜みどりアップ計画とは

横浜市は大都市でありながら、市民生活の身近な場所に水や緑の環境を有しています。この緑の環境を生かし、また、次世代に引き継いでいくため、市は平成 18 年に策定した「横浜市水と緑の基本計画」に基づき、「横浜らしい水・緑環境の実現」に向けて、水と緑の環境を育む様々な取組を展開しています。さらに、平成 21 年度からは、「横浜みどり税」を財源の一部に活用した重点的な取組として、「横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）」を推進してきました。

緑の保全・創造は継続的に取り組むことが重要であり、これまでの取組の成果や課題、市民意見募集の結果などを踏まえ、平成 26 年度以降に取り組む「横浜みどりアップ計画」（計画期間：平成 26-30 年度）を策定しました。市民や事業者の皆様とも連携しながら、計画の理念や目標の実現を目指します。



【図】横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）の位置付け

計画の理念：みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度の指定による樹林地の担保量が増加、水田の保全面積が増加、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全管理など生物多様性に配慮した取組の進展、緑や花の創出により町の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑とのかかわりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物収穫体験、地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

(2) 計画の方針

この目標の実現に向けて、横浜みどりアップ計画では、次の3つの取組の柱と、効果的な広報に重点的に取り組みます。

取組の柱

取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森（樹林地）の多様な役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

景観や生物多様性の保全など農地が持つ環境面での役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農のかかわりを深める取組を展開します。

取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

街の魅力を高め賑わいづくりにつながる緑や地域の緑、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

効果的な
広報の
展開



(3) 計画の体系と取組内容

ア 計画の体系

取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

施策1
樹林地の確実な保全の推進

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

施策2
良好な森を育成する取組の推進

事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり

事業③ 森を育む人材の育成

施策3
森と市民とをつなげる取組の推進

事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり

取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

施策1
農に親しむ取組の推進

事業① 良好な農景観の保全

事業② 農とふれあう場づくり

施策2
地産地消の推進

事業③ 身近に感じる地産地消の推進

事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

施策1
市民が実感できる緑を創出する取組の推進

事業① 民有地での緑の創出

事業② 公共施設・公有地での緑の創出

施策2
緑を楽しむ市民の
盛り上げを醸成する
取組の推進

事業③ 市民協働による緑のまちづくり

事業④ 子どもを育む空間での緑の創出

事業⑤ 緑や花による魅力・賑わいの創出

効果的な広報の展開

事業① 市民の理解を広げる広報の展開

イ 取組内容



取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

まとまりのある緑の空間は、都市の骨格をつくり、クールスポットであると同時に生物生息の場であり、洪水抑制や避難場所となるなど防災・減災にも役立ちます。さらには、樹林地や農地が一体となって横浜らしく美しい景観を形成している地域も存在します。これらを次世代に引き継いでいくため、森のもつ多様な役割に配慮しながら、土地所有者や地域の住民など、市民・事業者とともにその保全や育成をより一層進めます。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 樹林地の確実な保全の推進	①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	1	●緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
施策2 良好な森を育成する取組の推進	②生物多様性・安全性に配慮した森づくり	2	●森づくりガイドライン等を活用した森の育成
		3	●指定された樹林地における維持管理の支援
		4	●生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
		5	●間伐材の有効利用
		6	●森づくりを担う人材の育成
	③森を育む人材の育成	7	●森づくり活動団体への支援
施策3 森と市民とをつなげる取組の推進	④市民が森に関わるきっかけづくり	8	●森の楽しみづくり
		9	●森に関する情報発信



取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

都市に潤いをもたらす横浜の農景観を保全し、次世代に引き継いでいくことが求められています。また、直売所で農畜産物を購入するなど、地産地消の取組に対する関心の高まりに加え、市民農園で自ら農作物を栽培するなど「農とのふれあい」への市民ニーズが高まっています。

そこで、景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での役割に着目した「良好な農景観の保全」や、「農とふれあう場づくり」、「地産地消の推進」を重点的に展開し、市民が身近に農を感じる場をつくります。

また、横浜の都市農業を支える農業振興策として、横浜みどりアップ計画とあわせ、農業経営の安定化、効率化に向けた農業振興、横浜の農業を支える多様な担い手に対する支援、農業生産の基盤となる農地の利用促進などの取組も引き続き進めていきます。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 農に親しむ取組の推進	①良好な農景観の保全	10	●水田の保全
		11	特定農業用施設保全契約の締結
		12	●農景観を良好に維持する取組の支援
		13	●多様な主体による農地の利用促進
	②農とふれあう場づくり	14	●様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
		15	市民が農を楽しみ支援する取組の推進
施策2 地産地消の推進	③身近に感じる地産地消の推進	16	地産地消にふれる機会の拡大
	④市民や企業と連携した地産地消の展開	17	地産地消を広げる人材の育成
		18	市民や企業等との連携



取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

都市の緑は、市民に潤いや安らぎをもたらすほか、街の良好な景観形成や賑わい創出、生き物の生息空間となるなどの重要な役割を果たし、都市の魅力を高めます。そうした緑があふれる都市で暮らす豊かさを、市民が「実感」できるような取組が求められています。

そこで、緑のネットワーク形成も念頭に置き、地域特性に応じた「質の高い緑」の創出により、横浜の魅力を高める取組を重点的に推進します。また、地域で緑を育む活動に取り組む市民や事業者を支援することで、市民が主体となる緑のまちづくりを推進します。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	①民有地での緑の創出	19	●民有地における緑化の助成
		20	建築物緑化保全契約の締結
		21	●名木古木の保存
		22	●人生記念樹の配布
	②公共施設・公有地での緑の創出	23	●公共施設・公有地での緑の創出・管理
		24	●公有地化によるシンボリックな緑の創出
		25	●いきいきとした街路樹づくり
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上げりを醸成する取組の推進	③市民協働による緑のまちづくり	26	●地域緑のまちづくり
	④子どもを育む空間での緑の創出	27	●保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
	⑤緑や花による魅力・賑わいの創出	28	●都心臨海部の緑花による賑わいづくり



効果的な広報の展開

市民の皆様のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、取組の内容や実績について、様々な媒体・手法を用いて効果的にお知らせし、理解を深めていただくとともに、緑に関わる活動に参加するきっかけとなる機会を提供します。

事業	取組 番号	取組
①市民の理解を広げる広報の展開	29	計画の周知や実績報告

(4) 計画を進めるにあたって

ア 計画を進めるための財源と会計のしくみ

緑豊かなまち横浜を次世代に継承することは、喫緊の課題です。また、緑は一旦失われると取り戻すことが困難です。緑の保全・創造のための取組については、市民からも多くの声が寄せられており、引き続き積極的に取り組んでいく必要があります。

「横浜みどり税」は、緑の保全・創造に取り組むための安定的な財源として、平成21年度から5年間、市民にご負担いただいていた。引き続き30年度まで5年間延長しています。

【表】平成26-30年度の横浜みどり税の税率と期間

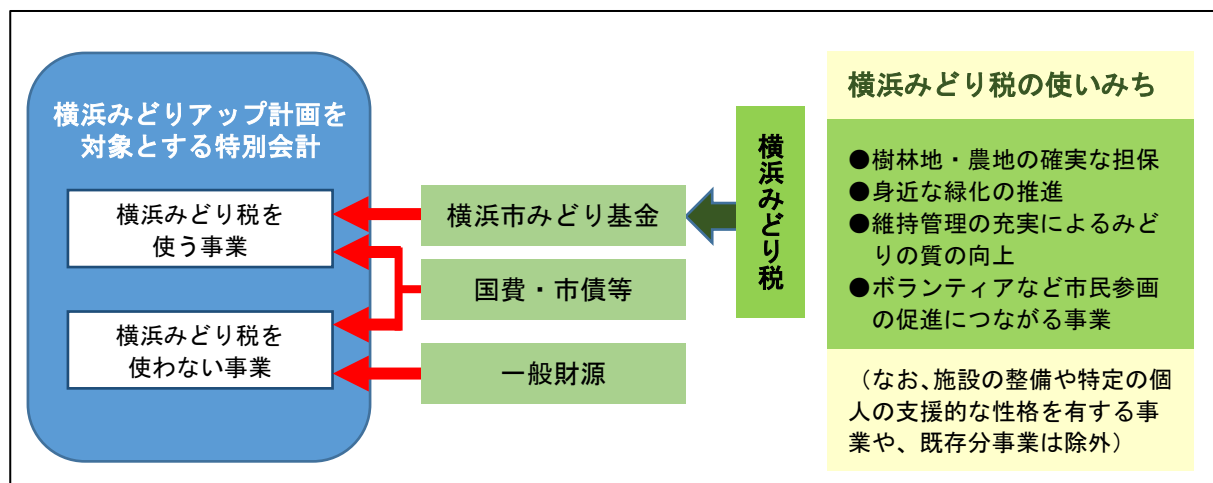
対象	税率	延長期間
個人	市民税の均等割に上乗せ900円／年※	平成26年度から平成30年度
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額／年	平成26年4月1日から 平成31年3月31日までの間に 開始する事業年度分

※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く

「横浜みどり税」は、市民税の超過課税の形でご負担をお願いするものですが、その税収の使いみちは「横浜みどりアップ計画」に限定されます。そこで、この税収を管理する基金（横浜市みどり基金）を設置することにより、他の一般財源から明確に分離するとともに、年度間の財源調整も行います。

横浜みどり税の使いみちを明確にするためには、横浜みどり税を使う事業だけでなく、横浜みどりアップ計画全体について、その内容や進捗状況を他の施策と分離して明らかにする必要があります。

そこで、横浜みどり税を使わない事業を含めた横浜みどりアップ計画全体を対象とする特別会計により、横浜みどり税の使いみちを明確にしています。



【図】横浜みどりアップ計画の会計の仕組みと横浜みどり税の使いみち

イ 横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供等をおこなうことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が平成 21 年に設置され、平成 24 年からは横浜市附属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けられています。

市民推進会議では、全体会議や各種部会、現地調査などにより、みどりアップ計画の評価・提案に向けた議論を行っているほか、広報誌「みどりアップQ」や報告書を発行し、市民推進会議の活動内容や、横浜みどりアップ計画の取組を紹介しています。

活動		取組内容
全体会議		みどりアップ計画の事業目標や事業進捗状況について意見交換、報告書について検討
部 会	「森を育む」施策を 検討する部会	みどりアップ計画の事業分野ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討
	「農を感じる」施策を 検討する部会	
	「緑をつくる」施策を 検討する部会	
	広報・見える化部会	広報誌「みどりアップQ」の編集 みどり税やみどりアップ計画のわかりやすい伝え方の検討
	調査部会	みどりアップ計画の取組が進められている現場を調査
広報誌の発行		市民推進会議の活動内容や、横浜みどりアップ計画の取組を紹介する広報誌「みどりアップQ」を年3号発行
報告書の発行		横浜みどりアップ計画の評価・提案等を報告書として発行

1 横浜みどりアップ計画の概要



2 横浜みどりアップ計画3か年の主な成果と課題

平成26年度から平成28年度までに実施した事業の主な成果と課題は次のとおりです。



取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 土地所有者の理解と協力を得ながら、特別緑地保全地区などの制度指定により森の保全が進展しました。
- 森に関わるきっかけとなるイベントや講座の開催、市民と協働で良好な森を育成するための取組などにより、市民の森への関わりが広がり、深まりました。

課題

- ・制度指定されていない樹林地の小規模化
- ・市が取得した樹林地の維持管理 など



取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 市内の水田の9割を保全するなど、良好な農景観を保全するための取組が進みました。
- 農園や農体験教室、農畜産物の直売所など、市民のニーズに合わせた農とのふれあいの場が着実に増加しました。

課題

- ・農を支える担い手の不足
- ・都心臨海部等での市民と農とのふれあいに対するニーズへの対応 など



取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

- 市民との協働により、市内 35 地区で緑のまちづくりが進展 しました。
- みなとみらい21地区から山下地区を中心とした都心臨海部で、街の賑わいを生み出し、観光・MICE にも貢献する緑の創出が進展 しました。

課題

- ・緑化を行った地域や施設管理者へのフォローアップ
- ・創出した緑花の高質な育成・管理の継続
- ・個別の市民・事業者における緑化の取組への誘導 など

事業費・みどり税の執行状況

3 か年事業費累計：27,777 百万円（うち横浜みどり税：7,588 百万円）
[5 か年計画事業費：48,488 百万円（うち横浜みどり税：13,019 百万円）]

取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森の保全が進展

「緑の10大拠点」をはじめとした市内に残るまとまりのある緑地を保全して次世代に引き継ぐため、土地所有者の理解と協力を得ながら、特別緑地保全地区・市民の森・緑地保存地区などの制度指定を積極的に進めました。また、特別緑地保全地区等の指定地で、土地所有者の不測の事態等による買入れ申し出に、着実に対応しました。

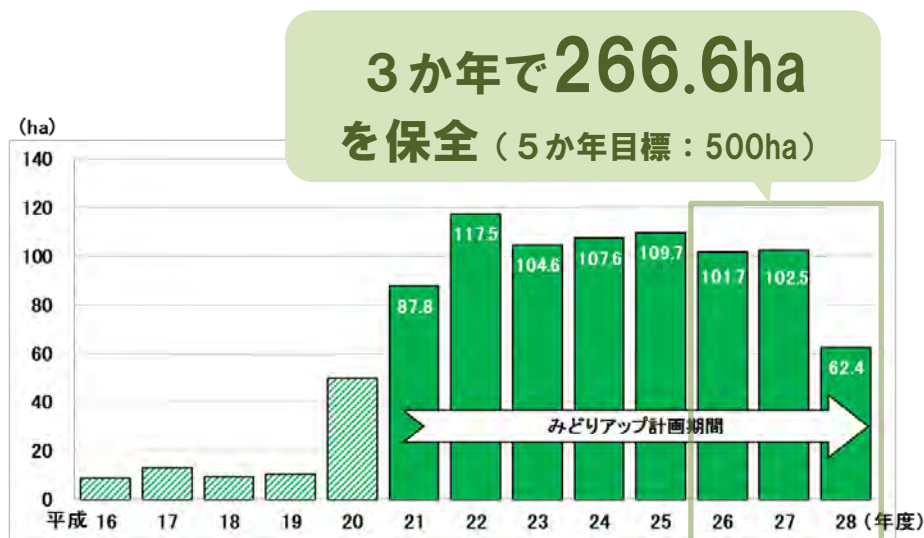


図 緑地保全制度による新規指定等の面積推移

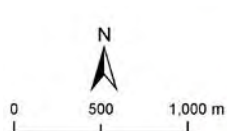


図 緑の 10 大拠点（三保・新治地区）での制度指定状況



森への関わりが広がり、深まる

森に関わるきっかけとなるイベントや講座を開催し、森に関わる市民の裾野を広げるとともに、森づくり活動に取り組む市民や団体を対象とした研修などにより、森を育む人の技術の向上を図りました。また、市民の森や都市公園内のまとまった樹林等において、森の将来像や維持管理の考え方、作業内容を定めた「保安全管理計画」を森ごとに策定し、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、間伐や下草刈りなどの管理を進めました。



森づくりボランティア入門講座



アドバイザーの派遣



保安全管理計画に基づいた森づくり



春の野草 30 種研修

道具の貸出し
活動に対する助成
アドバイザーの派遣など

3か年で延べ**107**団体の
森づくり活動を支援
(5か年目標：100団体)

保安全管理計画の策定
計画に基づいた
維持管理作業

森づくり
活動団体

森づくり
ボランティア
など

森づくりボランティア入門講座
スキルアップ講座
活動団体の情報提供・加入の橋渡しなど

市民の森等のガイドマップ作成
ウェルカムセンターにおける
展示解説、自然体験、環境学習など

一般の方



自然遊び講座



トンボ観察会

クラフト教室や
生き物ウォッチングなど

3か年で**345**回の
森に関わるきっかけとなる
イベントを実施
(5か年目標：180回)

- 不測の事態による買取り希望等への対応：67.0ha [5か年の目標（想定）：108ha]
- 保安全管理計画の策定：樹林地 **8 か所**、公園 **12 か所** [5か年の目標：樹林地 15 か所、公園 10 か所]
- 指定された樹林地における維持管理の支援：**318 件** [5か年の目標：650 件]
- 3か年事業費累計：20,575 百万円（うち横浜みどり税：4,205 百万円） [5か年計画事業費：36,639 百万円]

取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

「農景観を次の世代に」

市内の水田の9割を保全

貯水機能や景観形成などの市民共有の貴重な農景観である水田の減少を食い止めるため、水稻作付を10年間継続することを条件に土地所有者へ奨励金を交付し、市内の水田の約9割にあたる120.8haを保全しました。

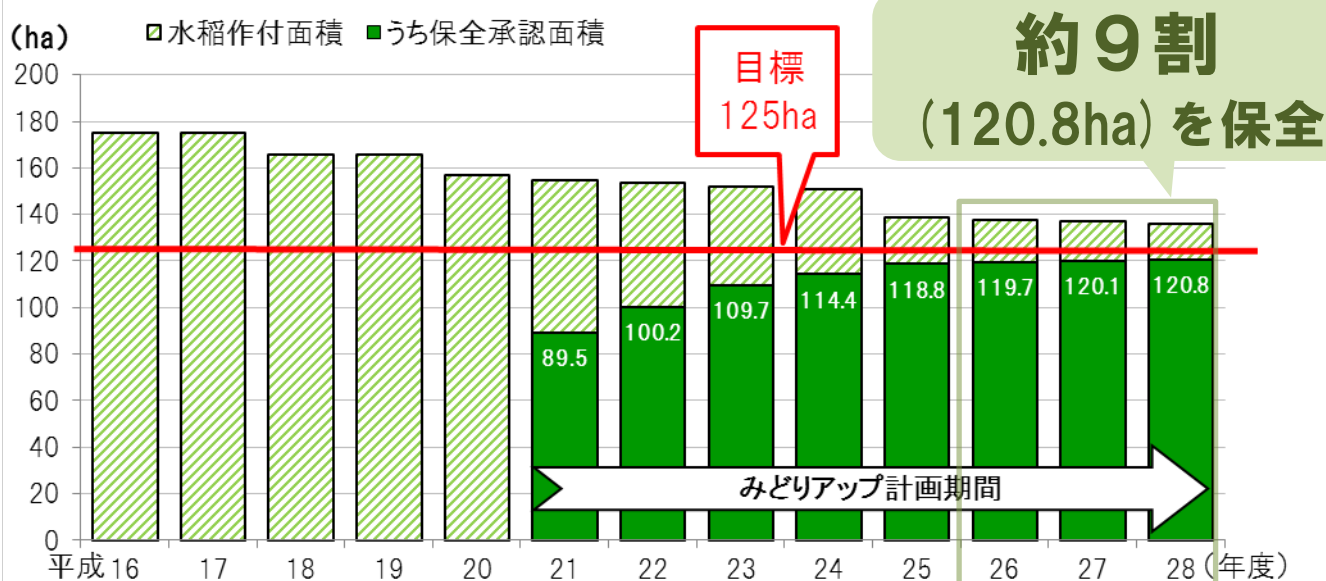


図 横浜市の水稲作付面積と保全承認面積の推移



農とのふれあいの場が着実に増加

食と農への関心や、農とのふれあいを求める市民の声の高まりに応えるため、収穫体験から本格的な農作業まで、様々な市民ニーズに合わせた農園の開設や整備を進めました。また、農体験教室の開催や直売所・青空市への支援など、楽しみながら農とふれあい、農畜産物などを味わえる機会を提供しました。

気軽に農を体験する

本格的に農を楽しむ



3か年で**15.9ha（96か所）**
の農園を開設支援・整備
（5か年目標：25.8ha）



- 農体験教室などの実施：**270回** [5か年の目標：500回]
- 直売所等の支援：**25件** [5か年の目標：52件] / 青空市運営支援：**14件** [5か年の目標：25件]
- はまふうどコンシェルジュの活動支援：**63件** [5か年の目標：100件]
- 3か年事業費累計：2,685百万円（うち横浜みどり税：882百万円） [5か年計画事業費：3,985百万円]

① 取組の柱 3 市民が実感できる緑をつくる

35地区で緑のまちづくりが進展 緑を通じて地域も活性化

地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民との協働で進めました。

「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の皆様から緑化計画の提案を公募し、まちづくりや緑化の専門家による計画づくりの支援を行い、平成25年度以前から継続して取り組んでいる16地区に加えて3か年で19地区の団体と新たに協定を締結し、市内35地区において、様々な緑をつくる活動が行われ、地域で緑化を推進しました。



横浜市内の
35地区で
 緑のまちづくり
 （5か年目標：46地区）

図 地域緑のまちづくり実施箇所

街の賑わいを生み出し、 観光・M I C E にも貢献する緑の創出が進展

多くの市民が時間を過ごし、国内外からも多くの観光客が訪れるエリアである都心臨海部の都市公園、港湾緑地、街路樹などを中心に、質の高い緑や花の整備と管理を集中的に展開し、街の魅力の形成、賑わいづくりにつなげました。



- 民有地における緑化の助成：17 件 [5 か年の目標：65 件]
- 公共施設・公有地での緑の創出：56 か所 [5 か年の目標：58 か所]
- 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出：118 か所 [5 か年の目標：100 か所]
- 3 か年事業費累計：4,469 百万円（うち横浜みどり税：2,501 百万円） [5 か年計画事業費：7,784 百万円]

2 横浜みどりアップ計画3か年の主な成果と課題



3 事業・取組の実績と評価・検証

(1) 評価の考え方（3か年の事業・取組の評価）

平成26年度から平成28年度までの取組をふりかえり、3か年の事業・取組の実績・内容について、以下の方法により評価しました。

なお、評価にあたっては、横浜みどりアップ計画市民推進会議からの意見も参考にしています。（市民推進会議による3か年の評価・提案の概要はP4-5参照）

ア 進捗状況の評価

全29の取組ごとの、5か年の目標および計画事業費に対する3か年の進捗および執行率を、次の評価基準により評価しました。

〔進捗状況についての評価基準〕

◎:60%以上

○:40%以上～60%未満

△:40%未満

イ 3か年の総合評価

アに加えて緑の総量の維持、緑の質の向上や緑と関わる機会の増加など、計画全体としての5か年の目標に対する貢献も含めて、各事業・取組の成果を総合的に評価しました。

〔3か年の総合評価〕

A:計画を上回る成果

B:概ね計画通りの成果

C:計画を下回る成果



5か年の目標（再掲）

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度の指定による樹林地の担保量が増加、水田の保全面積が増加、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全管理など生物多様性に配慮した取組の進展、緑や花の創出により町の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑とのかかわりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物収穫体験、地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

3 事業・取組の実績と評価・検証
 (2) 3か年の事業・取組の評価一覧

(2) 3か年の事業・取組の評価一覧

取組番号	事業名	総合評価	掲載ページ
取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む			
施策1 樹林地の確実な保全の推進			
事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り			
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	B	3-5
施策2：良好な森を育成する取組の推進			
事業②生物多様性・安全性に配慮した森づくり			
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	B	3-11
3	指定された樹林地における維持管理の支援	B	3-14
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	A	3-16
5	間伐材の有効利用	B	3-18
事業③森を育む人材の育成			
6	森づくりを担う人材の育成	B	3-20
7	森づくり活動団体への支援	A	3-23
施策3：森と市民とをつなげる取組の推進			
事業④市民が森に関わるきっかけづくり			
8	森の楽しみづくり	A	3-27
9	森に関する情報発信	B	3-31



取組 番号	事業名	総合評価	掲載ページ
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる			
施策1 農に親しむ取組の推進			
事業①良好な農景観の保全			
10	水田の保全	B	3-34
11	特定農業用施設保全契約の締結	B	3-37
12	農景観を良好に維持する取組の支援	B	3-39
13	多様な主体による農地の利用促進	A	3-42
事業②農とふれあう場づくり			
14	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設	B	3-45
15	市民が農を楽しみ支援する取組の推進	A	3-50
施策2 地産地消の推進			
事業③身近に感じる地産地消の推進			
16	地産地消にふれる機会の拡大	B	3-55
事業④市民や企業と連携した地産地消の展開			
17	地産地消を広げる人材の育成	A	3-59
18	市民や企業等との連携	B	3-63



3 事業・取組の実績と評価・検証
 (2) 3か年の事業・取組の評価一覧

取組番号	事業名	総合評価	掲載ページ
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる			
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進			
事業①民有地での緑の創出			
19	民有地における緑化の助成	C	3-68
20	建築物緑化保全契約の締結	B	3-71
21	名木古木の保存	B	3-74
22	人生記念樹の配布	B	3-76
事業②公共施設・公有地での緑の創出			
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	A	3-79
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出	B	3-82
25	いきいきとした街路樹づくり	B	3-84
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進			
事業③市民協働による緑のまちづくり事業			
26	地域緑のまちづくり	A	3-86
事業④子どもを育む空間での緑の創出事業			
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	A	3-90
事業⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業			
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	A	3-93
効果的な広報の展開			
事業①市民の理解を広げる広報の展開			
29	計画の周知や実績報告	B	3-96



(3) 各事業・取組の実績と評価・検証

3か年の事業・取組の具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いて説明します。

ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

- 市内に残るまとまりのある緑地を保全して次世代に引き継ぐため、緑地保全制度による地区指定を積極的に進めます。
- 特別緑地保全地区等の指定地で、土地所有者の不測の事態等による買入れ申し出に対応します。
- 市民の森において、市民が親しめるような散策路などの整備を行います。また、市が取得した樹林地での柵の設置などの初期整備を行います。



3か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		緑地保全制度による新規指定		不測の事態による 買取希望等への対応	
	平成 26 年度実績	101.7ha		18.2ha	
	平成 27 年度実績	102.5ha		24.1ha	
	平成 28 年度実績	62.4ha		24.7ha	
	3 か年累積 [a]	266.6ha		67.0ha	
5 か年目標・想定 [b]		目標	500ha	想定	108ha
3 か年計画値 [c]		300ha		64.8ha	

目標・計画値に対する進捗率

		緑地保全制度による新規指定		不測の事態による 買取希望等への対応	
5 か年目標・想定に対する 進捗率 [a/b×100]		53%	○	62%	◎
3 か年計画値に対する 進捗率 [a/c×100]		89%		103%	

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	5,878 百万円	677 百万円
平成 27 年度決算額	6,390 百万円	1,151 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	6,250 百万円	913 百万円
3 か年累積見込額 [d]	18,518 百万円	2,741 百万円
5 か年計画額 [e]	32,494 百万円	3,556 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	57% ○	77% ◎



3 か年の評価・検証

- 土地所有者への働きかけを積極的に実施することで指定実績は、3か年目標の9割に近い266.6haとなりました。
- 近年では、比較的小規模な樹林地で指定の働きかけを進めている案件が多くなっており、大面積での指定案件は少なくなっています。この傾向は、今後も続いていくと考えられます。
- 指定地での買入の希望に対して、横浜みどり税を活用して確実に対応してきたことで、67.0ha（約22ha/年）の樹林地を市有地として保全していくことができました。
- みどりアップ計画の取組が、樹林地所有者の間で広く知られるようになり、以前は指定に至らなかった案件の中でも、再度の働きかけの際に指定できた案件も増えてきました。目標達成のためには、このような事業の周知や PR、再度の働きかけも重要と考えています。

3 か年の総合評価

B



3 年間の実績詳細

■ 緑地保全制度による新規指定

制度	新規指定等		
	面積	区名	地区詳細
特別緑地保全地区	121.6ha	鶴見	馬場五丁目地区 (0.4ha)、東寺尾六丁目地区 (0.9ha)、東寺尾六丁目南地区 (0.3ha)
		神奈川	片倉三丁目地区 (1.0ha)、三枚町牛道根地区 (0.2ha<指定拡大>)、三枚町矢崎地区 (0.2ha)、菅田町出戸谷地区 (0.2ha<指定拡大>)、菅田町堀上地区 (0.3ha<指定拡大>)、菅田町南出戸地区 (3.0ha)、羽沢町綿打地区 (0.4ha)、羽沢南三丁目地区 (0.4ha)
		港南	野庭町地区 (3.7ha)、野庭・上永谷地区 (1.1ha)
		保土ヶ谷	今井町多子谷地区 (2.1ha)、今井町美立橋地区 (5.0ha)、上菅田町金草沢東地区 (1.0ha)、境木本町地区 (0.8ha)、仏向町地区 (1.9ha)
		旭	市沢町日向地区 (0.6ha)、上川井町堂谷地区 (3.5ha)、上白根町小池地区 (2.7ha)、川島町二ノ沢地区 (0.8ha)、市沢町地区 (2.4ha<指定拡大>)、上川井町露木谷地区 (10.3ha)、川井本町地区 (2.3ha)、都岡町地区 (1.6ha)、上白根町後谷地区 (2.5ha)、三保地区 (0.2ha<指定拡大>)
		磯子	氷取沢町地区 (2.2ha)
		金沢	朝比奈地区 (3.9ha<指定拡大>)、六浦東三丁目地区 (0.6ha)、関ヶ谷地区 (2.8ha)、大道二丁目地区 (2.3ha)、富岡東五丁目地区 (0.9ha)
		港北	小机城址地区 (0.1ha<指定拡大>)、大曽根台地区 (0.7ha<指定拡大>)
		緑	北八朔町北地区 (1.2ha)、北八朔町中地区 (1.0ha)、北八朔町南地区 (2.5ha)、十日市場町笹山地区 (0.7ha)、長津田町深田地区 (1.5ha)、三保地区 (5.7ha<指定拡大>)、三保町東谷地区 (2.9ha)、三保町杉沢地区 (0.2ha)、三保町杉沢堰地区 (0.6ha)、寺山町本谷地区 (0.4ha)、長津田町馬ノ背地区 (0.8ha)
		青葉	恩田町地区 (4.4ha)、恩田町九郎治谷地区 (0.7ha)、恩田町番匠谷地区 (1.4ha)、恩田東部地区 (8.4ha<指定拡大>)、鉄町富士塚台地区 (0.8ha)、鉄町稲荷谷戸地区 (1.1ha)、奈良町宮ノ谷地区 (5.4ha)、元石川町平崎地区 (1.0ha)、元石川町平崎北地区 (1.2ha)、奈良町神戸地区 (0.4ha)、奈良町西ノ谷地区 (1.4ha)
		都筑	大榎町地区 (0.5ha)、池辺町滝ヶ谷戸地区 (0.3ha<指定拡大>)
		戸塚	下倉田町地区 (1.4ha)
		栄	上郷・中野地区 (2.4ha<指定拡大>)、上郷町瀬上地区 (1.5ha)
		泉	和泉町関島地区 (1.5ha)、和泉町天王森地区 (0.6ha)、和泉町早稲田地区 (1.8ha)、岡津町金堀谷地区 (0.5ha)、新橋町地区 (2.2ha)
		瀬谷	阿久和南一丁目地区 (1.3ha)、本郷三丁目地区 (0.3ha)、宮沢三丁目地区 (0.3ha)

(次頁に続く)

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

市民の森等	34.0ha	鶴見	獅子ヶ谷地区（0.03ha<指定拡大>）
		旭	今宿地区（0.1ha<指定拡大>）、追分地区（0.2ha<指定拡大>）、南本宿地区（0.1ha<指定拡大>）、（仮称）上川井地区（10.1ha）
		磯子	峯地区（3.1ha<指定拡大>）、氷取沢地区（0.8ha<指定拡大>）
		金沢	朝比奈北地区（0.7ha<指定拡大>）、氷取沢地区（9.7ha<指定拡大>） 釜利谷地区（1.6ha<指定拡大>）、富岡東三丁目地区（1.5ha<指定拡大>）
		緑	新治地区（0.5ha<指定拡大>）、三保地区（0.1ha<指定拡大>）
		青葉	（仮称）恩田地区（0.3ha<指定拡大>）
		都筑	池辺地区（0.9ha<指定拡大>）
		戸塚	（仮称）名瀬・上矢部地区（3.9ha<指定拡大>）、舞岡ふるさとの森（0.03ha<指定拡大>）
		栄	上郷地区（0.1ha<指定拡大>）、瀬上地区（0.2ha<指定拡大>）
		泉	新橋地区（0.03ha<指定拡大>）
		瀬谷	瀬谷地区（0.1ha<指定拡大>）
緑地保存地区	26.7ha		84 地区
源流の森保存地区	76.9ha		129 地区
寄附緑地等	7.4ha		
【合計】	266.6ha		

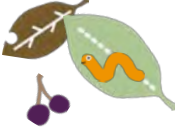


【写真】恩田東部特別緑地保全地区（青葉区）



【写真】氷取沢町特別緑地保全地区（磯子区）

■ 買入れ申し出への対応

制度	区名	地区名
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区 (予定地含む) 	鶴見	駒岡・梶山地区、獅子ヶ谷・師岡地区、東寺尾六丁目地区、東寺尾六丁目南地区
	神奈川	三枚町地区、菅田町出戸谷地区、菅田町南出戸地区
	南	中里三丁目地区
	港南	芹が谷五丁目地区、野庭町地区
	保土ヶ谷	今井町多子谷地区、今井町美立橋地区、上菅田町金草沢東地区、川島地区
	旭	市沢町地区、猪子山地区、上川井町大貫谷地区、上川井町堂谷地区、上川井町堀谷地区、上白根町小池地区、川井本町地区、川島町二ノ沢地区、善部町地区、都岡町地区、鶴ヶ峰二丁目地区、南本宿地区、三保地区
	磯子	円海山地区、峰地区
	金沢	朝比奈地区、大丸山地区、釜利谷地区、大道二丁目地区
	港北	大曽根台地区、小机城址地区、綱島地区、日吉地区
	緑	鴨居四丁目地区、北八朔町中地区、北八朔町南地区、寺山町本谷地区、十日市場町笹山地区、長津田町深田地区、西八朔町藤林地区、三保地区(再掲)、三保町杉沢地区、三保町東谷地区
	青葉	恩田東部地区、恩田町番匠谷地区、鉄町富士塚台地区、寺家地区、奈良町神戸地区、元石川町平崎地区
	都筑	池辺町滝ヶ谷戸地区、池辺町八所谷戸地区
	戸塚	下倉田町地区、汲沢四丁目地区
	栄	飯島町地区、円海山地区、大丸山地区、鍛冶ヶ谷地区、上郷・中野地区、公田・荒井沢地区
	泉	和泉町早稲田地区、岡津町金堀谷地区、鍋屋地区、古橋地区
	瀬谷	本郷三丁目地区

(次頁に続く)

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

市民の森等 	鶴見	獅子ヶ谷地区、東寺尾地区
	旭	追分地区、南本宿地区
	磯子	峯地区
	金沢	富岡東三丁目地区
	港北	篠原城址地区、綱島地区
	緑	新治地区
	戸塚	深谷地区、舞岡地区
	栄	瀬上地区
	泉	新橋地区、中田地区
	瀬谷	瀬谷地区、東山地区
【合計】	84 地区 67.0ha	



【写真】長津田町深田特別緑地保全地区
(緑区)



【写真】市沢町特別緑地保全地区
(旭区)

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

- 森づくりガイドライン等を活用し、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、愛護会などと連携して森づくりを推進します。
- 愛護会などと連携し、森ごとの具体的な管理の計画を定める「保全管理計画」を策定し、森づくりを推進します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		ガイドライン等を活用した 維持管理		保全管理計画の策定	
		(樹林地)	(公園)	(樹林地)	(公園)
	平成 26 年度実績	109 か所	11 か所	3 か所	5 か所
	平成 27 年度実績	121 か所	14 か所	3 か所	3 か所
	平成 28 年度実績	131 か所	18 か所	2 か所	4 か所
	3 か年累積 [a]	361 か所	43 か所	8 か所	12 か所
5 か年目標 [b]		推進	推進	15 か所	10 か所
3 か年計画値 [c]		推進	推進	9 か所	6 か所

目標・計画値に対する進捗率

	ガイドライン等を活用した 維持管理		保全管理計画の策定			
	(樹林地)	(公園)	(樹林地)		(公園)	
5 か年目標に対する 進捗率 [a/b×100]	—		53%	○	120%	◎
3 か年計画値に対する 進捗率 [a/c×100]	—		88%		200%	

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

＜事業費の執行状況＞

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	392 百万円	251 百万円
平成 27 年度決算額	431 百万円	281 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	476 百万円	337 百万円
3 か年累積見込額 [d]	1,299 百万円	869 百万円
5 か年計画額 [e]	2,100 百万円	1,323 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	62% ◎	66% ◎



3 か年の評価・検証

- 市民の森、まとまった樹林のある公園等で保全管理計画の策定が進み、樹林地の特性に応じた保全管理のあり方について、愛護会等と共通の認識を持ちながら、維持管理を進めることができました。
- 樹林地の質を維持・向上させ、生物多様性の保全に資するため、市民協働による保全管理計画の策定等を推進するとともに、作業の結果を調査・検証し、維持管理作業を見直しながら継続的に行っていくことが必要です。
- 市が取得した樹林地の総量は年々増加しており、これに対応した新たな管理手法の検討が必要です。

3 か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

市民の森、市有緑地及び都市公園内のまとまった樹林地を対象に、維持管理の技術指針である「森づくりガイドライン」や森ごとに定めた「保全管理計画」に基づき、間伐や下草刈り等の維持管理を実施しました。



【写真】維持管理を実施した樹林地

(左：緑区/北八朔公園 右：旭区/今宿市民の森)

■ 保全管理計画の策定

森ごとに具体的な管理の計画を定めた「保全管理計画」を、愛護会などと連携して策定しました。

策定か所		区名
市民の森等	東寺尾ふれあいの樹林	鶴見
	境木ふれあいの樹林	保土ヶ谷
	関ヶ谷市民の森	金沢
	綱島市民の森	港北
	もえぎ野ふれあいの樹林	青葉
	上郷市民の森	栄
	飯島市民の森	栄
	名瀬北特別緑地保全地区	戸塚
まとまった樹林地のある都市公園	久良岐公園	港南
	港南台中央公園	港南
	こども自然公園	旭
	北八朔公園	緑
	玄海田公園	緑
	大塚・歳勝土遺跡公園	都筑
	鴨池公園	都筑
	茅ヶ崎公園	都筑
	都筑中央公園	都筑
	小菅ヶ谷北公園	栄
	本郷ふじやま公園	栄
	瀬谷貉窪公園	瀬谷



【写真】

保全管理計画の策定 検討会の様子
(戸塚区/名瀬北特別緑地保全地区)

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度により指定した民有樹林地の外周部などの危険・支障樹木の管理作業を支援します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		維持管理の支援
	平成 26 年度実績	132 件
	平成 27 年度実績	103 件
	平成 28 年度実績	83 件
	3 か年累積 [a]	318 件
5 か年目標 [b]		650 件
3 か年計画値 [c]		390 件

目標・計画値に対する進捗率

		維持管理の支援
5 か年目標に対する 進捗率 $[a/b \times 100]$	49%	○
3 か年計画値に対する 進捗率 $[a/c \times 100]$	82%	

<事業費の執行状況>

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	89 百万円	89 百万円
	平成 27 年度決算額	76 百万円	76 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	65 百万円	65 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	230 百万円	230 百万円
5 か年計画額 [e]		600 百万円	600 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	38%	△	38% △



3か年の評価・検証

- 緑地保存地区等において土地所有者への維持管理助成により、危険樹木除去等の管理を進め、樹林地の保全に寄与しました。
- 継続して取り組むことで、土地所有者による樹林地管理の負担感を軽減し、樹林地の継続保有への意欲につながっていると考えられます。
- 新たに指定された樹林地では、継続的に維持管理作業を行っている樹林地に比べて多くの樹林地管理作業が必要であり、一層の支援が求められています。

3か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

■ 指定された樹林地における維持管理の支援

緑地保全制度により指定した民有樹林地の外周部において、隣接する住宅や道路等に対して危険な樹木や電線等の支障になっている樹木のせん定・伐採、火災や不法投棄等の恐れがある草地の草刈等の維持管理費用を助成しました。

<区別実績>

区名	件数	区名	件数
鶴見	9	金沢	29
神奈川	10	港北	27
西	2	緑	24
中	7	青葉	20
南	5	都筑	21
港南	18	戸塚	41※
保土ヶ谷	23	栄	20※
旭	23	泉	16
磯子	11	瀬谷	13
		合計	318

※戸塚区・栄区をまたがる実績が一件あり、合計が一致しません



【写真】
作業前（上）と作業後（下）（戸塚区）



助成利用者の声

- ・ 一度助成を受けた箇所でも樹木は伸び続けるので、継続的に助成を受けられてよかった。
- ・ 道路の見とおしが良くなり明るく綺麗になって、近隣住民からも喜ばれました。

4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- 防災や安全面の対策が必要な緑地の法面を対象に、生物多様性にも配慮した法面整備を推進します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

	生物多様性に配慮した 防災性・安全性の向上
平成 26 年度実績	施工中 1 か所
平成 27 年度実績	整備 3 か所
平成 28 年度実績	整備 5 か所
3 か年累積 [a]	8 か所
5 か年目標 [b]	10 か所
3 か年計画値 [c]	6 か所

目標・計画値に対する進捗率

	生物多様性に配慮した 防災性・安全性の向上
5 か年目標に対する 進捗率 $[a/b \times 100]$	80% ◎
3 か年計画値に対する 進捗率 $[a/c \times 100]$	133%

＜事業費の執行状況＞

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	68 百万円	68 百万円
平成 27 年度決算額	114 百万円	68 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	128 百万円	128 百万円
3 か年累積見込額 [d]	310 百万円	264 百万円
5 か年計画額 [e]	1,000 百万円	1,000 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	31% △	26% △



3か年の評価・検証

- 危険斜面の整備については、着実に進捗できました。
- 対象となる緑地の状況に合わせた工法およびその効果について、引き続き検証が必要です。

3か年の総合評価

A



3か年の実績詳細

■ 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

危険な斜面地のある獅子ヶ谷市民の森（鶴見区・2か所）、上山・白山特別緑地保全地区（緑区）、岡村一丁目緑地（磯子区）、宮田緑地（保土ヶ谷区）、舞岡ふるさとの森（戸塚区）、舞岡特別緑地保全地区（戸塚区）、荒井沢市民の森（栄区）において、生物多様性にも配慮した防災や安全性の対策工事を実施しました。



【写真】法面の整備
（戸塚区/舞岡ふるさとの森）



【写真】法面の整備
（戸塚区/舞岡特別緑地保全地区）

5 間伐材の有効利用

- チッパーの貸出しなどにより、間伐材の有効活用を推進します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		チッパーの貸出し
	平成 26 年度実績	20 回
	平成 27 年度実績	11 回
	平成 28 年度実績	8 回
	3 か年累積 [a]	39 回
5 か年目標 [b]		推進
3 か年計画値 [c]		推進

<事業費の執行状況>

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	5 百万円	4 百万円
	平成 27 年度決算額	3 百万円	2 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	4 百万円	3 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	12 百万円	9 百万円
5 か年計画額 [e]		45 百万円	40 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費		うち横浜みどり税	
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]		27%	△	23%	△



3 か年の評価・検証

- 森の手入れで発生した間伐材のチップ化作業支援により、チップを園路に敷くなど、間伐材を現地で活用することで、樹林地の維持管理に貢献しました。
- 森の手入れで発生した間伐材を使用して、新たにクラフトキットや樹名板の作成などの取組も開始し、イベント等で好評を得ました。こうした取組は森づくり活動を幅広い市民にアピールできる取組と考えられます。

3 か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

■ 間伐材チップ化作業支援

市民の森等で活動する森づくり活動団体の維持管理活動により生じた間伐材をチップ化して園路に敷くなど有効活用を図るため、チップ化作業の支援を行いました。

実施か所	区	回数
川井特別緑地保全地区	旭	8
関ヶ谷市民の森	金沢	2
緑地保存地区（能見台東）	金沢	4
新治市民の森	緑	4
鴨居原市民の森	緑	2
もえぎ野ふれあいの樹林	青葉	6
茅ヶ崎公園	都筑	6
鯉ヶ久保ふれあいの樹林	泉	1
古橋特別緑地保全地区	泉	2
源流の森（和泉町）	泉	4
【計】		39



間伐材チップ化作業支援を利用した 森づくり活動団体の声

- ・自分たちで作業をすると危険で大変なので、
民間事業者に作業をしてもらえて助かりました。

【写真上】チップ化作業支援の様子/
 【写真下】集積したチップ
 （金沢区 関ヶ谷市民の森）

■ 間伐材利活用方法の検討

市内で発生する間伐材を有効活用しながら、森への関心をより多くの方にもってもらうため、森の手入れで発生した間伐材を活用しクラフトキットや樹名板を作成しました。



【写真】市内産木材を使用した
樹名板とクラフト

6 森づくりを担う人材の育成

- 森づくり活動に取り組む団体のスキルアップにつながる研修を実施します。
- 森づくりボランティア登録者を対象とした研修を開催するとともに、ボランティアが森づくり活動団体へ加入するための橋渡しを行います。
また、森づくりに関する情報発信を行います。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	森づくり活動団体向けの 研修の実施	森づくりボランティアへの 情報発信（ニュースレター発行）
平成 26 年度実績	16 回	4 回
平成 27 年度実績	14 回	4 回
平成 28 年度実績	11 回	4 回
3 か年累積 [a]	41 回	12 回
5 か年目標 [b]	推進	推進
3 か年計画値 [c]	推進	推進

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	9 百万円	9 百万円
平成 27 年度決算額	6 百万円	6 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	6 百万円	6 百万円
3 か年累積見込額 [d]	21 百万円	21 百万円
5 か年計画額 [e]	41 百万円	41 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	51% ○	51% ○



3か年の評価・検証

- 森での管理に必要な知識や作業に関する研修を開催し、森づくりボランティアなどの育成を推進しました。
- 安全に配慮した作業に関する研修を実施し、森づくり活動団体の安全に関する意識の向上を図りました。
- 森づくり活動の場が年々増加することに加え、既存の団体でも高齢化などにより担い手が不足しているため、引き続き新たな人材の育成を進めるとともに、森づくり活動団体との橋渡しを継続的に行っていく必要があります。

3か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

■ 森づくりを担う人材を育成するための研修

研修名	回数	対象者	
		団体	登録者
「森づくりリーダー養成講座」	4回	○	
「これも覚えよう！30種」（スキルアップ講座）	16回	○	○
「調査・モニタリング研修」（スキルアップ講座）	1回	○	
「作業実習」（スキルアップ講座）	3回	○	
「救急救命講習会」（スキルアップ講座）	2回	○	
「森づくりボランティア基本研修」（必須研修）	2回	○	
「森づくり活動団体基本研修」（必須研修）	4回	○	
「森づくりボランティア入門講座」	9回		○
【計】	41回		



研修参加者の声

- ・樹皮だけで樹木を同定できない場合でも、冬芽を参考にすることで樹木判定に活かそう。（これも覚えよう！30種）
- ・横浜の森を守るためにいかにボランティアの力が大切かわかった。次世代に森を残すために自分も何かしたい。（入門講座）
- ・ハサミ・ノコギリの使い方、手入れの仕方は大変役に立った。非常に充実した研修会であった。（作業研修）



【写真】
「森づくり活動団体基本研修」の様子
（緑区/新治市民の森）

■ 森づくりボランティアの橋渡し

森づくり活動団体に受け入れていただき、森づくりボランティア登録者による杉林の間伐作業を、団体会員の指導を受けながら実施しました。

■ 森づくりに関する情報発信

森づくりボランティアや森づくり活動団体に向けた森づくりに関する情報発信として、『よこはまの森ニュースレター』を年間で4回発行しました。

＜支援対象＞（平成28年度末時点）

森づくり活動団体	73団体
森づくりボランティア	130人

7 森づくり活動団体への支援

- 市民の森や都市公園内の樹林で活動する団体を対象に、森づくりに必要な道具の貸出しを行います。また、活動に対する助成や、専門家派遣による支援を行います。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		森づくり活動団体への支援	
		(樹林地)	(公園)
	平成 26 年度実績	延べ 22 団体	延べ 9 団体
	平成 27 年度実績	延べ 23 団体	延べ 9 団体
	平成 28 年度実績	延べ 34 団体	延べ 10 団体
	3 か年累積 [a]	延べ 79 団体	延べ 28 団体
5 か年目標 [b]		延べ 50 団体	延べ 50 団体
3 か年計画値 [c]		延べ 30 団体	延べ 30 団体

目標・計画値に対する進捗率

		森づくり活動団体への支援	
		(樹林地)	(公園)
5 か年目標に対する進捗率 [a/b×100]		158%	56%
3 か年計画値に対する進捗率 [a/c×100]		263%	93%

<事業費の執行状況>

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	3 百万円	3 百万円
	平成 27 年度決算額	6 百万円	6 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	7 百万円	7 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	16 百万円	16 百万円
5 か年計画額 [e]		28 百万円	28 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]		57%	57%

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む



3か年の評価・検証

- 森づくり活動を行っている団体に対する道具の貸出しや助成等の支援を通じて、樹林地の効率的・効果的な維持管理を推進しました。
- 森づくりに関する技術研修の実施を支援をしたことにより、森づくり活動を担う会員の人材育成につながりました。
- 専門家の派遣により、生物多様性に配慮した保全管理作業のアドバイスを、活動団体のニーズに応える形で行うことができました。
- 今後は、森づくり活動の安全性向上のため、活動団体の安全管理の状況を把握し、より積極的な専門家派遣を行っていくことも必要です。

3か年の総合評価

A



3か年の実績詳細

■ 道具の貸出し

カマやノコギリといった樹林地を管理するための道具や、救急セットなど安全対策用の道具、腕章や帽子など活動をPRするための道具の貸出しを行いました。

■ 活動に対する助成

森づくり活動の内容や成果、団体の活動記録をまとめ、広く地域の方に配布するための広報誌作成や、森づくり活動を担う会員の森づくりに関する技術研修（動植物の生態情報調査・収集方法の研修）の実施に対して助成を行いました。

■ 専門家の派遣

団体が抱える課題の解決に向け、専門家（アドバイザー）派遣による支援を行いました。

	団体	派遣内容
市民の森等	荒井沢市民の森愛護会	・森づくりボランティアによる谷戸の作業体験・活動支援による橋渡し
	飯島市民の森愛護会	・クヌギ林の枝打ちとそだ柵作り
	今宿市民の森愛護会	・ホタルの生息を目標にした湿地の環境整備 ・樹林地管理作業による環境変化の確認 ・樹林地や湿地の環境変化の確認（観察会）と今後の作業及び役割分担（愛護会と横浜市）の確認
	鍛冶ヶ谷市民の森愛護会	・危険斜面地における樹木管理の手法と意義 ・竹林の間伐材を活用した竹柵作り
	綱島市民の森愛護会	・植生調査及び健全な樹林とするための更新計画
	東寺尾ふれあいの樹林愛護会	・森の現状確認と森の魅力を引き出すための課題整理
	市民の森等愛護会、森づくり活動団体	・活動団体による検討会議の開催（橋渡しの課題や今後の方向性について共有）
	ガールスカウト横浜地区スカウトの森	・団体と森づくりボランティアの橋渡し（ロープを使用した伐採や落ち葉かき等を協働で実施） ・森の観察会及びKY活動や草刈実習を通じた安全管理の研修
	メゾンふじのき台保存緑地作業部会	・樹林地管理の中長期計画づくり
公園	陣ヶ下公園愛護会	・植生調査のとりまとめ方法
	茅ヶ崎公園愛護会	・生物多様性を向上させる林床育成方法
	本郷ふじやま公園運営委員会 公園愛護会	・梅林の樹木剪定の方法 ・梅林の樹木剪定成果の確認および施肥の方法

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む



専門家派遣を受けた森づくり活動団体の声

- 役割分担を整理することができたので、よりよい環境づくりのために愛護会でできる作業を行いたい。
- 樹林地管理の方向性について、単なる外部専門家のアドバイスを超える提案をいただくことができた。



【写真】アドバイザー派遣による支援の様子
(旭区/今宿市民の森)

8 森の楽しみづくり

- 森に関わる市民の裾野を広げるため、森に関わるきっかけとなる親子で参加できるイベントや広報活動を展開します。
- 森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための講座等を開催します。



3 年間の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

		森に関わるイベント等の実施
	平成 26 年度実績	107 回
	平成 27 年度実績	132 回
	平成 28 年度実績	106 回
	3 か年累積 [a]	345 回
5 か年目標 [b]		180 回
3 か年計画値 [c]		108 回

目標・計画値に対する進捗率

		森に関わるイベント等の実施
5 か年目標に対する進捗率 [a/b×100]	190%	◎
3 か年計画値に対する進捗率 [a/c×100]	316%	

＜事業費の執行状況＞

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	14 百万円	14 百万円
	平成 27 年度決算額	17 百万円	17 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	16 百万円	16 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	47 百万円	47 百万円
5 か年計画額 [e]		100 百万円	100 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	47%	○	47% ○

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む



3か年の評価・検証

- 5か年目標を上回る実績を上げることができました。引き続き、横浜の森について、多くの市民に理解してもらうため、取組を広げていきます。
- 大学や商工会議所等、多様な団体と協力して事業を進めたことで、市民が森に関わるきっかけをより大きな範囲に広げることにも貢献するとともに、実施者側にも横浜の森について知っていただくことができました。
- 森に関わるきっかけとなるイベント等が市民の側からも開催されるよう、インタープリターの養成講座やフォローアップ研修を実施しました。その結果、修了生によるイベントが市内各地で行われました。

3か年の総合評価

A



3か年の実績詳細

イベント	回数	参加人数
間伐材を活用したクラフト教室の開催	225 回	21,506 人
親子で参加できる森に親しむイベントの開催	66 回	16,271 人
樹林地を利用したウォーキングイベントの開催	25 回	596 人
図書館と連携したイベントの開催	14 回	241 人
森に関わるきっかけづくりパネル展示の実施	15 回	— 人
インタープリター養成講座	全 16 回	41 人が修了
インタープリター養成講座フォローアップ研修	全 6 回	11 人が受講

■ 間伐材を活用したクラフト教室の開催

間伐材に触れ、楽しみながら森づくりについて学ぶクラフト教室を市内各所で開催しました。



参加者の声

- ・とても楽しかった。
- ・横浜の森の事を知ることが出来て良かった。

【写真】

・全国都市緑化よこはまフェア（旭区/里山ガーデン）

■ 親子で参加できる森に親しむイベントの開催

市内大学と連携した「よこはま森の楽校」や夜の森を探検する「生き物ウォッチング」など多くの市民を対象とした様々なイベントを開催しました。



参加者の声

- ・親子で有意義な体験ができました。
- ・みどりの大切さを知りました。
- ・身近な環境で生物の多様性を感じることができました。

【写真】「よこはま森の楽校～森にやってくる生き物たち～」の様子（都筑区/東京都市大学）

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

■ 樹林地を利用したウォーキングイベントの開催



参加者の声

- ・何気なく見過ごしていた木々の話も楽しかった。
- ・忙しい毎日でもフッと自然にかえることができ、有意義な時間を過ごせました。
- ・別の季節にも歩きたいと思いました。

【写真】「みどりアップ健康ウォーキング」の様子
(栄区/瀬上市民の森)

■ 図書館と連携したイベントの開催

子どもたちがネイチャーゲームを通して自然や生き物に対する理解を深め、横浜の森について考えることができるイベントを市内5館の図書館と連携して開催しました。



【写真】「森の中のプレイパーク」の様子
(瀬谷区/本郷三丁目公園)

イベント開催区

神奈川区

中区

保土ケ谷区

都筑区

瀬谷区

■ 森に関わるきっかけづくりパネル展示の開催

市内図書館等で、二十四節気パネルの展示会を行いました。二十四節気毎に里山での行事等を紹介し、横浜のみどりの魅力を発信しました。

【写真】「二十四節気パネル展示会」の様子
(港南区/港南図書館)



■ インタープリター養成講座の開催

自然と人との「仲介」し、その魅力を伝えるインタープリターの養成を目的とし、身近なフィールドで森を楽しむプログラムを自ら企画、運営できるようになることを目標に、講座を実施しました。

【写真】「インタープリター養成講座」の様子
(保土ケ谷区/環境活動支援センター)



9 森に関する情報発信

- 市民の森・ふれあいの樹林のガイドマップを作成し、市民が気軽に森を訪れ、楽しむ環境づくりを推進します。
- ウェルカムセンター5館を運営し、市民が森について理解を深めるための取組を推進します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	ガイドマップ作成	ウェルカムセンターの運営
平成 26 年度実績	3 地域	推進
平成 27 年度実績	2 地域	推進
平成 28 年度実績	2 地域	推進
3 か年累積 [a]	7 地域	推進
5 か年目標 [b]	推進	推進
3 か年計画値 [c]	推進	推進

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	40 百万円	3 百万円
平成 27 年度決算額	42 百万円	3 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	41 百万円	2 百万円
3 か年累積見込額 [d]	123 百万円	8 百万円
5 か年計画額 [e]	230 百万円	30 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	53%	27%
	○	△

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 ― ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む



3か年の評価・検証

- 新規に指定された市民の森を中心にガイドマップを作成したほか、ウェルカムセンターにおいて森の情報提供や講座の開催を行ったことにより、市民が森を訪れ、学ぶ機会を増やすとともに、森の魅力や保全の意義について広く啓発することができました。

3か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

■ ガイドマップの作成

ウォーキング等の散策にも活用できるよう、近接する市民の森、ふれあいの樹林を1枚にまとめたガイドマップを作成しました。

パンフレット作成地域	区
鍛冶ヶ谷市民の森	栄
南本宿市民の森・市沢ふれあいの樹林・境木ふれあいの樹林	旭、保土ヶ谷
今宿市民の森・鶴ヶ峰ふれあいの樹林	旭
川和市民の森	都筑
泉の森ふれあい樹林・中田宮の台市民の森、新橋市民の森	泉
柏町市民の森	旭
朝比奈北市民の森・峯市民の森	金沢、磯子



【写真】朝比奈北市民の森・
峯市民の森
(金沢区、磯子区)

■ ウェルカムセンターの運営

市内5か所にあるウェルカムセンターでは、各館の特徴を生かしながら「森の情報提供」、森を知り、楽しむための講座等を開催する「普及啓発・環境教育」を行いました。



【写真】森の情報提供
(緑区/新治里山公園にいはる
里山交流センター)



【写真】虫の観察会
(戸塚区/舞岡ふるさと村虹の家)

イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

10 水田の保全

- 横浜に残る貴重な水田景観を保全するため、水稻作付を 10 年間継続することを条件に、土地所有者に奨励金を交付します。
- 水田景観を保全するうえで必要な水源を確保するため、まとまりのある水田がある地区を対象に、井戸の設置を支援します。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	水田保全承認面積	水源確保施設整備
平成 26 年度実績	119.7ha	1 か所
平成 27 年度実績	120.1ha	1 か所
平成 28 年度実績	120.8ha	2 か所
3 か年累積 [a]	120.8ha	4 か所
5 か年目標 [b]	125ha	10 か所
3 か年計画値 [c]	122ha	6 か所

目標・計画値に対する進捗率

	水田保全承認面積	水源確保施設整備
5 か年目標に対する進捗率 [a/b×100]	97% ◎	40% ○
3 か年計画値に対する進捗率 [a/c×100]	99%	67%

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	49 百万円	35 百万円
平成 27 年度決算額	36 百万円	34 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	58 百万円	33 百万円
3 か年累積見込額 [d]	143 百万円	102 百万円
5 か年計画額 [e]	343 百万円	183 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	42% ○	56% ○



3か年の評価・検証

- 3 か年で新規に承認された 6.9ha を加えて水田保全承認面積が水田面積全体の約 9 割となり、事業がおおむね順調に進みました。
- 水田は畑作に比べて収益性が低いことに加え、耕作者の高齢化により水稻作付が困難になっている状況の中で、水田保全承認や水源確保のための井戸設置に対する支援は、水田の継続に対して一定の効果があったと考えられます。

3か年の総合評価

B

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる



3 か年の実績詳細

■ 水田保全承認面積の区別内訳

区名	面積（うち新規）	区名	面積（うち新規）	区名	面積（うち新規）
神奈川	0.1ha	港北	1.1ha	戸塚	9.7ha（0.5ha）
港南	0.7ha（0.1ha）	緑	35.4ha（2.6ha）	栄	2.6ha
保土ケ谷	0.2ha	青葉	38.3ha（2.4ha）	泉	21.1ha（1.0ha）
旭	0.9ha	都筑	6.8ha（0.1ha）	瀬谷	3.8ha（0.3ha）
※四捨五入の関係により面積の合計は 120.8ha と一致しません。				計	120.8ha（6.9ha）



【写真】夏の水田（緑区）



【写真】秋の水田（戸塚区）

■ 水田保全の維持に必要な井戸の掘削とポンプの更新を支援しました。

水稻作付の継続に必要な水を確保するための井戸の掘削とポンプ更新を支援しました。

- ・井戸施設設置：1 か所（緑区）
- ・井戸掘削：1 か所（緑区）
- ・ポンプ更新：2 か所（青葉区、緑区）



【写真】井戸掘削の様子（緑区）



【写真】設置を支援した井戸施設（緑区）

11 特定農業用施設保全契約の締結

- 市と契約を結び、市長に指定された「農業用施設用地」の固定資産税・都市計画税を10年間軽減します。



3か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

		特定農業用施設保全契約の締結
	平成26年度実績	12件 (1,348㎡)
	平成27年度実績	14件 (2,065㎡)
	平成28年度実績	14件 (1,640㎡)
	3か年累積 [a]	40件 (5,053㎡)
5か年目標 [b]		制度運用
3か年計画値 [c]		制度運用

＜事業費の執行状況＞

		事業費	うち横浜みどり税
	平成26年度決算額	1 百万円	0 百万円
	平成27年度決算額	1 百万円	0 百万円
	平成28年度決算見込額 ※平成29年4月30日時点の数値	1 百万円	0 百万円
	3か年累積見込額 [d]	3 百万円	0 百万円
5か年計画額 [e]		5 百万円	— 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]		60%	◎
		— %	—



3か年の評価・検証

- 毎年度10件以上の契約を結んでおり、概ね計画通りの進捗となりました。
- 農家の負担が軽減されることで、その農家が耕作する農地を保全することにつながりました。

3か年の総合評価

B



3 年の実績詳細

■ 農業用施設の指定基準

- (1) 全て農業用に使用されている施設。
- (2) 施設の一部が農業以外の用途に使用されている場合は、以下の要件を満たす施設。
- ・ 農業専用部分と非農業専用部分が壁などで明確に分かれていること
 - ・ 農業専用部分の床面積の合計が延床面積の2分の1以上であること
 - ・ 二階建て以上の場合、一階はすべて農業専用であること



【写真】指定された農業用施設（保土ケ谷区）



【写真】指定された農業用施設（栄区）

■ 区別指定一覧

区名	件数	指定面積
鶴見	1 件	189 m ²
神奈川	3 件	221 m ²
保土ケ谷	3 件	291 m ²
旭	3 件	380 m ²
港南	1 件	111 m ²
緑	2 件	161 m ²

区名	件数	指定面積
青葉	3 件	527 m ²
都筑	1 件	23 m ²
泉	3 件	286 m ²
戸塚	15 件	2271 m ²
栄	2 件	163 m ²
瀬谷	3 件	431 m ²
合 計	40 件	5,053 m ²

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません。

12 農景観を良好に維持する取組の支援

- 生物多様性の保全に配慮し、周辺環境と調和した良好な農景観を保全・形成するため、地域の農家が組織する団体の維持・管理の取組を支援します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

	良好に維持されている農地の面積	田園景観保全 水路整備	共同利用設備の整備
平成 26 年度実績	704.3ha	1 地区	2 件
平成 27 年度実績	718.0ha	2 地区	1 件
平成 28 年度実績	723.0ha	3 地区	2 件
3 か年累積 [a]	723.0ha	6 地区	5 件
5 か年目標 [b]	680ha	5 地区	25 件
3 か年計画値 [c]	721ha	3 地区	15 件

目標・計画値に対する進捗率

	良好に維持されている農地の面積		田園景観保全 水路整備		共同利用設備の整備	
5 か年目標に対する 進捗率 [a/b×100]	106%	◎	120%	◎	20%	△
3 か年計画値に対する 進捗率 [a/c×100]	100%		200%		33%	

＜事業費の執行状況＞

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	75 百万円	17 百万円
平成 27 年度決算額	96 百万円	17 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	96 百万円	15 百万円
3 か年累積見込額 [d]	267 百万円	49 百万円
5 か年計画額 [e]	562 百万円	200 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	48%	○
		25%
		△

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる



3 か年の評価・検証

- 農地の保全活動に対して支援を行うことで、地域での水路清掃などの管理活動が活発になり、まとまりのある農地の環境・農景観が良好に維持されました。
- 生物多様性等環境に配慮した水路整備（田園景観保全水路整備）に対する支援は、畑などへの転用による水田の減少の抑制効果や、農景観及び農的環境の向上に効果があったと考えます。
- 地域団体が利用するたい肥化設備などの共同利用設備の整備については助成件数が伸びていないため、支援の対象となる設備を各団体の状況に合わせて、柔軟に支援できる方向で条件の見直しを行いました。

3 か年の総合評価

B



3 年間の実績詳細

■ 農地とその周辺の農景観保全のための活動を支援しました

まとまりのある農地の維持管理活動を行っている、各地区の農家団体を支援するとともに、農地周辺部の道路・水路の清掃・草刈りや、景観植物の植栽・管理といった取組に対して支援を行いました。

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
①	農地維持管理団体への支援	52 団体	55 団体	57 団体
②	道路・草刈りを行う団体への支援 ※	46 団体	46 団体	51 団体
③	景観植物の植栽・管理を行う団体への支援 ※	5 団体	5 団体	5 団体

※②・③は、①の団体のうち、当該の取組を行っている団体に対する支援です。

【写真】地域団体により保全されている農景観（泉区）



■ 水路機能の維持のための水路改修及び環境に配慮した水路整備を支援しました

老朽化し、機能が低下している水路の改修と併せて、環境に配慮した水路整備について支援を行いました。



【写真】水路整備により保全をはかった水田（左：緑区、右：青葉区）

■ 共同利用設備の整備

農業活動により生じるせん定枝や作物残さ等を堆肥化してリサイクルに取り組む団体に、必要な機械や設備の購入を支援しました。

区	件数
保土ヶ谷区	1 件
旭区	1 件
緑区	1 件
栄区	1 件
瀬谷区	1 件



【写真】せん定枝チッパー（左）とバケットローダー（右）（旭区）

13 多様な主体による農地の利用促進

- 意欲ある農家や新規参入を希望する企業等が農地を安定的に利用できるよう、農地を長期間貸し付ける場合、農地所有者に対し支援します。
- 遊休化した農地を市が一時的に借り受けて復元し、農地の利用を希望する担い手に貸し付けます。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

		長期貸付開始農地（累計貸付農地）
	平成 26 年度実績	4.1ha (66.4ha)
	平成 27 年度実績	10.6ha (77.0ha)
	平成 28 年度実績	16.6ha (93.6ha)
	3 か年累積 [a]	93.6ha
5 か年目標 [b]		80ha
3 か年計画値 [c]		79ha

目標・計画値に対する進捗率

長期貸付開始農地		
5 か年目標に対する進捗率 [a/b×100]	117%	◎
3 か年計画値に対する進捗率 [a/c×100]	118%	

＜事業費の執行状況＞

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	23 百万円	23 百万円
	平成 27 年度決算額	31 百万円	31 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	31 百万円	30 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	85 百万円	84 百万円
5 か年計画額 [e]		177 百万円	177 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	48%	○	47%
			○



3か年の評価・検証

- 平成 22 年度から運用してきた農地の貸し借りを促進する制度が浸透し、目標を上回る進捗となりました。
- 農地の長期貸付が進み、意欲のある担い手により遊休農地が耕作されることで、営農環境が向上し、良好な農景観が保全されました。

3か年の総合評価

A



3 か年の実績詳細

■ 長期間の農地貸付の支援を行いました

農地の遊休化を防ぐためには、安定的な農業経営が必要です。農地を長期間借りられるようになると今後の農業経営の見通しが立てやすくなり、農業経営の安定化に役立つため、市は 6 年以上の長期貸付を支援しています。

農家が長期間安定して耕作を行うことで、良好な農景観が維持されます。



【写真】長期貸付した農地（旭区）



【写真】長期貸付した農地（戸塚区）



【図】長期貸付農地面積の推移



利用者の声

- ・農地を長期で借りることができ、長期的な作付計画を立てることができるようになりました。

14 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

- 収穫体験から本格的な農作業まで、様々な市民ニーズに合わせた農園の開設支援や整備を進めます。



3 年間の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		様々な市民ニーズに合わせた農園の開設							
		合計		収穫体験農園		市民農園		農園付公園	
	平成 26 年度実績	5.7ha		1.5ha		2.8ha		1.4ha	
	平成 27 年度実績	4.6ha		1.0ha		2.2ha		1.4ha	
	平成 28 年度実績	5.6ha		2.5ha		2.1ha		1.0ha	
	3 か年累積 [a]	15.9ha		5.0ha		7.1ha		3.8ha	
5 か年目標 [b]		25.8ha		12.5ha		6.0ha		7.3ha	
3 か年計画値 [c]		(15.5ha)		—		—		—	
		目標・計画値に対する進捗率							
		合計		収穫体験農園		市民農園		農園付公園	
5 か年目標に対する 進捗率 [a／b×100]		62%	◎	40%	○	118%	◎	52%	○
3 か年計画値に対する 進捗率 [a／c×100]		103%		—		—		—	

<事業費の執行状況>

		事業費		うち横浜みどり税	
	平成 26 年度決算額	739 百万円		354 百万円	
	平成 27 年度決算額	602 百万円		65 百万円	
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	695 百万円		227 百万円	
	3 か年累積見込額 [d]	2,036 百万円		646 百万円	
5 か年計画額 [e]		2,514 百万円		1,101 百万円	
計画額に対する進捗率					
		事業費		うち横浜みどり税	
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]		81%	◎	59%	○

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる



3か年の評価・検証

- 開設支援や整備を行った農園を合計すると、3か年で15.9haとなり、果物のもぎとりや野菜の栽培など、市民が農を楽しむ場が多く作られました。
- 事業として農園の開設に関心を持つ農家も多く、継続して取り組むことで、市民だけでなく農家のニーズにもこたえることが可能です。
- 農園付公園は、3か年で整備が完了した7か所のほか、複数箇所で事業が進んでいます。

3か年の総合評価

B



3 か年の実績詳細

■ 収穫体験農園の開設支援

ナシ、ブドウなどの果樹園の整備支援を行い、農家が栽培した旬の果物を収穫体験できる農園が増えました。

農園開設整備の支援		
神奈川区	1 か所	0.1ha
旭区	2 か所	0.2ha
港北区	1 か所	0.1ha
緑区	3 か所	0.6ha
都筑区	3 か所	0.1ha
青葉区	1 か所	0.1ha
戸塚区	5 か所	0.6ha
泉区	6 か所	0.8ha
瀬谷区	4 か所	0.9ha

農園の内訳	
ナシ	8 か所
ブドウ	9 か所
カキ	2 か所
ミカン	3 か所
イチゴ	1 か所
キウイ	2 か所
ブルーベリー	3 か所
イチゴ、トマト	1 か所

果樹苗木育成の支援	
11 件	2.1ha

※四捨五入および重複か所があるため、内訳と合計は一致しません。

イモ掘取り等の支援	
1 件	0.5ha

※市内の収穫体験農園：34 か所
 (平成 29 年 3 月末時点)



農園開設者の声

- お客様の笑顔を楽しみに、品種等の勉強もしながら、日々、栽培に勤しんでいます。



【写真】開設を支援した収穫体験農園
 (ミカン／緑区東本郷町)

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 市民農園の開設支援

土地所有者が農園を開設するための支援を行い、3か年で7.1haの農園が開設されました。

- ・特区農園…区画貸しタイプの市民農園
- ・環境学習農園…児童・生徒などを対象に農家が指導を行う農園

区	特区農園	環境学習農園	計
神奈川	0.49ha	—	0.49ha
港南	0.14ha	—	0.14ha
保土ケ谷	0.34ha	—	0.34ha
旭	0.75ha	—	0.75ha
磯子	0.06ha	—	0.06ha
港北	0.65ha	—	0.65ha
緑	0.52ha	—	0.52ha
青葉	1.45ha	—	1.45ha
都筑	0.23ha	—	0.23ha
戸塚	1.49ha	0.14ha	1.63ha
栄	0.07ha	—	0.07ha
泉	0.84ha	—	0.84ha



【写真】特区農園（戸塚区）



【写真】環境学習農園（戸塚区）

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません



農園利用者の声

- ・生徒に直接作物の栽培教育をすることができて大変役立ちました。
（環境学習農園を利用している小学校）
- ・身近な場所で作物の栽培を体験できてよかった。（特区農園利用者）

■ 農園付公園の整備

平成 29 年 4 月に 2 か所（1.0ha）が開園し、3 か年で 7 か所（3.8ha）の農園付公園の整備を完了しました。

区	公園名	面積
鶴見	東寺尾一丁目ふれあい公園	0.3ha
神奈川	菅田町赤坂公園	0.4ha
保土ケ谷	今井の丘公園（拡張）	0.6ha
港北	師岡町梅の丘公園	1.0ha
都筑	大榎杉の森ふれあい公園	1.0ha
戸塚	ハマヤク農園	0.4ha
泉	泉が丘公園（拡張）	0.1ha

●市内の農園付公園
 4.2ha/8 か所（平成 29 年 3 月末時点）
 ※平成 25 年度開園の南本宿第三公園
 （0.4ha）を含む



【写真】今井の丘公園（保土ケ谷区）



【写真】菅田町赤坂公園（神奈川区）



農園付公園の利用者の声

- ・野菜作りの経験はありませんでしたが、まわりの方からいろいろ助言をいただきながら野菜を育てています。
- ・野菜の世話をするために毎日公園に行くので、地域の人たちが自然と集まる場所になっています。

15 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

- 市民と農家を結ぶ交流拠点である横浜ふるさと村や恵みの里を中心に、市民が農と触れ合う機会を提供します。
- 農家と地域住民の協働により、連携して地域の農的環境の保全を図る取組を支援します。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

		農体験教室 などの実施	あぐりツアー の開催	農ある地域づ くり協定 実施件数	農体験講座
	平成 26 年度実績	94 回	3 件	- 件	5 回
	平成 27 年度実績	89 回	3 件	2 件	5 回
	平成 28 年度実績	87 回	4 件	1 件	5 回
	3 か年累積 [a]	270 回	10 件	3 件	15 回
5 か年目標 [b]		500 回	20 件	4 件	25 回
3 か年計画値 [c]		300 回	12 件	4 件	15 回
目標・計画値に対する進捗率					
		農体験教室 などの実施	あぐりツアー の開催	農ある地域づ くり協定実施 件数	農体験講座
5 か年目標に対する 進捗率 [a/b×100]		54% ○	50% ○	75% ◎	60% ◎
3 か年計画値に対する 進捗率 [a/c×100]		90%	83%	75%	100%

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	11 百万円	0 百万円
平成 27 年度決算額	11 百万円	0 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	9 百万円	0 百万円
3 か年累積見込額 [d]	31 百万円	0 百万円
5 か年計画額 [e]	62 百万円	0 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	50% ○	— —



3 か年の評価・検証

- 事業全体として 3 か年目標に対して約 9 割の進捗となっており、概ね順調な進捗でした。
- 横浜ふるさと村、恵みの里での米作り教室やみそ作り教室、サツマイモ等の収穫体験により、市民が農と触れ合う機会が増えました。
- 農のある地域づくり協定事業は、3 か年目標である 4 件のうち、3 件の進捗となりました。農家と地域住民の協働による、地域の農的環境の保全が進んでいます。
- 農体験講座の実施により、小学生が家族と一緒に農とふれあえる機会を増やすことができました。引き続き、農体験の場を提供していくとともに、農作業の体験だけでなく、収穫物を利用した食育につなげる等、講座の取組を進めます。

3 か年の総合評価

A

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる



3 か年の実績詳細

■ 農体験教室などの実施に対して支援しました

横浜ふるさと村や恵みの里において、農家団体が実施した農体験教室等に対して支援しました。

＜横浜ふるさと村、恵みの里の開催実績＞

場所	回数	詳細
舞岡ふるさと村	48 回	トウモロコシ・ジャガイモ収穫体験、農業イベント開催等
田奈恵みの里	67 回	米作り教室、農産加工教室、サツマイモ掘り等
新治恵みの里	74 回	米・大麦・小麦作り教室、農業イベント開催等
都岡地区恵みの里	57 回	もち米、小麦・サツマイモ作り教室等
柴シーサイド恵みの里	24 回	ミカン狩り、ジャガイモ収穫体験、農業イベント開催等
合計	270 回	



【写真】ラッカセイ収穫体験
(恵みの里の収穫体験
/緑区長津田三丁目)



【写真】サトイモ掘り
(ふるさと村の収穫体験
/戸塚区舞岡町)



【写真】お米の収穫
(恵みの里の農業教室
/緑区新治町)

■ 農ある横浜・あぐりツアーを開催しました

市民に向けて農業専用地区などの市内の農畜産物の生産現場や直売所の見学を行うことで、市内の農業を身近に感じるだけでなく、農業に対する理解も深めていただきました。

＜あぐりツアー開催実績＞

場所	時期	詳細
神奈川区	平成 26 年 8 月	農業専用地区の見学、浜なし・浜ぶどうの収穫体験
泉区	平成 26 年 9 月	直売所の見学とサツマイモ掘り
神奈川区、都筑区	平成 27 年 2 月	野菜の栽培施設の見学、イチゴの収穫体験
青葉区	平成 27 年 9 月	寺家ふるさと村の見学、浜なしの話・収穫体験
保土ケ谷区	平成 27 年 11 月	苺部大根の話と収穫体験、直売所見学
都筑区	平成 28 年 3 月	野菜の栽培施設の見学、イチゴの収穫体験
保土ケ谷区	平成 28 年 8 月	横浜の農業の話、環境活動支援センター見学、ナシ・ブドウの収穫体験
青葉区、緑区	平成 28 年 10 月	サツマイモ掘り、田奈恵みの里の話、四季菜館見学
保土ケ谷区	平成 28 年 11 月	西谷農業専用地区の見学、苺部大根の話と収穫体験、直売所見学
金沢区	平成 28 年 12 月	柴農業専用地区の見学、ミカン狩り、柴シーサイド直売所見学



参加者の声

- ・ 自然豊かな場所で話を聞きながら散策できて楽しかった。
- ・ 横浜にこんなに農地があるなんて知らなかった。



【写真】 苺部大根の収穫体験
(保土ケ谷区)



【写真】 農家による説明と
ミカン狩り (金沢区)

■ 市民と農家の協働による「農のある地域づくり協定」を締結しました

農家と地域住民が協働で農的環境を維持・保全する活動に対して支援を行いました。

<3 か年の新規協定一覧協定一覧>

区・町名	支援内容
神奈川区三枚町	援農、農産加工活動ほか
戸塚区舞岡町	援農、地域交流活動ほか
保土ケ谷区上菅田町・ 緑区鴨居七丁目	援農、景観保全活動ほか



【写真】サトイモの土寄せ作業
(緑区鴨居七丁目)



活動に参加した 住民の声

- ・農家の作業を実体験し、農家がどんなことで苦労しているのかが分かりました。

■ 家族で学ぶ農体験講座を開催しました

小学生が家族と一緒に作物の植え付けから収穫までを体験する連続講座を環境活動支援センター（保土ケ谷区）内の畑で開催しました。



参加者の声

- ・作業は大変だったけど、初めて体験することばかりで楽しかった。
- ・鍬や鎌を使うのが難しかった。
- ・試食が本当においしかった。家でも収穫物を食べながら、講座の話をした。



【写真】みんなで除草作業



【写真】サツマイモの収穫

16 地産地消にふれる機会の拡大

- 地域でとれた農畜産物などを販売する直売所の整備等の支援を実施するとともに、市民が楽しみながら農畜産物を購入できる青空市の運営を支援します。
- 市内の植木農家や花き農家が生産した苗木や花苗を、市民への配布や、公共施設や農地の縁辺部等への植栽に活用します。
- 地産地消に関する情報誌・パンフレットの発行や、イベントの開催などによる情報発信・PR を実施します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		直売所等の 支援		青空市の 運営支援		緑化用植物の 生産・配布		情報発信・ PR 活動	
	平成 26 年度実績	4 件		4 件		27,533 本		推進	
	平成 27 年度実績	11 件		5 件		26,108 本		推進	
	平成 28 年度実績	10 件		5 件		26,560 本		推進	
	3 か年累積 [a]	25 件		14 件		80,201 本		推進	
5 か年目標 [b]		52 件		25 件		125,000 本		推進	
3 か年計画値 [c]		31 件		15 件		75,000 本		推進	
		目標・計画値に対する進捗率							
		直売所等の 支援		青空市の 運営支援		緑化用植物の 生産・配布		情報発信・ PR 活動	
5 か年目標に対する 進捗率 [a/b×100]		48%	○	56%	○	64%	◎	—	
3 か年計画値に対する 進捗率 [a/c×100]		81%		93%		107%		—	

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

＜事業費の執行状況＞

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	28 百万円	0 百万円
平成 27 年度決算額	36 百万円	0 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	34 百万円	0 百万円
3 か年累積見込額 [d]	98 百万円	0 百万円
5 か年計画額 [e]	257 百万円	0 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	38% △	— —



3 か年の評価・検証

- 「はまっ子朝市」いずみ野即売会の他、24 件の直売所等の整備を通じて、市民が身近な所で市内産農畜産物を購入できる場等を増やしました。また、青空市でのイベントの開催により、農家との交流の機会を提供しました。
- 市民配布や公共緑化等を通じて、市内産植木や草花に親しめる機会を創出しました。
- 情報発信・PR活動については、横浜の農業や農畜産物をより身近に感じていただく観点から、生産者や事業者の取組やマルシェの情報などを記載した情報誌を発行しました。また、イベントについても、生産者、企業、大学とも連携し、効果的に実施しました。今後は、市内産農畜産物に関心はあるものの、日常的に購入するには至っていない層へのアピールが必要です。

3 か年の総合評価

B



3 年間の実績詳細

■ 直売所、加工所の備品購入の支援を行いました

直売所等を支援することによって、市民がより身近に新鮮な農畜産物を購入できる機会を提供することができました。また、青空市のイベント開催を支援し、市民が農家と交流できる機会を提供することができました。

直売所等の支援	
神奈川区	3 件
旭区	3 件
港北区	5 件
緑区	4 件
都筑区	1 件
戸塚区	4 件
泉区	5 件
合計	25 件



【写真】 備品購入を支援した直売所
 (「はまっ子朝市」いずみ野即売会/泉区)



【写真】 運営を支援している青空市
 (横浜中部地区市民朝市/保土ケ谷区)

青空市の運営支援		
西区	3 件	みなとみらい農家朝市 (高島中央公園)
保土ケ谷区	3 件	横浜中部地区市民朝市 (保土ケ谷公園ミニ運動場)
緑区	5 件	長津田駅前直売所 (横浜農協長津田支店前) 北八朔日曜朝市直売会 (北八朔上自治会館前広場)
戸塚区	3 件	東戸塚市民朝市 (東戸塚駅西口セントラルフィットネスクラブ東戸塚第1 駐車場)
合計	14 件	

■ 市内産の苗木・花苗をPRしました

市内産の苗木・花苗のイベントでの市民配布や公共緑化、区役所等での展示を通じて、市内産植木や草花に親しめる機会を創出するとともに、多様な横浜の農をPR しました。



【写真】 市内産苗木の配布
 (舞岡ふるさと村 虹の家/戸塚区)



【写真】 花苗の配布・展示
 (マークイズみなとみらい/西区)

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 情報発信・PR

市民が農を身近に感じるための取組として、「はまふうどナビ」等の情報誌を発行したほか、みなとみらい地区でPRイベント「横浜食と農の祭典 2014」「横浜食と農の祭典 2015」を開催しました。また、JA横浜と連携したイベント「横浜農業の彩典 2016」では、市内の生産者が育てた野菜苗や花苗を展示し、横浜の魅力ある農業と農畜産物を「横浜農場」としてPRするとともに、展示後の苗は、子どもたちの学習に活用してもらうため、農に触れる機会の少ない都心部の小学校・保育所等に配布しました。

はまふうどナビ	
第33号	横浜の夏 とうもろこし特集
第34号	太陽の下でたっぷりの水と栄養を吸って育った里芋特集
第35号	横浜農場物語 横浜を彩る花特集
第36号	横浜農場発 横浜のたまご特集
第37号	とれたてホクホク新じゃが特集
第38号	黄金色に輝く田園風景 横浜の米特集
第39号	はまふうど鍋特集 (市内産の野菜を用いた鍋)
第40号	畑とつながる横浜生まれのいいもの特集
第41号	横浜野菜サラダ図鑑
第42号	地産地消マルシェ&イベント特集
第43号	丸ごとシャキッと！横浜キャベツ特集
第44号	よこはま花特集



【写真】はまふうどナビ



【写真】「横浜農業の彩典 2016」(グランモール公園/西区)



横浜農業の彩典 2016 来場者の声

- ・横浜の農業の多様性に驚きました。
- ・苗が大変立派で、農家さんに育て方のコツを聞きたいです。

17 地産地消を広げる人材の育成

- 地産地消を広げるはまふうどコンシェルジュを育成するとともに、活動を支援します。
- 地産地消に関するフォーラムを、市民・企業等と連携して開催します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	はまふうどコンシェルジュの 活動支援	フォーラムの開催
平成 26 年度実績	14 件	1 回
平成 27 年度実績	22 件	1 回
平成 28 年度実績	27 件	1 回
3 か年累積 [a]	63 件	3 回
5 か年目標 [b]	100 件	5 回
3 か年計画値 [c]	60 件	3 回

目標・計画値に対する進捗率

	はまふうどコンシェルジュの 活動支援	フォーラムの開催
5 か年目標に対する 進捗率 [a/b×100]	63% ◎	60% ◎
3 か年計画値に対する 進捗率 [a/c×100]	105%	100%

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	2 百万円	0 百万円
平成 27 年度決算額	3 百万円	0 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	3 百万円	0 百万円
3 か年累積見込額 [d]	8 百万円	0 百万円
5 か年計画額 [e]	22 百万円	0 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	36% ○	—

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる



3か年の評価・検証

- はまふうどコンシェルジュの育成は着実に進んでおり、市民向けのマルシェ、収穫体験等の活動が活発になっています。今後は、コンシェルジュによる自主的な活動の場や機会をさらに充実させるため、きめ細かな支援が必要です。
- フォーラムについては、「地産地消のビジネス」「横浜の農業・野菜の魅力の伝え方」など、毎年テーマを変えながら、生産者、事業者、市民の皆様の情報交換や交流を行い、ネットワークが拡充されました。

3か年の総合評価

A



3 か年の実績詳細

■ はまふうどコンシェルジュの活動支援を行いました

地産地消を広げる人材として、はまふうどコンシェルジュを育成するとともに、コンシェルジュが開催するマルシェや市民向けバスツアーなどの活動支援を行っています。

3 か年で奨励事業 56 件・補助事業 7 件の計 63 件の活動支援を行いました。

はまふうどコンシェルジュの活動支援			
【奨励事業】56 件		【補助事業】7 件	
マルシェの開催	26 件	講演会の開催と印刷物の発行	1 件
農作業体験教室の開催（単日）	13 件	市民向けイベントの開催	6 件
農作業体験教室の開催（期間）	10 件		
市民向けバスツアーの開催	7 件		

はまふうどコンシェルジュ育成講座	
第1回	横浜の「農」と地産地消（市の農業の概要と地産地消の取組についての講義）
第2回	横浜の「農」を味わう（中央卸売市場の見学と横浜野菜を使った調理実習等）
第3回	横浜の「農」を体験する（生産者と一緒に収穫や直売の体験）
第4回	横浜の「農」を巡る（市内の生産現場を見学するバスツアー）
第5回	これからの地産地消（今後の活動などを考えるワークショップを実施）



【写真】マルシェ



【写真】農作業体験教室



【写真】バスツアー

■ 「食と農のフォーラム」を実施しました

地産地消に取り組む市民・企業等の交流や情報交換等を行うフォーラムを、市民・企業と連携して開催しました。

年度	①開催日 ②開催場所 ③来場者数	内容
平成 26 年度	①平成 27 年 2 月 4 日 14 時～17 時 ②ヨハマ創造都市センター ③約 150 人	●基調講演 「あなたが地域を輝かせる 10 のヒント」 ●トークセッション ●交流会
平成 27 年度	①平成 28 年 2 月 9 日 15 時～17 時 30 分 ②横浜開港記念会館 ③約 80 人	●事例紹介 ・都市型マルシェ”横浜北仲マルシェ”について ・新たな流通システム”SEND”の構築と展開について ・市と連携した農家と飲食店の交流について ●トークセッション ●交流会
平成 28 年度	①平成 29 年 2 月 14 日 13 時 30 分～16 時 30 分 ②横浜開港記念会館 ③約 30 人	●講義 「横浜の農業・野菜の魅力の伝え方」 ～「神奈川食べる通信」の制作を通じて～ ●グループワーク ●発表・意見交換会

【平成 28 年度フォーラムの様子】



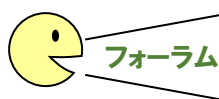
【写真】講義



【写真】グループワーク



【写真】発表、意見交換



フォーラム参加者の声

- ・生産者から意見を聞き出す方法や写真の撮り方など、参考になることがたくさんありました。
- ・グループごとに異なる媒体を選んだことで色々な視点から得るものがありました。

18 市民や企業等との連携

- 地産地消を広げる「農と企業等との連携」のマッチングを行います。
- 市内の中小企業等を対象とした、地産地消に関するビジネスを創出するための支援を行います。
- 学校給食での市内産農産物の利用促進や食育の推進を図るため、企業等と連携した小学生の料理コンクールやパンフレットの配布などを実施します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	企業等との連携	ビジネス創出支援	学校給食での市内産農産物の利用促進
平成 26 年度実績	5 件	推進	推進
平成 27 年度実績	8 件	5 件	推進
平成 28 年度実績	12 件	5 件	推進
3 か年累積 [a]	25 件	10 件	推進
5 か年目標 [b]	50 件	25 件	推進
3 か年計画値 [c]	20 件 (※)	12 件 (※)	推進

目標・計画値に対する進捗率

	企業等との連携	ビジネス創出支援	学校給食での市内産農産物の利用促進
5 か年目標に対する進捗率 $[a/b \times 100]$	50% ○	40% ○	—
3 か年計画値に対する進捗率 $[a/c \times 100]$	125%	83%	—

※各事業の年度ごとの計画値

	企業等との連携	ビジネス創出支援
平成 26 年度	5 件	—
平成 27 年度	5 件	5 件
平成 28 年度	10 件	7 件
平成 29 年度	15 件	8 件
平成 30 年度	15 件	5 件

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	1 百万円	0 百万円
平成 27 年度決算額	4 百万円	0 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	11 百万円	0 百万円
3 か年累積見込額 [d]	16 百万円	0 百万円
5 か年計画額 [e]	43 百万円	0 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	37% ○	— —



3 か年の評価・検証

- 地産地消に関する企業からの相談は毎年増加しており、企業等との連携による、市内産農畜産物を使用した新商品の開発やマルシェの開催などの取組が進みました。
- 地産地消ビジネスの創出支援により、新規創業者による市内産農畜産物を使用した新たな加工品（ドレッシング、ジャムなど）が新たに生まれるなど、様々な取組が広がっています。
- 小学校給食での市内産農産物（ダイコン、キャベツなど）の一斉供給を行うとともに、小学生が市内産農産物を使用した学校給食のメニューを提案する「はま菜ちゃん料理コンクール」の取組でも年々参加者が増加し、子どもたちに地産地消の重要性が浸透しています。

3 か年の総合評価

B



3 か年の実績詳細

■ 企業等と連携しました

企業と連携し、市内産農畜産物を使用した新商品の開発やマルシェの開催等を行い、市内産農畜産物のPRを図りました。

平成 26 年度 連携実績 【連携件数：5 件】	
そごう等との連携によるマルシェの開催	4, 7, 11 月
ヤマザキ製パン(株)との連携による新商品の企画及びPR	10~12 月
みなとみらい地区ホテル等との連携による食と農の祭典の開催	11 月
東京ガス(株)との連携による「地産地消・食育」をテーマとした料理教室の開催	11 月 27 日
JR東日本との連携による横浜線沿線でのマルシェ開催等	通年

平成 27 年度 連携実績 【連携件数：8 件】	
東日本旅客鉄道(株) 横浜支社との連携による市内産トマトソースを使った新商品の企画・PR	6~8 月
(株)ミツハシとの連携による市内産米の販売	9 月
山崎製パン(株) 横浜第二工場との連携による横濱ビーフを使った新商品の企画・PR	9~10 月
(株)そごう・西武 そごう横浜店との連携による市内産リンゴを使った新商品の企画	9~10 月
みなとみらい地区ホテル等との連携による食と農の祭典の開催	11 月
(株)代官山ワークス等との連携による「横浜北仲マルシェ」への市内農家の参加	1~3 月
(株)横浜赤レンガとの連携によるイベント「ストロベリーフェスティバル」における市内産イチゴの販売	2 月
(株)横浜赤レンガとの連携によるイベント「鍋小屋 2016」における市内産春菊・シイタケの使用	2 月

平成 28 年度 連携実績 【連携件数：12 件】	
東日本旅客鉄道(株)横浜支社との連携による横浜線沿線でのマルシェの開催	4 月~
(株)ルミネ ルミネ横浜店との連携によるマルシェの開催	4 月~
バイクォーターにおけるイベントでの市内産農畜産物の販売	5 月
横浜農業協同組合との連携による横浜農場のPR	5 月
山崎製パン(株) 横浜第二工場との連携による市内産トマトを使用した新商品の企画・PR	7~8 月
(株)ルミネ ルミネ横浜店との連携によるイベント「FUN! NIPPON FESTIVAL」における、飲食店での横浜産野菜を使用した限定メニューの提供	8 月
カルビー(株)との連携による市内産農産物を使用した試食品の提供及び直売の実施	9 月
オーケー(株)との連携による店舗での市内産農産物の販売	9 月~
東京家政学院大学との連携による講義及び朝市へのアンケート調査の実施	10~11 月
市内レストラン・飲食店との連携による地産地消フェアの開催	11 月
MARK IS・横浜ワールドポーターズとの連携による花き展覧会のPR(花の展示)	11 月
(株)横浜赤レンガとの連携によるイベントでの市内産イチゴの販売・PR	2 月






【写真】

①山崎製パンによる新商品 ②ルミネマルシェの開催 ③みなとみらいホテルでの地産地消フェアの実施
④Yokohama Strawberry Festival 2017 での横浜産イチゴの販売

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 地産地消のビジネス創出を支援しました

ビジネスプラン策定を支援する育成講座を開催しました。また、平成 26・27 年度の育成講座を受講し、補助対象に選定された計 10 件の事業化を支援するとともに、平成 29 年度に事業化を支援する 5 件の事業を新たに選定しました。

<平成 27 年度の支援対象事業>

事業名	事業者名	内容
地産地消の店 まごころふぁーむ	横山 宜美	こだわって栽培したトマト「サンロード」を使用したオリジナル商品の開発と販売
旅するコンフィチュールギフト商品開発	違 克美	市内産農産物等を使用したコンフィチュール（ジャム）のギフト商品開発
オフィスに届ける サラダランチ	有澤 厚子	市内産の野菜を使用したサラダランチを開発しオフィスにお届け
横浜青みかん商品化 プロジェクト	奥井 奈都美	摘果された青みかんを使用したドレッシングの開発と販売
こどもやさい検定 プロジェクト	和賀 康子	親子で実施できるやさい検定の企画と開発



<平成 28 年度の支援対象事業>

事業名	事業者名	内容
サッと炊ける フライパンごはん	東 みちよ	市内産の米を使用した、フライパンで調理できるごはんの開発と販売
腹ぺこキッズ プロジェクト	大滝 千香子	市内産食材を使用したスポーツをする子ども向けの高栄養メニューの提案と市内産農畜産物を使用したふりかけの開発
生産物直売所を鶴見 に作るプロジェクト	阪田 守昭	新規就農者への販路提供とともに、直売所の少ない鶴見区に新鮮野菜と農体験を提供する場づくり
地産地消・食育ワーク ショップ& ハンドブック	菅 千明	地産地消の食育ワークショップの企画・運営とそれに連動したハンドブックの制作・販売
横浜野菜たっぷり カレー	中尾 真紀子	市内産の野菜を使用したレトルトカレーの開発と販売



<平成 29 年度の支援対象予定事業>

事業名	事業者名	内容
ブルーベリーの葉を利用した 商品の開発	金子 明美	日本初のブルーベリー葉茶作り教室の開催と葉茶関連商品の販売
農家の食卓プロジェクト	小間 一貴	横浜野菜の魅力を伝える、農家の手作り加工品の販売
観光土産「横浜産フレーバーナッツ」開発について	坂本 奈緒子	横浜産の野菜・果物や加工品を使用したフレーバーナッツの開発・販売
生産者と消費者がつながる「まちなかワイナリー」を横浜につくる	町田 佳子	生産者と消費者をつなげる、横浜産の果物を使ったワインづくり
横浜野菜を使った野菜マフィンギフトの開発と販売	水島 綾子	通信販売による横浜野菜を使ったギフト商品の販売

■ 学校給食での市内産農産物の利用を促進しました

J A横浜及び市内の農家等と連携し、市内の小学校・特別支援学校に、給食で使用する農産物を届け、子ども達に提供しました。

また、市内の小学生を対象に、市内産農産物を使用した学校給食のメニューを募集する「はま菜ちゃん料理コンクール」を開催しました。

①市内の小学校・特別支援学校への一斉供給について

年度	供給品目	実施月	実施校数
平成 26 年度	キャベツ	11 月	327 校
平成 27 年度	キャベツ・ダイコン	11 月	329 校
平成 28 年度	米・ダイコン	7 月・11 月	332 校・326 校

②はま菜ちゃん料理コンクールについて

年度	テーマ食材	応募点数
平成 26 年度	キャベツ	1,362 点
平成 27 年度	キャベツ・コマツナ	1,430 点
平成 28 年度	ダイコン・コマツナ	1,595 点



【写真】はま菜ちゃん料理コンクール
本選



コンクール参加者の声

- ・野菜がたっぷり食べられるように、味付けを工夫してつくりました。
- ・たくさんの人に食べてもらい、笑顔になってほしいです。
- ・コンクールに参加して、ますます料理が好きになりました。

■ 「横浜農場」による PR を進めます

28年度に、地産地消条例等に基づき、「横浜市の農畜産物等のブランド化に向けたプロモーションの取組について」を取りまとめました。

今後、市内産農畜産物等のブランド化を進め、その魅力を発信するため、

- ①プロモーションの強化（「横浜農場」(※)による統一的PR)
- ②都心臨海部での展開（都心臨海部で市内産を購入・味わえる場や機会を増やし、市内外へ魅力発信）
- ③人材・場の活用や各分野との連携（横浜らしさを生かし、観光や食育分野と連携）などを重点的に進めます。

※横浜農場…意欲的な生産者や多彩な農畜産物、農景観など、身近に魅力ある農が存在する横浜を農場に見立て、「横浜農場」というキャッチフレーズでPRするものです。



ウ 市民が実感できる緑をつくる

19 民有地における緑化の助成

- 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行う市民・事業者に対し、緑化費用の一部を助成します。（一般助成）
- 緑の少ない鶴見、神奈川、西、中、南区における公開性や視認性のある緑化に対しては、上限額の引き上げや、維持管理費用の一部などにも助成します。（拡充助成）



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		緑化の助成
	平成 26 年度実績	5 件
	平成 27 年度実績	5 件
	平成 28 年度実績	7 件
	3 か年累積 [a]	17 件
5 か年目標 [b]		65 件
3 か年計画値 [c]		39 件

目標・計画値に対する進捗率

		緑化の助成
5 か年目標に対する 進捗率 $[a/b \times 100]$	26%	△
3 か年計画値に対する 進捗率 $[a/c \times 100]$	44%	

＜事業費の執行状況＞

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	2 百万円	0 百万円
	平成 27 年度決算額	2 百万円	1 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	2 百万円	0 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	6 百万円	1 百万円
5 か年計画額 [e]		148 百万円	123 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]		4% △	1% △



3 か年の評価・検証

- 民有地での緑化推進を図るため、緑の少ない5区では、屋上緑化や壁面緑化だけでなく公開性や視認性の高い場所での地面での緑化を対象とするなど、助成内容を拡充して取組を実施しましたが、助成件数が3か年計画値の半分程度に留まりました。
- 多くの市民の目に触れる場所で制度がさらに活用され、緑の創出が実感できるように、効果的な広報を行うとともに、より利用されやすい工夫も必要です。

3 か年の総合評価

C



3か年の実績詳細

■ 屋上・地面緑化の費用の一部を助成しました

3か年で、個人宅のバルコニーや、集合住宅の屋上や壁面の緑化を、一般助成として 13 件、また拡充助成として公開性のある地面緑化 4 件、合計 17 件に対して助成を行いました。

<区別の実績>

区名	町名	件数
鶴見	北寺尾四丁目	4（拡充 2）
	駒岡四丁目	
	鶴見中央二丁目	
	東寺尾北台	
神奈川	神奈川二丁目	2
	三ツ沢東町	
西	平沼一丁目	3
	みなとみらい四丁目（2件）	
中	山手町	1（拡充 1）
南	六ツ川二丁目	1（拡充 1）
港南	上永谷五丁目	1
保土ケ谷	帷子町	1
磯子	西町	1
緑	鴨居五丁目	1
都筑	早渕二丁目	1
瀬谷	三ツ境	1



【写真】屋上緑化の事例
（西区みなとみらい）



【写真】公開性のある緑化の事例
（中区山手町）



制度利用者の声

・助成金を活用したことで、身近な緑を増やすことができました。

20 建築物緑化保全契約の締結

- 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行い保全することに対し、建築物所有者等の敷地に対する固定資産税・都市計画税を軽減します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	緑化の助成
平成 26 年度実績	5 件 (約 2.4ha)
平成 27 年度実績	7 件 (約 1.4ha)
平成 28 年度実績	4 件 (約 5.9ha)
3 か年累積 [a]	16 件
5 か年目標 [b]	制度運用
3 か年計画値 [c]	制度運用

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	0 百万円	0 百万円
平成 27 年度決算額	0 百万円	0 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	0 百万円	0 百万円
3 か年累積見込額 [d]	0 百万円	0 百万円
5 か年計画額 [e]	0 百万円	0 百万円

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	—	—

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 ― ウ 市民が実感できる緑をつくる



3か年の評価・検証

○この制度により、民有地で良好な緑地が保全され、緑化や緑地保全に貢献している市民等の意欲向上につながりました。

3か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

■ 保全契約を締結しました

3か年で、個人宅 7 件、企業 1 件、集合住宅 8 件について保全契約を締結し、約 9.7ha の緑地が10年間保全されることになりました。



【写真】保全契約の事例（集合住宅）
（戸塚区品濃町）



【写真】保全契約の事例（集合住宅）
（金沢区並木三丁目）

<区別の実績>

区名	町名	件数
神奈川	鶴屋町	1
中	諏訪町	1
南	中里三丁目	1
保土ヶ谷	川島町（2 件）	2
旭	左近山（2 件）	2
金沢	並木三丁目	1
緑	三保町	1
都筑	荏田南二丁目	1
戸塚	上倉田町 品濃町（3 件） 前田町	5
瀬谷	相沢一丁目	1



制度利用者の声

- ・生活空間の緑が、市の基準以上の緑化をしていると認定されうれしく思います。

21 名木古木の保存

- 地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、故事、来歴等のある樹木を保存すべき樹木として指定します。
- 指定木の維持管理に必要な樹木の診断や治療及びせん定等の維持管理費用の一部を助成します。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

		名木古木の保存	
		新規指定	維持管理の助成
	平成 26 年度実績	19 本	51 本
	平成 27 年度実績	17 本	47 本
	平成 28 年度実績	9 本	43 本
	3 か年累積 [a]	45 本	141 本
5 か年目標 [b]		推進	推進
3 か年計画値 [c]		推進	推進

＜事業費の執行状況＞

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	19 百万円	16 百万円
	平成 27 年度決算額	14 百万円	11 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	11 百万円	9 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	44 百万円	36 百万円
5 か年計画額 [e]		109 百万円	100 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]		40%	36%
		○	△



3か年の評価・検証

- 3か年で新たに 45 本の名木古木を指定したほか、維持管理助成は、平成 25 年度までのみどりアップ計画を上回る、3か年で 141 本に対し助成を行うなど、順調な進捗となりました。
- また、10 年を目安に行う定期調査では、樹木の専門家である樹木医により名木古木の生育状況を確認するとともに、所有者に対し維持管理に対する適切な助言を行うなど、都市の美観風致の維持に寄与しました。

3か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

名木古木保存事業

樹齢が概ね 100 年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与しました。

また、名木古木に指定した樹木の診断、治療、せん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。

<区別の実績>

区名	新規指定	維持管理に対する助成
鶴見	—	4 本
神奈川	1 本	7 本
西	—	7 本
中	9 本	27 本
南	3 本	6 本
港南	—	6 本
保土ヶ谷	6 本	3 本
旭	—	11 本
磯子	6 本	6 本
金沢	5 本	6 本
港北	6 本	7 本
緑	—	10 本
青葉	—	11 本
都筑	5 本	7 本
戸塚	1 本	6 本
栄	2 本	2 本
泉	—	7 本
瀬谷	1 本	8 本
【計】	45 本	141 本

<維持管理の助成の内訳>

診断	治療	管理
13 本	11 本	117 本

※名木古木の指定本数（平成 29 年 3 月末時点）
：990 本



【写真】名木古木指定樹木の事例
（クスノキ/南区六ツ川）

22 人生記念樹の配布

- 人生の節目の記念に、希望した市民に対し苗木を無料配布します。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		苗木の配布
	平成 26 年度実績	7,752 本
	平成 27 年度実績	7,865 本
	平成 28 年度実績	7,476 本
	3 か年累積 [a]	23,093 本
5 か年目標 [b]		40,000 本
3 か年計画値 [c]		24,000 本

目標・計画値に対する進捗率

		苗木の配布
5 か年目標に対する 進捗率 $[a/b \times 100]$	58%	○
3 か年計画値に対する 進捗率 $[a/c \times 100]$	96%	

<事業費の執行状況>

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	11 百万円	3 百万円
	平成 27 年度決算額	12 百万円	4 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	12 百万円	4 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	35 百万円	10 百万円
5 か年計画額 [e]		50 百万円	22 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	70%	◎	45% ○



3か年の評価・検証

- 目標本数に近い実績となっており、概ね順調に進捗しました。

3か年の総合評価

B



3か年の実績詳細

■ 人生の節目を記念して、苗木をプレゼントしました

民有地緑化の普及・啓発を図るため、人生の節目の記念に、希望した苗木を無料で配布しました。

＜申し込み対象となる記念＞

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50年）、銀婚（25年）、賀寿（還暦や古希など7種類）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入、住宅の増改築

＜配布実績＞

区名	配布本数	区名	配布本数	区名	配布本数
鶴見	1,193 本	保土ヶ谷	1,119 本	青葉	3,086 本
神奈川	998 本	旭	2,022 本	都筑	1,476 本
西	588 本	磯子	1,151 本	戸塚	2,114 本
中	514 本	金沢	1,594 本	栄	816 本
南	586 本	港北	1,567 本	泉	954 本
港南	1,079 本	緑	1,326 本	瀬谷	910 本
【合計】 23,093 本					



利用者の声

・住宅の新築の記念に申し込みました。新しい我が家とともに育てていきます。



【写真】苗木配布の様子（金沢区役所）



【写真】苗木配布の様子（港北区役所）

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- 各区の主要な公共施設について、緑を充実させる取組を推進します。
特に、視認性が高く多くの市民が実感できる緑の創出を重点的に実施します。
- 充実を図った公共施設の緑について、良好に維持管理します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	緑の創出	創出した緑の維持管理
平成 26 年度実績	16 か所	95 件
平成 27 年度実績	22 か所	69 件
平成 28 年度実績	18 か所	70 件
3 か年累積 [a]	56 か所	234 件
5 か年目標 [b]	58 か所	推進
3 か年計画値 [c]	35 か所	推進

目標・計画値に対する進捗率

	緑の創出	創出した緑の維持管理
5 か年目標に対する進捗率 $[a/b \times 100]$	96%	◎
3 か年計画値に対する進捗率 $[a/c \times 100]$	160%	—

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	213 百万円	0 百万円
平成 27 年度決算額	413 百万円	213 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	286 百万円	52 百万円
3 か年累積見込額 [d]	912 百万円	265 百万円
5 か年計画額 [e]	1370 百万円	150 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	67%	◎
	177%	◎

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 ― ウ 市民が実感できる緑をつくる



3 か年の評価・検証

- 南区、金沢区、港南区の新総合庁舎整備に伴う緑化整備をはじめ、各区の公共施設や公有地で緑化に取り組み、計画を上回る進捗となりました。
- 各公共施設では、花を楽しめる植栽、屋上や壁面の緑化、生物多様性の向上につながる植栽など、多様な緑化により、市民が実感できる緑の創出が進みました。
- 今後も、多くの市民が利用する公共施設から率先して緑化を進めるとともに、創出した緑を良好に維持管理することが必要です。

3 か年の総合評価

A



3 か年の実績詳細

■ 市が所管する公共施設・公有地を緑化しました

市庁舎（くすのき広場）や鶴見区、西区、保土ケ谷区、南区、金沢区、港南区や栄区の各庁舎など、多くの市民が利用する施設等を新たに緑化しました。

また、「横浜みどりアップ計画」により創出した緑を良好に維持するため、各施設において適切な維持管理が行われました。

<区別実績（創出）>

区名	施設名	施設数
鶴見	鶴見区庁舎	1
神奈川	三ツ沢せせらぎ緑道ほか 3 か所	4
中	市庁舎（くすのき広場）ほか 2 か所	3
西	西区庁舎ほか 12 か所	13
南	南区庁舎ほか 1 か所	2
港南	港南区庁舎ほか 5 か所	6
保土ケ谷	保土ケ谷区庁舎ほか 3 か所	4
旭	旭区民文化センターほか 6 か所	7
磯子	市道新杉田 1 1 7 号線ほか 2 か所	3
金沢	金沢区庁舎	1
港北	港北スポーツセンターほか 3 か所	4
緑	森の台 1 号雨水調整池	1
青葉	青葉区庁舎ほか 2 か所	3
都筑	横浜国際プール	1
栄	栄区庁舎	1
泉	泉土木事務所	1
瀬谷	相沢川水辺広場	1
合計		56



【写真】創出・事例（港南区庁舎）

【写真】維持管理・事例
（青葉区庁舎／青葉区）

24 公有地化によるシンボリックな緑の創出

- 緑の少ない鶴見、神奈川、西、中、南区などを対象に、多くの市民の目に触れる場所で、緑豊かな公園を整備します。



3 年間の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

		シンボリックな緑の創出
	平成 26 年度実績	1 か所
	平成 27 年度実績	1 か所 (継続 1 か所)
	平成 28 年度実績	4 か所 (継続 1 か所、新規 3 か所)
	3 か年累積 [a]	4 か所
5 か年目標 [b]		5 か所
3 か年計画値 [c]		3 か所

目標・計画値に対する進捗率

		シンボリックな緑の創出
5 か年目標に対する 進捗率 $[a/b \times 100]$	80%	◎
3 か年計画値に対する 進捗率 $[a/c \times 100]$	133%	

＜事業費の執行状況＞

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	301 百万円	21 百万円
	平成 27 年度決算額	1 百万円	1 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	445 百万円	38 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	747 百万円	60 百万円
5 か年計画額 [e]		1,650 百万円	324 百万円

計画額に対する進捗率

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	45%	○	19% △

**3 か年の評価・検証**

- 5 か所すべての候補地を選定し、うち 4 か所の用地取得が進捗しましたが、緑化および公開には至っていません。
- 今後は残る 1 か所の用地取得に向けて調整を進めるとともに、設計・整備など事業の目標を達成できるような公園づくりが必要です。

3 か年の総合評価**B****3 か年の実績詳細****■ 土地利用転換の機会を捉えた用地取得**

事業予定地	面積	28 年度実績
西区伊勢町三丁目 (県職員宿舍跡地)	約 4,000m ²	設計中 (26 年度から継続)
鶴見区下野谷町 (鶴見工業高校跡地)	約 2,800m ²	設計完了 (28 年度新規)
中区山手町 (国家公務員宿舍跡地)	約 2,600m ²	一部用地取得 (28 年度新規)
神奈川区六角橋四丁目 (国家公務員宿舍跡地)	約 1,600m ²	用地取得完了 (28 年度新規)

25 いきいきとした街路樹づくり

- 市民が目にする機会が多く、街並みの美観向上に寄与する街路樹を良好に育成するため、せん定などの維持管理を通常の維持管理に上乗せして実施します。
- 都心臨海部の街路樹や区の代表的な街路樹については、低木の刈込や除草などの管理をより充実させます。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

	街路樹の計画的なせん定
平成 26 年度実績	18 区で推進（160 路線）
平成 27 年度実績	18 区で推進（206 路線）
平成 28 年度実績	18 区で推進（325 路線）
3 か年累積 [a]	18 区で推進
5 か年目標 [b]	18 区で推進
3 か年計画値 [c]	18 区で推進

＜事業費の執行状況＞

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	262 百万円	262 百万円
平成 27 年度決算額	277 百万円	277 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	277 百万円	277 百万円
3 か年累積見込額 [d]	816 百万円	816 百万円
5 か年計画額 [e]	1,445 百万円	1,445 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 （見込）[d/e×100]	56%	○
		○



3 か年の評価・検証

- 市民の目にする機会が多い駅前広場や公共施設周辺、幹線道路などの街路樹が良好に育成されました。
- 26 年度から、都心臨海部や区の代表的な街路樹について低木の除草等の管理をより充実して行ったことにより、緑豊かな街並み景観の形成に寄与しました。
- この事業をきっかけとして、より良い街路樹のあり方について検討が必要です。

3 か年の総合評価

B



3 か年の実績詳細

■ せん定などの維持管理を実施しました。

街路樹を良好に育成するため、管理樹形図を作成し、樹種や路線の特性を考慮しながら、目標とする樹形とせん定方法をあらかじめ定め、計画的なせん定を実施しました。また、都心臨海部や各区の代表的な街路樹の植樹柵については、低木刈込、草刈や除草などの頻度をあげて行うことにより、より充実した管理を行いました。



【写真】高木せん定（左：中山北山田線（都筑区））（右：神奈川宿歴史の道（神奈川区））

26 地域緑のまちづくり

- 地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民との協働で進めます。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		地域緑化推進事業
	平成 26 年度実績	22 地区（うち新規：6 地区）
	平成 27 年度実績	26 地区（うち新規：4 地区）
	平成 28 年度実績	29 地区（うち新規：9 地区）
	3 か年累積 [a]	35 地区
5 か年目標 [b]		46 地区
3 か年計画値 [c]		34 地区

目標・計画値に対する進捗率

		地域緑化推進事業
5 か年目標に対する 進捗率 $[a/b \times 100]$	76%	◎
3 か年計画値に対する 進捗率 $[a/c \times 100]$	103%	

<事業費の執行状況>

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	196 百万円	196 百万円
	平成 27 年度決算額	151 百万円	151 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	165 百万円	165 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	512 百万円	512 百万円
5 か年計画額 [e]		931 百万円	931 百万円

		事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	55%	○	55% ○



3か年の評価・検証

- 事業広報の充実とともに、専門家による緑化計画づくりの支援等により、多くの提案応募があり、地域にふさわしい緑をつくる計画が採択され、目標を上回る地区で緑化の取組が進みました。
- 地域の緑化計画に基づく緑化活動により、住宅地から商業・工業地域まで、その地区ならではの緑のまちづくりが進むとともに、緑をテーマとした地域コミュニティ活動も盛んになりました。
- 市の助成が終了した後も、地域で自立的な緑化活動が継続できるように、団体同士の交流会などの支援の取組を今後も工夫する必要があります。

3か年の総合評価

A



3 か年の実績詳細

■ 新たに 19 地区と協定を締結しました

「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の皆様から、緑化計画の提案を公募し、緑化やまちづくりの専門家による提案計画づくりの支援を行い、3 か年で 19 地区の団体と新たに協定を締結しました。

各地区では、緑化整備や緑の活動が行われ、地域の緑化推進に大きな成果を上げています。

<3 か年の取組地区一覧>

<継続地区>

地区名	区名	協定締結 年度
山手地区	中	H23
馬車道地区	中	H23
白根台第九地区	旭	H23
上白根国際地区	旭	H23
名瀬たかの台地区	戸塚	H23
上飯田地区	泉	H23
生麦・新子安地区	鶴見 神奈川	H24
みなとみらい21 中央地区	西	H24
錦が丘地区	港北	H24
末広地区	鶴見	H24
平楽地区	南	H24
みなとみらい21 新港地区	中	H25
牛久保西地区	都筑	H25
北寺尾地区	鶴見	H25
みなとみらい21 横浜駅東口・中央地区	西	H26
湘南桂台地区	栄	H26
合計	16 地区	

<新規地区>

地区名	区名	協定締結 年度
洋光台一丁目地区	磯子	H26
六ツ川・永田地区	南	H26
柿の木台地区	青葉	H26
竹山三丁目地区	緑	H26
金沢文庫 すすらん通り地区	金沢	H26
中原三丁目地区	磯子	H26
東本郷地区	緑	H27
霧の里地区	緑	H27
初黄・日ノ出町地区	中	H27
上星川地区	保土ヶ谷	H27
菅田地区	神奈川	H28
鴨居・白山一丁目地区	緑	H28
大倉山つつみ通り地区	港北	H28
関内地区	中	H28
東山田四丁目地区	都筑	H28
石川町地区	中	H28
三保町宮根地区	緑	H28
日本大通り地区	中	H28
江田駅周辺地区	青葉	H28
合計	19 地区	

＜平成28年度取組状況＞

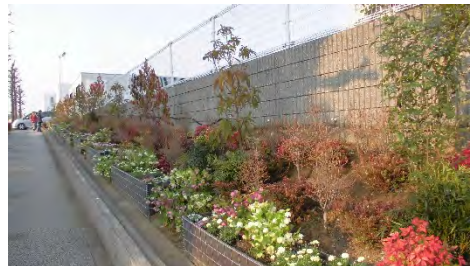
各地区では、地域の緑化計画に基づく緑化が進み、その地区ならではの緑のまちづくりが進むとともに、緑をテーマとした地域コミュニティ活動が盛んになりました。

また、整備された緑地を活用して、どの木にどんな鳥がくるかなど、生き物調査を通じた環境活動も盛んになっています。商業・住居系の地区では、少ないスペースを活用して、多くの人が目にする店先や沿道にプランターなどを用いて緑化することで、地区の緑化が進みました。

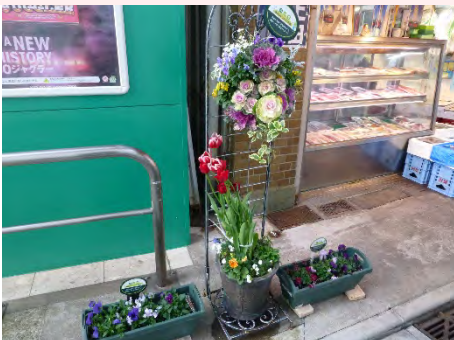
28年度は、全地区の推進団体と地域緑のまちづくりに興味のある方を対象として、活動報告＆交流会を実施しました。活動報告では、協定締結期間を終了する11地区を代表して、5地区から、地域緑のまちづくりの取組を発表していただきました。



【写真】商業施設（公開空地）の緑化
（みなとみらい21横浜駅東口・中央地区/西区）



【写真】沿道の緑化
（江田駅周辺地区/青葉区）



【写真】商店前の沿道の緑化
（上星川地区/保土ケ谷区）



【写真】花壇の植替えの様子
（湘南桂台地区/栄区）



【写真】育樹のつどいの様子（植樹地の維持管理）
（末広地区/鶴見区）



【写真】活動報告＆交流会の様子
（情報交換や地区同士の交流の場）



活動団体の声

・地域に花や緑が増えたことで、多くの方から「とてもきれいなまちになった」などの意見をいただいています。声を掛け合うきっかけにもなり、明るいコミュニティの輪がつけられていると感じています。

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- 子どもを育む空間である、保育園、幼稚園、小中学校において、多様な緑を創出します。
- 芝生等を良好に維持するとともに、多様な緑化を一層推進するため、維持管理費用の一部を助成します。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

＜事業の進捗状況＞

	緑の創出	芝生等の維持管理
平成 26 年度実績	50 か所	推進
平成 27 年度実績	32 か所	推進
平成 28 年度実績	36 か所	推進
3 か年累積 [a]	118 か所	推進
5 か年目標 [b]	100 か所	推進
3 か年計画値 [c]	60 か所	推進

目標・計画値に対する進捗率

	緑の創出	芝生等の維持管理
5 か年目標に対する進捗率 $[a/b \times 100]$	118%	◎
3 か年計画値に対する進捗率 $[a/c \times 100]$	196%	—

＜事業費の執行状況＞

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	70 百万円	10 百万円
平成 27 年度決算額	64 百万円	9 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	57 百万円	11 百万円
3 か年累積見込額 [d]	191 百万円	30 百万円
5 か年計画額 [e]	463 百万円	75 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$	41%	◎
		40%
		◎



3か年の評価・検証

- 園庭や校庭の芝生化のみならず、ビオトープや樹木による緑化等に対しても支援するよう事業内容を拡充した結果、3か年で5か年目標値を達成したほか、多様な緑を創出することにつながりました。
- 子どもたちが日常的に利用している芝生やビオトープを、常に良好な状態で維持していくためには、施設管理者へのフォローアップが重要であり、今後も継続した技術支援が必要です。

3か年の総合評価

A

3か年の実績詳細

■ 緑の創出

校庭・園庭の芝生化に加え、ビオトープや花壇、樹木による植栽など、子どもたちが多くの時間を過ごす場所で、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑が増えました。

区名	市立小学校・ 保育園	民間保育所・ 幼稚園	区名	市立小学校・ 保育園	民間保育所・ 幼稚園
鶴見	7 か所	4 か所	金沢	2 か所	1 か所
神奈川	7 か所	3 か所	港北	—	5 か所
西	2 か所	—	緑	4 か所	3 か所
中	3 か所	3 か所	青葉	7 か所	3 か所
南	12 か所	1 か所	都筑	5 か所	3 か所
港南	4 か所	1 か所	戸塚	4 か所	1 か所
保土ヶ谷	7 か所	2 か所	栄	7 か所	1 か所
旭	2 か所	2 か所	泉	3 か所	—
磯子	4 か所	1 か所	瀬谷	4 か所	—
【計】				84 か所	34 か所

<実施内容ごとの内訳>

校庭・園庭芝生化	ビオトープ	樹木による植栽	花壇など
43 か所	30 か所	38 か所	24 か所

※複数の緑化を実施した施設があるので、か所数の合計は一致しません。

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 ― ウ 市民が実感できる緑をつくる

■ 芝生等の維持管理

みどりアップ計画に基づき緑化した芝生や植栽の維持管理について、費用の一部を支援するのと合わせて、芝生の維持管理についての技術講習会と専門家による訪問指導を実施しました。また、ビオトープの整備や維持管理について、専門家による訪問指導を実施しました。

- ・費用の一部を支援した箇所数：のべ 300 か所以上
- ・芝生の維持管理について 研修会：8回 専門家による訪問指導：99 回
- ・ビオトープの専門家による訪問指導：27 回



【写真】〔整備〕樹木による緑化
(捜真学院／神奈川区)



【写真】〔整備〕園庭の芝生化
(菅田保育園／神奈川区)



【写真】〔管理〕芝生維持管理の訪問指導
(パレット保育園大豆戸／港北区)



【写真】ビオトープ整備計画作りの訪問指導
(長津田第二小学校／緑区)



- ・芝生の専門家に直接話を聞いたり質問できてよかったです。
- ・ビオトープに導入する動植物や、授業での活用方法がわかりました。

28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり

- みなとみらい 21 地区から山下地区を中心とした都心臨海部で、緑花による魅力・賑わいづくりを進めます。
- いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街となるように、緑や花を良好に育てます。



3 か年の事業実績 ※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

	都心臨海部の緑化	緑化の維持管理
平成 26 年度実績	6 か所	3 か所
平成 27 年度実績	4 か所	4 か所
平成 28 年度実績	12 か所	8 か所
3 か年累積 [a]	22 か所	15 か所
5 か年目標 [b]	推進	推進
3 か年計画値 [c]	推進	推進

<事業費の執行状況>

	事業費	うち横浜みどり税
平成 26 年度決算額	173 百万円	146 百万円
平成 27 年度決算額	519 百万円	143 百万円
平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	513 百万円	483 百万円
3 か年累積見込額 [d]	1,205 百万円	772 百万円
5 か年計画額 [e]	1,620 百万円	1,470 百万円

計画額に対する進捗率

	事業費	うち横浜みどり税
5 か年計画額に対する執行率 (見込) [d/e×100]	74% ◎	53% ○

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 ― ウ 市民が実感できる緑をつくる



3か年の評価・検証

- 都市公園や港湾緑地、街路樹などにおいて、緑のネットワーク形成や季節の花による空間演出が着実に進み、街の回遊性や魅力が高まりました。
- 山下公園、港の見える丘公園や新港中央広場などでは、バラ園や美しい花壇が整備され、いつ訪れても緑や花が楽しめる質の高い管理が進んでおり、市民や観光客の目を楽しませています。
- 都心臨海部は、多くの市民や観光客が訪れる横浜の顔であり、引き続き質の高い維持管理を進めながら、緑や花によりエリア全体の魅力を高めていくことが重要です。

3か年の総合評価

A



3 か年の実績詳細

■ 都心臨海部で緑花による賑わいづくりと維持管理を進めました

3 か年でみなとみらい 21 地区から山下地区を中心としたのべ 22 か所で、緑や花による整備を進めました。また、山下公園や港の見える丘公園などのべ 15 か所で、バラ園や花壇等の維持管理を進めました。

実施か所	区名	都心臨海部の緑花	緑花の維持管理
アメリカ山公園	中区	実施	—
山下公園	中区	実施	実施
港の見える丘公園（西洋館含む）	中区	実施	実施
横浜公園	中区	実施	実施
元町公園（西洋館含む）	中区	実施	実施
山手イタリア山庭園（西洋館含む）	中区	実施	—
グランモール公園	西区	—	実施
日本大通り	中区	実施	実施
山下公園通り	中区	—	実施
桜木町駅前西口広場	中区	実施	—
東横線跡地（桜木町駅前）	中区	実施	—
新港中央広場	中区	実施	実施
象の鼻パーク	中区	実施	—
赤レンガパーク	中区	実施	—
カップヌードルミュージアムパーク	中区	実施	—
自動車道	中区	実施	—
日本丸メモリアルパーク	西区	実施	—



【写真】東横線跡地（桜木町駅前）の緑花整備（中区）



【写真】山下公園「未来のバラ園」の維持管理（中区）



【写真】港の見える丘公園（山手 111 番館）の緑花整備（中区）



【写真】港の見える丘公園「香りの庭」の維持管理（中区）

エ 効果的な広報の展開

29 市民の理解を広げる広報の展開

- 市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら「横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）」を推進するため、様々な媒体を活用しながら、計画や取組実績の広報・PR を進めます。計画を所管する環境創造局と「横浜みどり税」を所管する財政局が連携し、財源（税）と使途（事業）の両面から市民に周知します。
- 「みどりアップ月間」を設定し、集中的な広報を実施します。
- これまでに実施した広報手法について検証し、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施します。



3 か年の事業実績

※数値は、端数処理を行っています。

<事業の進捗状況>

		計画の周知や実績報告
	平成 26 年度実績	推進
	平成 27 年度実績	推進
	平成 28 年度実績	推進
	3 か年累積 [a]	推進
5 か年目標 [b]		推進
3 か年計画値 [c]		推進

<事業費の執行状況>

		事業費	うち横浜みどり税
	平成 26 年度決算額	16 百万円	0 百万円
	平成 27 年度決算額	17 百万円	0 百万円
	平成 28 年度決算見込額 ※平成 29 年 4 月 30 日時点の数値	16 百万円	0 百万円
	3 か年累積見込額 [d]	49 百万円	0 百万円
5 か年計画額 [e]		80 百万円	0 百万円

		事業費	うち横浜みどり税	
5 か年計画額に対する執行率 (見込) $[d/e \times 100]$		61%	◎	—



3 年間の評価・検証

- 広報よこはまへの記事掲載、実績概要リーフレットの自治会・町内会への回覧など、広報効果の高い取組を毎年度実施し、取組及び事業実績の周知を着実に進めました。
- 財政局及び各区役所と連携し、市連会・区連会での実績説明、区民まつりでのブース出展を行い、横浜みどり税及びみどりアップ計画の周知を進めました。
- マスコットキャラクターを制作し、イベントで活用したほか、広報紙や交通広告でもキャラクターのイラストを生かした親しみやすいデザインづくりを進めました。またプロモーションビデオ、アニメーションを制作し、視覚的に横浜の緑の魅力やみどりアップ計画の取組を感じて頂けるよう、映像を用いたPRを実施しました。
- 『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の結果、26～28 年度の 3 か年で計画を知っている割合は 40%強、税を知っている割合は 45%前後とほぼ横ばいでした。今後は、引き続き効果の高い「広報よこはま等の広報紙」・「自治会・町内会の回覧」等での情報提供を行うとともにキャラクターや映像を用いるなど手法・媒体を工夫し、若年層向けにも積極的に広報していきます。

3 年間の総合評価

B



平成 28 年度の実績

■ イベントなどによる広報

<イベント出展による PR 活動>

- ・よこはま花と緑のスプリングフェア 2016（平成 28 年 4 月 15 日～4 月 17 日）
 - ・横浜 F・マリノス「トリコロールランド」（平成 28 年 6 月 11 日）
 - ・環境行動フェスタ 2016（平成 28 年 6 月 25 日）
 - ・環境科学研究所施設公開（平成 28 年 8 月 7 日）
 - ・子どもアドベンチャー 2016（平成 28 年 8 月 17 日～8 月 18 日）
 - ・みどりアップ月間 2016 期間中の各種イベント（平成 28 年 10 月～11 月に多数開催）
 - ・野毛山動物園 第 12 回 動物たちの SOS 展（平成 29 年 3 月 5 日）
 - ・金沢動物園春まつり（平成 29 年 3 月 18 日）
- など



【写真】よこはま花と緑のスプリングフェア 2016



【写真】環境行動フェスタ 2016



【写真】子どもアドベンチャー 2016

<展示によるPR活動>

- ・市庁舎市民広間での展示
- ・図書館での企画展示
- ・市内全区役所にPRパネルの掲出

■ 区役所、他局と連携した横浜みどり税の広報

- ・市連会・区連会での実績説明（環境創造局、各区税務課）
- ・イベントへの共同出展（環境創造局、財政局税務課）
- ・横浜みどり税PRチラシの配布（財政局税務課）
- ・個人市民税納税通知書、税額決定通知書に案内掲載（財政局税務課）
- ・法人市民税申告書送付時にチラシ同封（財政局税務課）
- ・各区区民祭りでのブース出展（各区税務課）



■ 各種媒体を活用した広報

<広報誌等への掲載>

- ・広報よこはま
(市版特集ページ：9月号)
(区版：泉区版6月号、戸塚区版9月号・3月号、神奈川区版11月号、鶴見区版12月号、磯子区版3月号、緑区版4～3月号（連載コラム）)
- ・季刊誌「みどり」（平成28年夏号、秋号）
- ・かんきょう横浜
(平成28年7月号、9月号、平成29年3月号)
- ・よこはま農委だより（平成28年11月号）
- ・横浜音祭り2016公式プログラム（平成28年9月発行）

【図】広報よこはま
(戸塚区版：平成28年9月号)



【図】平成27年度の実績
概要リーフレット

<リーフレット・チラシ・報告書>

- ・平成27年度の実績概要リーフレット（140,000部作成）
- ・平成27年度事業報告書

<メディアを活用した広報>

- ・横断幕の掲出
市庁舎、動物園、水再生センター、ウェルカムセンター等に掲出
- ・市営バス、公用車等へのPR用マグネットシートの貼付掲出（約4,000枚配布）
(平成24年11月～)
- ・横浜みどりアップ計画メールマガジンの発行
(月2回、1日と15日に発行)
- ・ツイッターを活用した広報



【写真】横断幕掲出の様子

<事業実施場所でのPR>

- ・事業実施場所での現地表示



【写真】市民が実感できる緑をつくる
取組での現地表示

■ マスコットキャラクターを活用した広報

市民の皆様にも、より横浜みどりアップに親しんでいただくため、平成 27 年度に作成したマスコットキャラクター「横浜みどりアップ葉っぱー」について、各イベントで活用し、より幅広い層に横浜みどりアップ計画を PR しました。また、リーフレットやみどりアップ月間・交通広告のポスター等にキャラクターのイラストを使用し、より市民の目に留まる工夫をしました。



【写真】環境行動フェスタ



【写真】サッカーイベントでの PR



【写真】キャラクターを活用した交通広告（市営地下鉄横浜駅ホームドア）

■ 映像を活用した PR

＜プロモーションビデオの活用＞

- ・プロモーションビデオの放映

視覚的にみどりアップ計画の取組に親しんでいただくため、イベント等でプロモーションビデオを放映しました。

- ・CM 用プロモーション動画の制作

新たに 15 秒、30 秒の CM 用プロモーション動画を作成し、区役所、デジタルサイネージやグリーンラインのグリーンビジョンで放映しました。

- ・QR コードを活用した取組

リーフレットや広報紙に QR コードを記載し、Youtube でプロモーションビデオをご覧いただけるよう工夫しました。



【図】プロモーションビデオ

＜ハンド・メイドアニメーション・グランプリを通じた PR＞

- ・横浜賞の募集

若手アニメーション作家の育成・支援を目的としたショートアニメーションのコンテスト、「ハンドメイド・アニメーション・グランプリ (HAG)」に横浜賞環境創造部門を設け、「横浜みどりアップ」をテーマに作品案を募集しました。

- ・アニメーションの活用

受賞者によって制作されたアニメーションは、首都圏 26 館のイオンシネマで放映された他、桜木町駅の観光案内所等のデジタルサイネージも活用しました。また、Youtube でも公開しています。

- ・アニメーションデザインを用いた新たな広報

アニメーションのデザインを活用し、PR 用のクリアファイル、イベントのチラシを作成しました。今後も複数の媒体でデザインを活用し、アニメーションとの相乗効果を意識した PR を実施します。



【図】横浜みどりアップのアニメーション

3 事業・取組の実績と評価・検証

(3) 各事業・取組の実績と評価・検証 — エ 効果的な広報の展開

■みどりアップ月間

横浜みどりアップ計画と横浜みどり税に対する市民・法人へのPRを推進するとともに、緑の保全・創造に対する市民協働の輪を拡げながら、活動団体、土地所有者等を含めた市民共通理解の促進を図ることを目的として、みどりアップ月間を設置しています。

<概要>

【期 間】 毎年 10 月～11 月

【主な内容】

- ・集中的な広報によるPRの強化
 - 鉄道・バスなどの交通広告、苗木配布、クラフト教室、
 - ポスター掲示、市民広間での企画展示、
 - 各種パンフレット・チラシの発行など
- ・みどりアップ月間のコアイベントの実施
 - 農と緑のふれあい祭り
- ・イベントによるPR
 - よこはま森の楽校、みなとみらい農家朝市収穫祭等



【図】みどりアップ月間ポスター

<主なイベント実績>

日付	イベント名	内容	開催場所
10月10日(月)	自然観察の森開園30周年記念トークショー	横浜自然観察の森にゆかりのある柳生博氏ら3人が森を訪れる楽しさについて語る。	横浜市開港記念会館講堂
10月23日(日)	みどりアップ健康ウォーキング「かながわ区 秋の自然散策」	植物などの自然観察をしながら、市内の豊かな自然を楽しむウォーキング。	岸根公園駅(スタート)～神奈川スポーツセンター(ゴール)
10月23日(日)	みなとみらい農家朝市収穫祭	毎月第4日曜に開催の、みなとみらい農家朝市の拡大版。横浜野菜のカレースープを提供。	高島中央公園
11月3日(木)	馬車道まつり 木のマイスプーンづくり教室	間伐材でマイスプーンづくり。	馬車道商店街
11月3日(木)	農と緑のふれあい祭り	野菜の収穫体験や農畜産物の販売、自然素材を利用した工作教室などを実施。	環境活動支援センター、横浜市児童遊園地、こども植物園
11月6日(日)	季節の森を歩こう	季節の生きもののつながりを楽しむガイドツアー	横浜自然観察の森
11月13日(日)	みんなでバードウォッチング	森の野鳥を観察し、親しみます。	横浜自然観察の森
11月20日(日)	よこはま森の楽校 ～楽しいこと森たくさん！～	大学生が主体となって企画し、森の恵みを生かしたクラフトづくりやワークショップを開催。	クイーンズサークル
10月1日(土)～11月30日(水)	ウェルカムセンター5館回遊スタンプラリー	市内5か所のウェルカムセンターで、10～11月のみどりアップ月間に合わせてスタンプラリーを開催	・寺家ふるさと村四季の家 ・新治里山公園 ・いにはる里山交流センター ・環境活動支援センター ・舞岡ふるさと村 虹の家 ・横浜自然観察の森 自然観察センター



【写真】農と緑のふれあい祭り



【写真】よこはま森の楽校



【写真】みどりアップ健康ウォーキング

■ 交通広告を活用した広報

特に若年層を中心により幅広い層に取組をPRするため、みどりアップ月間に合わせ9月～11月にかけて集中的に交通広告を活用した広報を実施しました。

<掲出実績>

市営地下鉄

- ・ブルーラインはまりん号貸切車内ポスター（平成28年10月11日～10月24日）
- ・ブルーライン横浜駅・戸塚駅ホームドア（平成28年10月28日～11月10日）
- ・ブルーラインLED広告（平成28年10月1日～11月30日）
- ・グリーンライン グリーンビジョン映像放映（平成28年10月2日～11月26日）

市営バス

- ・パートラッピングバス10台（平成28年9月1日～11月30日）
- ・バス車内ポスター(額面広告)（平成28年9月30日～12月1日）

相模鉄道

- ・中吊りポスター（平成28年10月4日～10月25日）
- ・駅貼りポスター（平成28年10月5日～10月25日）

東急東横線

- ・窓上ポスター（平成28年10月19日～11月15日）

みなとみらい線

- ・駅貼りポスター（平成28年10月17日～11月20日）

シーサイドライン

- ・駅貼りポスター（平成28年10月24日～11月20日）



【写真】パートラッピングバス



【写真】はまりん号貸切
車内ポスター



【写真】ホームドア広告（横浜駅）

■ 『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の実施

実施した広報手法について検証し、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施しました。

(1) 調査の概要

目的： 「横浜みどりアップ計画」及び「横浜みどり税」を市民の皆様にご存知いただくための広報の方法や、市民の皆様の緑の取組への関心を検証し、今後の取組及びその広報を検討するために実施。

調査の対象： 市民 5,000 人（住民基本台帳から無作為に抽出した満 20 歳以上の市民）

実施期間： 発送日：平成 28 年 12 月 1 日（木）

回答期限：平成 28 年 12 月 22 日（木）

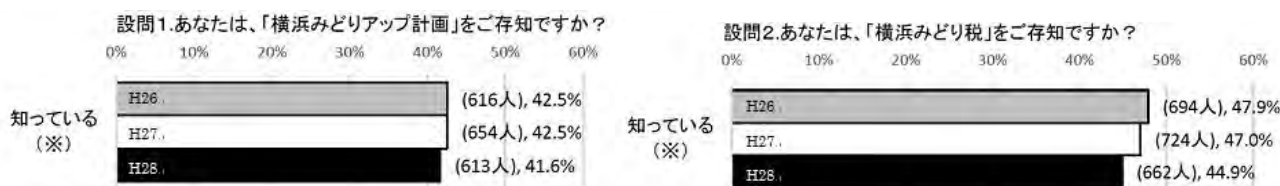
回収数等： 1,474 票（回収率 29.5%）

設問： 「横浜みどりアップ計画を知っているか」「横浜みどり税を知っているか」「何で知ったか」「市の情報を得る手段」など 10 問

(2) 主な調査結果（平成 26～28 年度の 3 年間）

①「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」を知っているか

計画を知っている割合は 40%強、税を知っている割合は 45%前後と 3 年間でほぼ横ばい

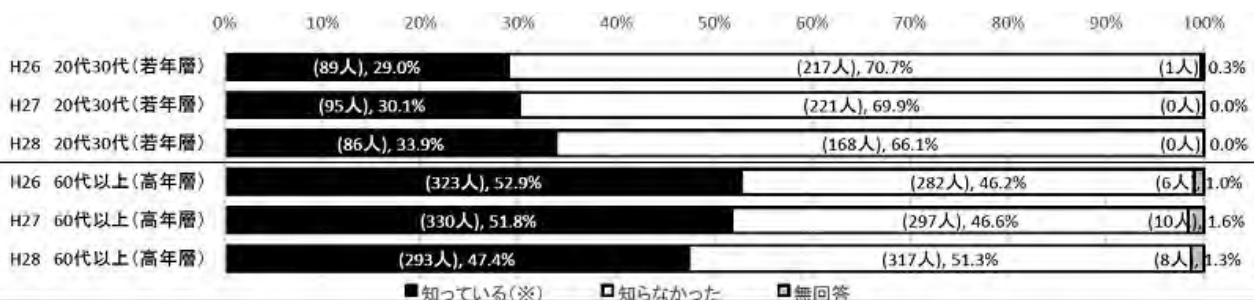


②「何で知ったか」

約半数が「広報よこはま等の広報紙」で知ったと回答。また、40%弱は「市からの税金の通知等」で知ったと回答。

③年代別の傾向

知っている割合は、高年層で高く、若年層で低い傾向が続いている。



(3) 今後の対応

調査結果を踏まえ、引き続き、効果の高い「広報よこはま等の広報紙」・「市からの税金の通知」等での情報提供を進めるとともに、マスコットキャラクターやアニメーションを活用した新たな広報にも取り組みます。また、各媒体間の連携を深め、複数の媒体を使うことによる相乗効果を意識した広報を推進します。

本調査については、29 年度以降も毎年度実施します。

(4) 3か年の事業・取組の実績一覧（実績累計）

施策方針/事業・取組			単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (3か年)	5か年 目標
取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む										
施策1 樹林地の確実な保全の推進										
事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り										
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	緑地保全制度による新規指定面積	ha	101.7	102.5	62.4	-	-	266.6	500
		買取面積	ha	18.2	24.1	24.7	-	-	67.0	108
施策2：良好な森を育成する取組の推進										
事業②生物多様性・安全性に配慮した森づくり										
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	ガイドライン等を活用した維持管理	-	推進	推進	推進	-	-	-	推進
		(樹林地)	か所	109	121	131	-	-	361	-
		(公園)	か所	11	14	18	-	-	43	-
		保全管理計画の策定：(樹林地)	か所	3	3	2	-	-	8	15
		：(公園)	か所	5	3	4	-	-	12	10
3	指定された樹林地における維持管理の支援	樹林地維持管理助成	件	132	103	83	-	-	318	650
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	法面の整備	か所	1 (施工中)	3 (整備) 2 (施工中)	5 (整備)	-	-	8 (整備)	10
5	間伐材の有効利用	チップの貸出し	回	20	11	8	-	-	39	推進
事業③森を育む人材の育成										
6	森づくりを担う人材の育成	森づくり活動団体(個人)の育成：研修の実施	回	16	14	11	-	-	41	推進
		森づくりボランティアへの情報発信、広報、PRの充実：ニュースレターの発行	回	4	4	4	-	-	12	推進
7	森づくり活動団体への支援	(樹林地)	団体	22	23	34	-	-	79	延べ50
		(公園)	団体	9	9	10	-	-	28	延べ50
施策3：森と市民をつなげる取組の推進										
事業④市民が森に関わるきっかけづくり										
8	森の楽しみづくり	イベント実施及び広報活動：イベント等の実施	回	107	132	106	-	-	345	180
9	森に関する情報発信	市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成	地域	3	2	2	-	-	7	推進
		ウェルカムセンター(5館)の運営	-	推進	推進	推進	-	-	-	推進

3 事業・取組の実績と評価・検証

(4) 3か年の事業・取組の実績一覧（実績累計）

施策方針/事業・取組			単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (3か年)	5か年 目標
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる										
施策1 農に親しむ取組の推進										
事業①良好な農景観の保全										
10	水田の保全	水田保全承認面積	ha	119.7	120.1	120.8	-	-	120.8	125
		水源確保施設整備	か所	1	1	2	-	-	4	10
11	特定農業用施設保 全契約の締結	契約の締結	件	12	14	14	-	-	40	制度運用
			m2	1,348	2,065	1,640	-	-	5,053	
12	農景観を良好に維 持する取組の支援	良好に維持されて いる農地の面積	ha	704.3	718.0	723.0	-	-	723.0	680
		田園景観保全水路 整備	地区	1	2	3	-	-	6	5
		共同利用設備の整備	件	2	1	2	-	-	5	25
13	多様な主体による 農地の利用促進	長期貸付開始農地	ha	4.1	10.6	16.6	-	-	31.3	80
		(累計貸付農地)	ha	66.4	77.0	93.6	-	-	93.6	
事業②農とふれあう場づくり										
14	様々な市民ニーズ に合わせた農園の 開設	様々な市民ニーズ に合わせた農園の 開設	ha	5.7	4.6	5.6	-	-	15.9	25.8
		収穫体験農園の 開設支援	ha	1.5	1.0	2.5	-	-	5.0	12.5
		市民農園の開設 支援	ha	2.8	2.2	2.1	-	-	7.1	6.0
		農園付公園の整備	ha	1.4	1.4	1.0	-	-	3.8	7.3
15	市民が農を楽しみ 支援する取組の推 進	農体験教室などの 実施	回	94	89	87	-	-	270	500
		めぐりツアーの開催	回	3	3	4	-	-	10	20
		農ある地域づくり 協定実施件数	件	-	2	1	-	-	3	4
		農体験講座	回	5	5	5	-	-	15	25
施策2 地産地消の推進										
事業③身近に感じる地産地消の推進										
16	地産地消にふれる 機会の拡大	直売所等の支援	件	4	11	10	-	-	25	52
		青空市運営支援	件	4	5	5	-	-	14	25
		緑化用植物の生 産・配布	本	27,533	26,108	26,560	-	-	80,201	125,000
		情報発信・PR活動	-	推進	推進	推進	-	-	推進	推進
17	地産地消を広げる 人材の育成	はまふうどコンシェ ルジュの活動支援	件	14	22	27	-	-	63	100
		フォーラムの開催	回	1	1	1	-	-	3	5
事業④市民や企業と連携した地産地消の展開										
18	市民や企業等との 連携	企業等との連携	件	5	8	12	-	-	25	50
		ビジネス創出支援	件	推進	5	5	-	-	10	25
		学校給食での市内 産農産物の利用促 進	-	推進	推進	推進	-	-	推進	推進

3 事業・取組の実績と評価・検証
(4) 3か年の事業・取組の実績一覧(実績累計)

施策方針/事業・取組			単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (3か年)	5か年 目標
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる										
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進										
事業①民有地での緑の創出										
19	民有地における緑化の助成	緑化の助成	件	5	5	7	-	-	17	65
20	建築物緑化保全契約の締結	緑地保全契約締結	件	5	7	4	-	-	16	制度運用
			ha	約 2.4	約 1.4	約 5.9	-	-	約 9.7	
21	名木古木の保存	新規指定	本	19	17	9	-	-	45	推進
		維持管理の助成	本	51	47	43	-	-	141	
22	人生記念樹の配布	苗木の配布	本	7,752	7,865	7,476	-	-	23,093	40,000
事業②公共施設・公有地での緑の創出										
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	緑の創出	か所	16	22	18	-	-	56	58
		創出した緑の維持管理	件	95	69	70	-	-	234	推進
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出	事業推進	か所	1 (事業推進)	1 (事業推進)	4 (事業推進)	-	-	4 (事業推進)	5
25	いきいきとした街路樹づくり	18区で推進	- (路線)	推進 (160)	推進 (206)	推進 (325)	-	-	推進	18区で推進
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進										
事業③市民協働による緑のまちづくり										
26	地域緑のまちづくり	地域緑化推進事業	地区	22	26	29	-	-	35	46
		(新規地区)	地区	6	4	9	-	-	19	
		(継続地区)	地区	16	22	20	-	-	16	
事業④子どもを育む空間での緑の創出										
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	緑の創出	か所	50	32	36	-	-	118	100
		芝生等の維持管理	-	推進	推進	推進	-	-	推進	推進
事業⑤緑や花による魅力・賑わいの創出										
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	都心臨海部の緑花	か所	6	4	12	-	-	22	推進
		緑化の維持管理	か所	3	4	8	-	-	15	推進
効果的な広報の展開										
事業①市民の理解を広げる広報の展開										
29	計画の周知や実績報告	計画の目的、内容及び進捗状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進	-	推進	推進	推進	-	-	推進	推進

3 事業・取組の実績と評価・検証

(4) 3か年の事業・取組の実績一覧（実績累計）



(5) 3か年の事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】
上段：事業費
下段：うち横浜みどり税

※1：平成29年4月30日時点の数値

（単位：百万円）

施策方針/事業・取組	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 決算見込額 ※1	平成29年度	平成30年度	累計 (3か年)	5か年 事業費
取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む							
施策1 樹林地の確実な保全の推進							
事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	5,878 677	6,390 1,151	6,250 913	- -	- -	18,518 2,741	32,494 3,556
1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	5,878 677	6,390 1,151	6,250 913	- -	- -	18,518 2,741	32,494 3,556
施策2：良好な森を育成する取組の推進							
事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり	554 412	624 427	672 533	- -	- -	1,850 1,372	3,745 2,963
2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成	392 251	431 281	476 337	- -	- -	1,299 869	2,100 1,323
3 指定された樹林地における維持管理の支援	89 89	76 76	65 65	- -	- -	230 230	600 600
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	68 68	114 68	128 128	- -	- -	310 264	1,000 1,000
5 間伐材の有効利用	5 4	3 2	4 3	- -	- -	12 9	45 40
事業③ 森を育む人材の育成	12 12	12 12	13 13	- -	- -	37 37	69 69
6 森づくりを担う人材の育成	9 9	6 6	6 6	- -	- -	21 21	41 41
7 森づくり活動団体への支援	3 3	6 6	7 7	- -	- -	16 16	28 28
施策3：森と市民をつなげる取組の推進							
事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり	54 17	59 21	57 18	- -	- -	170 56	330 130
8 森の楽しみづくり	14 14	17 17	16 16	- -	- -	47 47	100 100
9 森に関する情報発信	40 3	42 3	41 2	- -	- -	123 8	230 30
取組の柱1 合計	6,498 1,118	7,085 1,611	6,992 1,476	- -	- -	20,575 4,205	36,639 6,719

※ 端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績と評価・検証

(5) 3か年の事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】

上段：事業費

下段：うち横浜みどり税

※1：平成29年4月30日時点の数値

（単位：百万円）

施策方針/事業・取組		平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 決算見込額 ※1	平成29年度	平成30年度	累計 (3か年)	5か年 事業費
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる								
施策1 農に親しむ取組の推進								
事業① 良好な農景観の保全		147 75	164 83	186 78	- -	- -	497 236	1,087 560
10	水田の保全	49 35	36 34	58 33	- -	- -	143 102	343 183
11	特定農業用施設保 全契約の締結	1 0	1 0	1 0	- -	- -	3 0	5 -
12	農景観を良好に維 持する取組の支援	75 17	96 17	96 15	- -	- -	267 49	562 200
13	多様な主体による 農地の利用促進	23 23	31 31	31 30	- -	- -	85 84	177 177
事業② 農とふれあう場づくり		750 354	613 65	704 227	- -	- -	2,067 646	2,576 1,101
14	様々な市民ニーズ に合わせた農園の 開設	739 354	602 65	695 227	- -	- -	2,036 646	2,514 1,101
15	市民が農を楽しみ 支援する取組の推 進	11 0	11 0	9 0	- -	- -	31 0	62 -
施策2 地産地消の推進								
事業③ 身近に感じる地産地消 の推進		28 0	36 0	34 0	- -	- -	98 0	257 -
16	地産地消にふれる 機会の拡大	28 0	36 0	34 0	- -	- -	98 0	257 -
事業④ 市民や企業と連携した 地産地消の展開		3 0	7 0	13 0	- -	- -	23 0	65 -
17	地産地消を広げる 人材の育成	2 0	3 0	3 0	- -	- -	8 0	22 -
18	市民や企業等との 連携	1 0	4 0	11 0	- -	- -	16 0	43 -
取組の柱2 合計		928 429	820 148	937 305	- -	- -	2,685 882	3,985 1,661

※ 各端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績と評価・検証
(5) 3か年の事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】
上段：事業費
下段：うち横浜みどり税

※1：平成 29 年 4 月 30 日時点の数値

（単位：百万円）

施策方針/事業・取組		平成 26 年度 決算額	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度 決算見込額 ※1	平成 29 年度	平成 30 年度	累計 (3 年)	5 年 事業費
取組の柱 3 市民が実感できる緑をつくる								
施策 1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進								
事業① 民有地での緑の創出		31 18	28 15	25 12	- -	- -	84 45	306 245
19	民有地における緑 化の助成	2 0	2 1	2 0	- -	- -	6 1	148 123
20	建築物緑化保全契 約の締結	0 0	0 0	0 0	- -	- -	0 0	- -
21	名木古木の保存	19 16	14 11	11 9	- -	- -	44 36	109 100
22	人生記念樹の配布	11 3	12 4	12 4	- -	- -	35 10	50 22
事業② 公共施設・公有地での 緑の創出		776 283	691 491	1,008 367	- -	- -	2,475 1,141	4,465 1,919
23	公共施設・公有地 での緑の創出・管 理	213 0	413 213	286 52	- -	- -	912 265	1,370 150
24	公有地化によるシン ボリックな緑の創 出	301 21	1 1	445 38	- -	- -	747 60	1,650 324
25	いきいきとした街 路樹づくり	262 262	277 277	277 277	- -	- -	816 816	1,445 1,445
施策 2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進								
事業③ 市民協働による緑のま ちづくり		196 196	151 151	165 165	- -	- -	512 512	931 931
26	地域緑のまちづく り	196 196	151 151	165 165	- -	- -	512 512	931 931
事業④ 子どもを育む空間での 緑の創出		70 10	64 9	57 11	- -	- -	191 30	463 75
27	保育園・幼稚園・ 小中学校での緑の 創出	70 10	64 9	57 11	- -	- -	191 30	463 75
事業⑤ 緑や花による魅力・賑 わいの創出		173 146	519 143	513 483	- -	- -	1,205 772	1,620 1,470
28	都心臨海部の緑花 による賑わいづく り	173 146	519 143	513 483	- -	- -	1,205 772	1,620 1,470
取組の柱 3 合計		1,247 654	1,454 809	1,768 1,038	- -	- -	4,469 2,501	7,784 4,639

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績と評価・検証

(5) 3か年の事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】

上段：事業費

下段：うち横浜みどり税

※1：平成29年4月30日時点の数値

（単位：百万円）

施策方針/事業・取組	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 決算見込額 ※1	平成29年度	平成30年度	累計 (3か年)	5か年 事業費
効果的な広報の展開							
事業① 市民の理解を広げる広報の展開	16 -	17 -	16 -	- -	- -	49 -	80 -
29 計画の周知や実績報告	16 -	17 -	16 -	- -	- -	49 -	80 -
広報の展開 合計	16 -	17 -	16 -	- -	- -	49 -	80 -

横浜みどりアップ計画 事業費総計							
（単位：百万円）							
平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 決算見込額 ※1	平成29年度	平成30年度	累計 (3か年)	5か年 事業費	
8,689	9,376	9,712	-	-	27,777	48,488	
2,200	2,569	2,819	-	-	7,588	13,019	

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

(6) 平成 28 年度の事業・取組の実績一覧

※ 平成 28 年度決算見込額：平成 29 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組		平成 28 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度 事業実績	実績の 詳細 掲載 ページ	
取組 番号		総額	横浜 みどり税 充当額				
取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む							
施策 1 樹林地の確実な保全の推進							
事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り							
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	6,250	(913)	緑地保全制度による 新規指定面積：100ha 買取見込面積 21.7ha	新規指定面積： 62.4ha 買取面積：24.7ha	3- 5	
施策 2：良好な森を育成する取組の推進							
事業②生物多様性・安全性に配慮した森づくり							
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	672	(533)	ガイドライン等を活用した維持管理：推進 (対象：市民の森、ふれあいの樹林地等、まとまった樹林地のある公園)	ガイドライン等を活用した維持管理 (樹林地) 131 か所 (公園) 18 か所	3-11	
				保全管理計画の策定： (樹林地) 3 か所 (公園) 4 か所	保全管理計画の策定： (樹林地) 2 か所 (公園) 4 か所		
3	指定された樹林地における維持管理の支援			樹林地維持管理助成： 130 件	樹林地維持管理助成： 83 件	3-14	
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上			法面の整備：4 か所	法面の整備：5 か所	3-16	
5	間伐材の有効利用			チップターの貸出し：推進	チップターの貸出し： 8 回	3-18	

3 事業・取組の実績と評価・検証

(6) 平成 28 年度の事業・取組の実績一覧

施策方針/事業・取組		平成 28 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度 事業実績	実績の 詳細 掲載ページ
取組 番号		総額	横浜 みどり税 充当額			
事業③森を育む人材の育成						
6	森づくりを担う人材の育成	13	(13)	森づくり活動団体（個人）の育成等：推進 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PRの充実：推進	研修の実施：11 回 森づくりボランティア等へニュースレターを発行：4 回	3-20
7	森づくり活動団体への支援			森づくり活動団体への支援 （樹林地）：延べ 10 団体 （公園）：延べ 10 団体	森づくり活動団体への支援 （樹林地）：延べ 34 団体 （公園）：延べ 10 団体	3-23
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進						
事業④市民が森に関わるきっかけづくり						
8	森の楽しみづくり	57	(18)	イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：36 回	イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：106 回	3-27
9	森に関する情報発信			市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：推進 ウェルカムセンター（5 館）の運営：推進	市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：2 地域 ウェルカムセンター（5 館）の運営：推進	3-31



※ 平成 28 年度決算見込額：平成 29 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組		平成 28 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度 事業実績	実績の 掲載ページ 詳細	
		総額	横浜 みどり税 充当額				
取組 番号							
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる							
施策1 農に親しむ取組の推進							
事業①良好な農景観の保全							
10	水田の保全	186	(78)	水田保全承認面積： 総計 122ha	水田保全承認面積： 120.8ha	3-34	
				水源確保施設整備： 2 か所	水源確保施設整備： 2 か所		
11	特定農業用施設保全契約の締結				制度運用	契約の締結： 14件	3-37
12	農景観を良好に維持する取組の支援				良好に維持されている農地の面積：721ha	良好に維持されている農地の面積：723.0ha	3-39
			田園景観保全水路整備： 1 地区	田園景観保全水路整備： 3 地区			
			共同利用設備の整備： 5 件	共同利用設備の整備： 2 件			
13	多様な主体による農地の利用促進			長期貸付開始農地： 2.0ha（累計 79.0ha）	長期貸付開始農地： 16.6ha(累計 93.6ha)	3-42	
事業②農とふれあう場づくり							
14	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設	704	(227)	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設：5.0ha	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設：5.6ha	3-45	
				収穫体験農園の開設支援： 2.5ha	収穫体験農園の開設支援： 2.5ha		
				市民農園の開設支援： 1.2ha	市民農園の開設支援： 2.1ha		
				農園付公園の整備： 1.3ha（3 か所）	農園付公園の整備： 1.0ha（2 か所）		
15	市民が農を楽しむ支援する取組の推進			農体験教室などの実施： 100 回	農体験教室などの実施： 87 回	3-50	
			あぐりツアーの開催： 4 回	あぐりツアーの開催： 4 回			
			農ある地域づくり協定： 2 件	農ある地域づくり協定： 1 件			
			農体験講座：5 回	農体験講座：5 回			

3 事業・取組の実績と評価・検証

(6) 平成 28 年度の事業・取組の実績一覧

施策方針/事業・取組		平成 28 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度 事業実績	実績の 掲載ページ 詳細
取組 番号		総額	横浜 みどり税 充当額			
施策2 地産地消の推進						
事業③身近に感じる地産地消の推進						
16	地産地消にふれる機会 の拡大	34	(-)	直売所等の支援： 15 件 青空市運営支援： 5 件 緑化用植物の生産・配布 ：23,500 本 情報発信・PR 活動： 推進	直売所等の支援： 10 件 青空市運営支援： 5 件 緑化用植物の生産・配布 ：26,560 本 情報発信・PR 活動： 推進	3-55
事業④市民や企業と連携した地産地消の展開						
17	地産地消を広げる人材 の育成	13	(-)	はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 20 件 フォーラムの開催： 1 回	はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 27 件 フォーラムの開催： 1 回	3-59
18	市民や企業等との連携			企業等との連携：10 件 ビジネス創出支援： 7 件 学校給食での市内産農 産物の利用促進：推進	企業等との連携：12 件 ビジネス創出支援： 5 件 学校給食での市内産農 産物の利用促進：推進	3-63



※ 平成 28 年度決算見込額：平成 29 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組		平成 28 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度 事業実績	実績の 詳細 掲載ページ	
		総額	横浜 みどり税 充当額				
取組 番号							
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる							
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進							
事業①民有地での緑の創出事業							
19	民有地における緑化の 助成	25	(12)	緑化の助成：13 件	緑化の助成：7 件 (うち拡充部分の助成： 1 件)	3-68	
20	建築物緑化保全契約の 締結			制度運用	緑地保全契約締結： 4 件 (約 5.9ha)	3-71	
21	名木古木の保存			推進	新規指定：9 本 維持管理の助成：43 本	3-74	
22	人生記念樹の配布			苗木の配布：8,000 本	苗木の配布：7,476 本	3-76	
②公共施設・公有地での緑の創出事業							
23	公共施設・公有地での緑 の創出・管理	1008	(367)	緑の創出：15 か所 創出した緑の維持管理： 推進	緑の創出：18 か所 創出した緑の維持管理： 70 件	3-79	
24	公有地化によるシンボ ル的な緑の創出			事業推進：3 か所	事業推進：4 か所	3-82	
25	いきいきとした街路樹 づくり			18 区で推進	18 区で推進	3-84	
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上げりを醸成する取組の推進							
事業③市民協働による緑のまちづくり事業							
26	地域緑のまちづくり	165	(165)	地域緑化推進事業： 28 地区 (新規 8 地区、 継続 20 地区)	地域緑化推進事業： 29 地区 (新規 9 地区、 継続 20 地区)	3-86	
事業④子どもを育む空間での緑の創出事業							
27	保育園・幼稚園・小中学 校での緑の創出	57	(11)	緑の創出：20 か所 芝生等の維持管理：推進	緑の創出：36 か所 芝生等の維持管理：推進	3-90	
事業⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業							
28	都心臨海部の緑花によ る賑わいづくり	513	(483)	都心臨海部で推進 緑花の維持管理：推進	都心臨海部の緑花： 12 か所 緑花の維持管理： 8 か所	3-93	



3 事業・取組の実績と評価・検証

(6) 平成 28 年度の事業・取組の実績一覧

※ 平成 28 年度決算見込額：平成 29 年 4 月末現在の数値

施策方針／事業・取組		平成 28 年度 決算見込額※ [百万円]		平成 28 年度 事業目標	平成 28 年度 事業実績	実績の 掲載ページ 詳細
取組 番号		総額	横浜 みどり税 充当額			
効果的な広報の展開						
事業①市民の理解を広げる広報の展開						
29	計画の周知や実績報告	16	(-)	広報よこはまの特集 ページの利用 計画、実績概要の作成・ 配付 交通広告や各種メディ アの活用 市の工事等の現場に統 一的な看板等を設置 公共施設などで横断幕 等による PR PR 用動画の制作・配付 マスコットキャラクター の作成・活用	推進	3-96



4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供等をおこなうことを目的として、平成21年に設置し、平成24年からは条例設置の附属機関に位置付けました。これまでに全体会議や専門部会の開催に加え、参加市民を公募した現地調査を実施し、市民意見の聴取にも努め、計画の評価、提案を行ってきました。

みどりアップ計画を推進するうえで、市民推進会議のこのような取組は大きな役割を果たしており、平成26年度からのみどりアップ計画についても、継続して活動しています。

【表】委員名簿（50音順・敬称略、平成29年3月31日時点）

氏 名	所 属 部 会	区 分	備 考
相川 健志	・「農を感じる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
網代 宗四郎	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜市町内会連合会 委員
東 みちよ	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会会長	公募市民	
池田 信彦	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長
池邊 このみ	・「緑をつくる」施策を検討する部会会長	学識経験者	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
大竹 斎子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
加茂 千津子	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
清水 靖枝	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	長屋門公園管理運営委員会 事務局長
進士 五十八	・座長	学識経験者	福井県立大学 学長
関水 金作	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	追分・矢指市民の森愛護会 会長
蔦谷 栄一	・副座長 ・「農を感じる」施策を検討する部会会長	学識経験者	農的社会デザイン研究所代表
長瀬 里佳	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
野路 幸子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	元横浜市中心農業委員会委員
望月 正光	・「森を育む」施策を検討する部会会長 ・広報・見える化部会委員	学識経験者	関東学院大学 経済学部 教授
靱山 功	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜農業協同組合 常務理事
若林 史郎	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜商工会議所 常任参与

(2) 28 年度の活動実績

ア 全体会議

全体会議、現地調査、部会での議論をもとに「横浜みどりアップ計画の評価・提案」（横浜みどりアップ計画市民推進会議報告書）について検討しました。

	開催日	主な討議内容
第 24 回会議	平成 28 年 6 月 9 日	・市民推進会議平成 27 年度報告書（案）について ・横浜みどりアップ計画平成 27 年度事業実績及び平成 28 年度の事業内容について ・市民推進会議平成 28 年度の取組について
第 25 回会議	平成 29 年 2 月 6 日	・横浜みどりアップ計画の進捗状況について ・市民推進会議平成 28 年度報告書について

イ 部会

《施策別専門部会》

横浜みどりアップ計画の事業分野ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討しました。

会議	開催日	主な討議内容
第 9 回「森を育む」 施策を検討する部会	平成 29 年 3 月 7 日	・「森を育む」施策の評価・提案について
第 9 回「農を感じる」 施策を検討する部会	平成 29 年 3 月 16 日	・「農を感じる」施策の評価・提案について
第 9 回「緑をつくる」 施策を検討する部会	平成 29 年 3 月 9 日	・「緑をつくる」施策の評価・提案について

《広報・見える化部会》

市民推進会議の広報誌「みどりアップQ」の編集を行いました。

市民の視点から、横浜みどりアップ計画と横浜みどり税を市民の皆さまへわかりやすく伝える方法について検討しました。

また、横浜みどりアップ計画の取組を伝えるための子ども向けイベントを企画し、開催しました。

会議	開催日	主な討議内容
第 29 回	平成 28 年 6 月 20 日	・みどりアップQ 第 7 号について ・みどりアップQ 第 8 号のテーマについて
第 30 回	平成 28 年 9 月 9 日	・みどりアップQ 第 8 号について ・みどりアップQ 第 9 号のテーマについて

会議	開催日	主な討議内容
第31回	平成28年 11月24日	・みどりアップQ第9号について
第32回	平成29年 3月14日	・事業の評価・提案について ・みどりアップQ第10号のテーマについて

《調査部会》

横浜みどりアップ計画の取組を実感し、現場で活動する方々の声を直接聞くため、現地調査を実施しました。

会議	開催日	主な討議内容
第16回	平成28年 9月17日	<場所> ①地域緑のまちづくり 柿の木台地区（青葉区柿の木台） ②もえぎ野ふれあいの樹林（青葉区もえぎ野） ③恩田町の水田（青葉区恩田町） <内容> 緑化の整備を行った柿の木台地区を歩き、取組や緑化の説明を受けました。また、もえぎ野ふれあいの樹林では、愛護会の方から維持管理内容の説明を聞き、みどりアップ計画により保全した水田のあぜ道を歩き、活動内容等の説明を受けました。

【写真】現地調査の様子



ウ 広報誌の発行

「みどりアップQ」を3号（平成28年9月、12月、平成29年2月）発行しました。



【図】「みどりアップQ」の表紙

エ 報告書の発行

横浜みどりアップ計画市民推進会議平成28年度報告書を発行します。
（平成29年6月）



【図】報告書の表紙

（３）評価と提案の概要

※「横浜みどりアップ計画 3 か年の評価・提案（横浜みどりアップ計画市民推進会議 平成 28 年度報告書）」より抜粋

計画全体として、柱ごとに数多くの取組で着実な推進が図られています。

「取組の柱 1：市民とともに次世代につなぐ森を育む」については、みどりアップ計画の根幹の事業である樹林地の指定は、3 か年の目標量（300ha）に近いペースで進捗しています。来年度の目標の達成に向け引き続き取組を進めてください。また、良好な森を育成する取組や、森と市民とをつなげる取組が着実に進められたことを評価します。

「取組の柱 2：市民が身近に農を感じる場をつくる」については、水田保全奨励など、主要な取組については概ね目標を達成していますが、共同利用設備の整備など目標を達成できていない取組もあります。横浜に残る貴重な水田景観の保全に向け、引き続き取組を進めてください。また、多様な農園があることで、市民の多様なニーズに応じることができるので、今後もそれぞれの農園の開設を進めてください。

「取組の柱 3：市民が実感できる緑をつくる」については、民有地における緑化の助成では、目標値の半分程度の件数にとどまっています。今後は、より市民や事業者にご利用しやすいような制度への見直しも必要かもしれません。保育園・幼稚園・小学校での緑の創出については、多様なかたちで、子どもが緑にふれる場を生み出していることを評価します。公共施設や都心臨海部などで創出された緑は、今後も良好に維持していくことが重要です。

「効果的な広報の展開」については、アニメーションを活用した PR など、新たな試みが広がる中で、より市民の視点からの広報が行われるようになったことを評価します。

3 か年で具体化された多くの取組を、引き続き、作っただけでなく有効に活用しながら、みどりアップ計画の成果を一層実感してもらうことが重要です。

みどりアップ計画は、関係する市民や団体、事業分野が多岐にわたるので、市民生活により身近な区役所などと連携した取組が進むことを期待します。

平成 28 年度は、みどりアップ計画の 5 か年の折り返しの年でしたが、目標達成に向けて取組が着実に推進されることを期待します。



4 横浜みどりアップ計画市民推進会議



5 各区の実績



3か年の実績を、区ごとにまとめます。

なお、制度検討や、市域全体からひろく参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは、各区の実績には含めません。

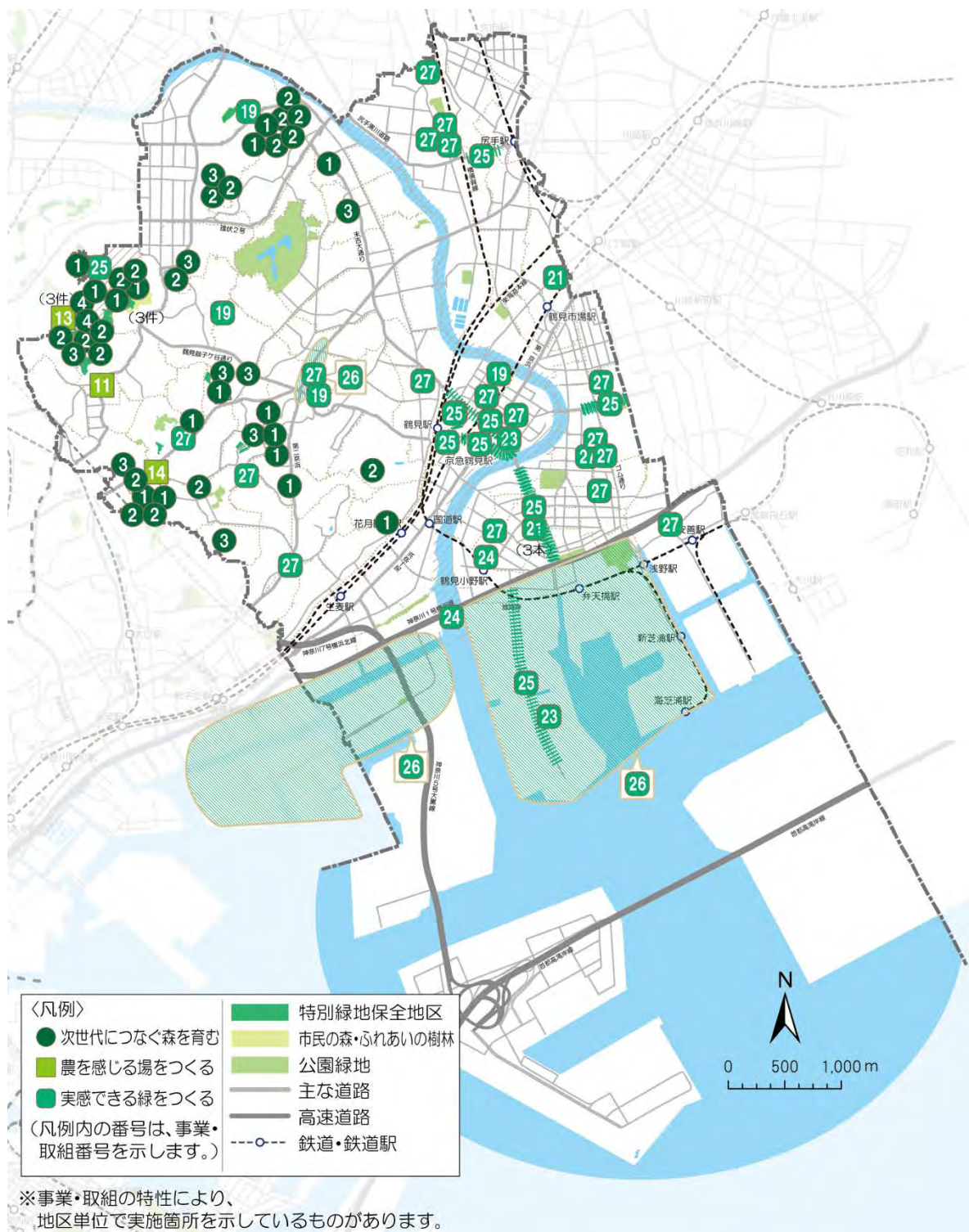
- (1) 鶴見区 5- 2
- (2) 神奈川区 5- 8
- (3) 西区 5-14
- (4) 中区 5-18
- (5) 南区 5-24
- (6) 港南区 5-30
- (7) 保土ヶ谷区 5-36
- (8) 旭区 5-42
- (9) 磯子区 5-48
- (10) 金沢区 5-54
- (11) 港北区 5-60
- (12) 緑区 5-66
- (13) 青葉区 5-74
- (14) 都筑区 5-80
- (15) 戸塚区 5-88
- (16) 栄区 5-94
- (17) 泉区 5-100
- (18) 瀬谷区 5-106



(1) 鶴見区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-3～P5-6の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-2の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：1.6ha

[実施箇所] 東寺尾六丁目地区、馬場五丁目地区、東寺尾六丁目南地区

- 市民の森：0.03ha

[実施箇所] 獅子ヶ谷市民の森（拡大指定）

- 緑地保存地区：1.4ha

[実施箇所] 東寺尾六丁目（2件）、上末吉四丁目、駒岡三丁目、馬場二丁目

- 寄附緑地等：0.002ha

[実施箇所] 獅子ヶ谷三丁目

- 地区計画緑地：0.3ha

[実施箇所] 鶴見一丁目地区計画

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区：4地区

[実施箇所] 獅子ヶ谷・師岡地区、駒岡・梶山地区、東寺尾六丁目地区、東寺尾六丁目南地区

- 市民の森・ふれあいの樹林：2地区

[実施箇所] 獅子ヶ谷市民の森、東寺尾ふれあいの樹林

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ17か所 [実施箇所] 駒岡・梶山特別緑地保全地区、獅子ケ谷・師岡特別緑地保全地区、駒岡中郷市民の森、獅子ケ谷市民の森、かぶと塚ふれあいの樹林、東寺尾ふれあいの樹林 ・公 園：1 か所 [実施箇所] ニツ池公園 ■保安全管理計画の策定 ・樹林地：1 か所 [実施箇所] 東寺尾ふれあいの樹林
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：9件 [実施箇所] 上末吉一丁目、上の宮二丁目、北寺尾五丁目、駒岡一丁目、駒岡三丁目、馬場一丁目、馬場四丁目、馬場五丁目、東寺尾三丁目
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
・法面の整備：のべ2か所 [実施箇所] 獅子ケ谷市民の森

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

11 特定農業用施設保全契約の締結
・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1 件 [実施箇所] 北寺尾七丁目
13 多様な主体による農地の利用促進
・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.2ha [実施箇所] 獅子ケ谷三丁目
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
・農園付公園の整備：1 か所 [実施箇所] 東寺尾一丁目ふれあい公園

 市民が実感できる緑をつくる



＜市民が実感できる緑を創出する取組の推進＞

19	民有地における緑化の助成
緑化の助成：4件 [実施箇所] 北寺尾四丁目、駒岡四丁目、鶴見中央二丁目、東寺尾北台	
21	名木古木の保存
名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：4本 [実施箇所] 仲通（3本）、市場上町	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：1,193本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：1か所 [実施箇所] 鶴見区庁舎 - 創出した緑の維持管理：1か所 [実施箇所] 北部第二水再生センター	
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出
緑の創出：1か所 [実施箇所] 鶴見工業高校跡地（下野谷町）	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的な剪定：のべ30路線	

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：3地区 [実施箇所] 生麦・新子安地区（鶴見区・神奈川区）、末広地区、北寺尾地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：11か所 [実施箇所] わおわお東寺尾保育園、SEA KID保育園、馬場保育園、潮田小学校、聖ヨゼフ学園小学校、トイボックス江ヶ崎園、寛政中学校、下野谷小学校、鶴見小学校、豊岡小学校、平安小学校 ・芝生等の維持管理：のべ8か所 [実施箇所] 芦穂崎保育園、潮田保育園、潮田小学校、新鶴見小学校

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む

1



緑地保全制度による新規指定
(緑地保存地区/駒岡三丁目)

2



生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
(獅子ヶ谷市民の森)

市民が実感できる緑をつくる

19



民有地における緑化の助成
(屋上緑化/北寺尾四丁目)

26



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(北寺尾地区)

26



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(育樹のつどい) (末広地区)

27

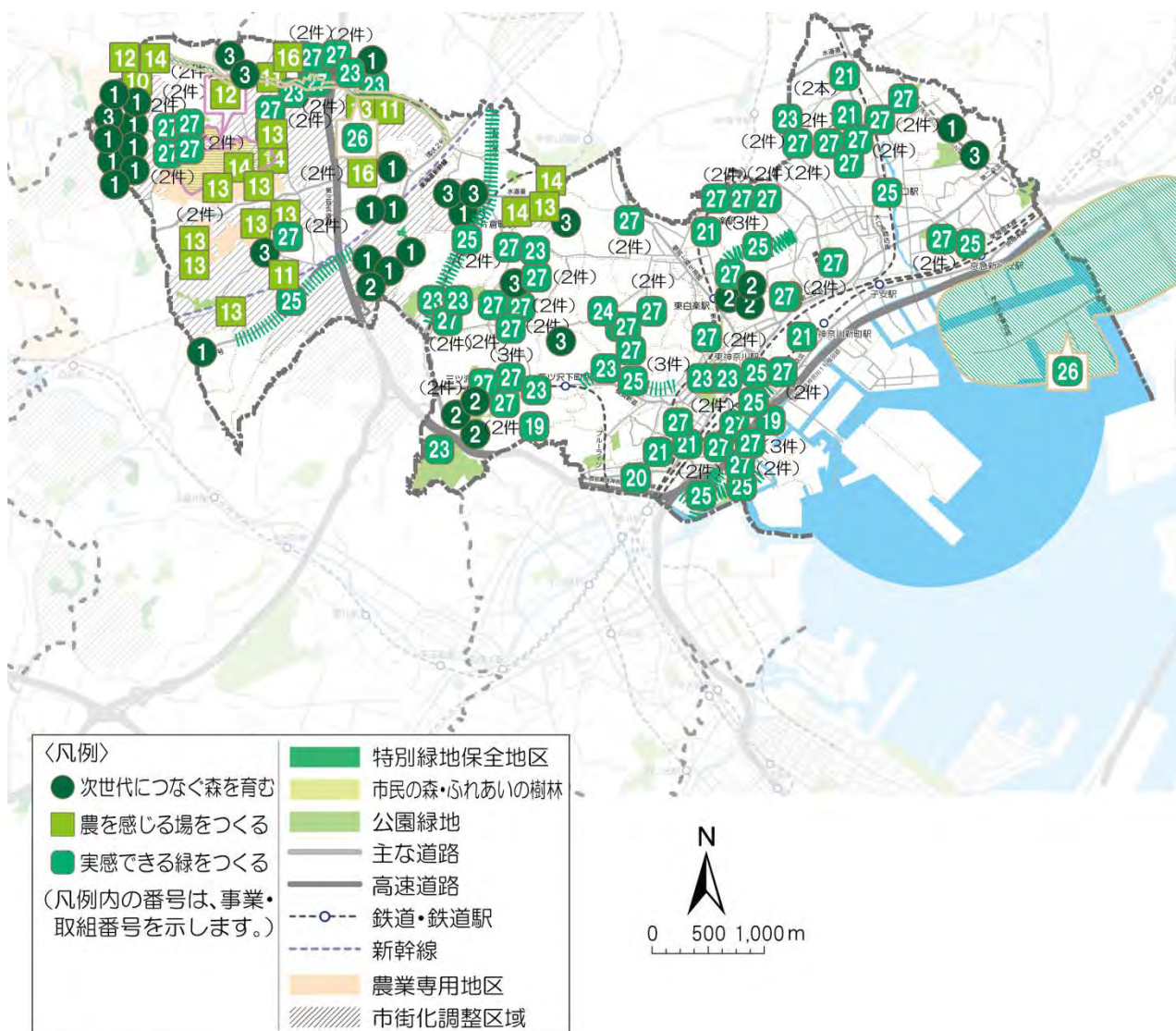


保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(専門家による訪問指導/潮田小学校)

(2) 神奈川区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-9～P5-11 の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

3か年事業・取組実施状況

- ・3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-8の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：5.7ha

〔実施箇所〕 片倉三丁目地区、三枚町牛道根地区（指定拡大）、三枚町矢崎地区、菅田町出戸谷地区（指定拡大）、菅田町堀上地区（指定拡大）、菅田町南出戸地区、羽沢綿打地区、羽沢南三丁目地区

- ・緑地保存地区：0.4ha

〔実施箇所〕 三枚町、西寺尾三丁目

- ・源流の森保存地区：2.5ha

〔実施箇所〕 三枚町、菅田町（3件）、羽沢町

- ・寄附緑地等：0.005ha

〔実施箇所〕 菅田町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区：3地区

〔実施箇所〕 三枚町地区、菅田町出戸谷地区、菅田町南出戸地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：のべ7か所

〔実施箇所〕 豊顕寺市民の森、白幡西緑地、三枚町牛道根特別緑地保全地区

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：10件

〔実施箇所〕 片倉三丁目（2件）、神大寺二丁目、神大寺四丁目、菅田町（3件）三ツ沢下町、西寺尾三丁目、羽沢町

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
水田保全承認面積：0.1ha [実施箇所] 菅田町	
11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 [実施箇所] 菅田町（2件）、羽沢町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
地域の農地管理を行う団体への支援：41.2ha（2団体） [実施箇所] 神奈川農地整備組合、横浜市緑区鴨居原土地改良区（神奈川区・緑区）	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：1.5ha [実施箇所] 神大寺四丁目、菅田町、羽沢町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
収穫体験農園の開設支援：0.1 ha [実施箇所] 菅田町	
市民農園の開設支援：0.49ha [実施箇所] 神大寺四丁目（2件）、菅田町	

<地産地消の推進>

16	地産地消にふれる機会の拡大
直売所等の支援：3件 [実施箇所] 菅田町、羽沢町（2件）	

 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19	民有地における緑化の助成
緑化の助成：2件 [実施箇所] 神奈川二丁目、三ツ沢東町	
20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 鶴屋町	
21	名木古木の保存
名木古木の新規指定：1本 [実施箇所] 白楽	
名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：7本 [実施箇所] 高島台（2本）、白楽、東神奈川二丁目、松見町（3本）	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：998本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
緑の創出：4か所 [実施箇所] 松見町2丁目子どもの遊び場、砂田川親水護岸、三ツ沢せせらぎ緑道（2件）	
創出した緑の維持管理：のべ12か所 [実施箇所] 片倉消防出張所、砂田川花壇、神奈川土木事務所、神奈川区庁舎、三ツ沢公園青少年野外活動センター	
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出
緑の創出：1か所 [実施箇所] 国家公務員宿舎跡地（六角橋四丁目）	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ32路線	

5 各区の実績

(2) 神奈川区

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 生麦・新子安地区（鶴見区・神奈川区）、菅田地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：10か所 [実施箇所] 捜真学院ANNEX、菅田保育園（2件）、浦島小学校（2件）、幸ヶ谷小学校（2件）、捜真小学校、西寺尾小学校、ニューライフ幼稚園 ・芝生等の維持管理：のべ107か所 [実施箇所] 西菅田保育園、青木小学校、大口台小学校 ほか

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定
(特別緑地保全地区/羽沢南三丁目地区)



緑地保全制度による新規指定
(特別緑地保全地区/羽沢町綿打地区)

市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全 (菅田町)



地域の農地管理を行う団体への支援
(神奈川農地整備組合)

市民が実感できる緑をつくる



民有地における緑化の助成
(屋上緑化/三ツ沢東町)

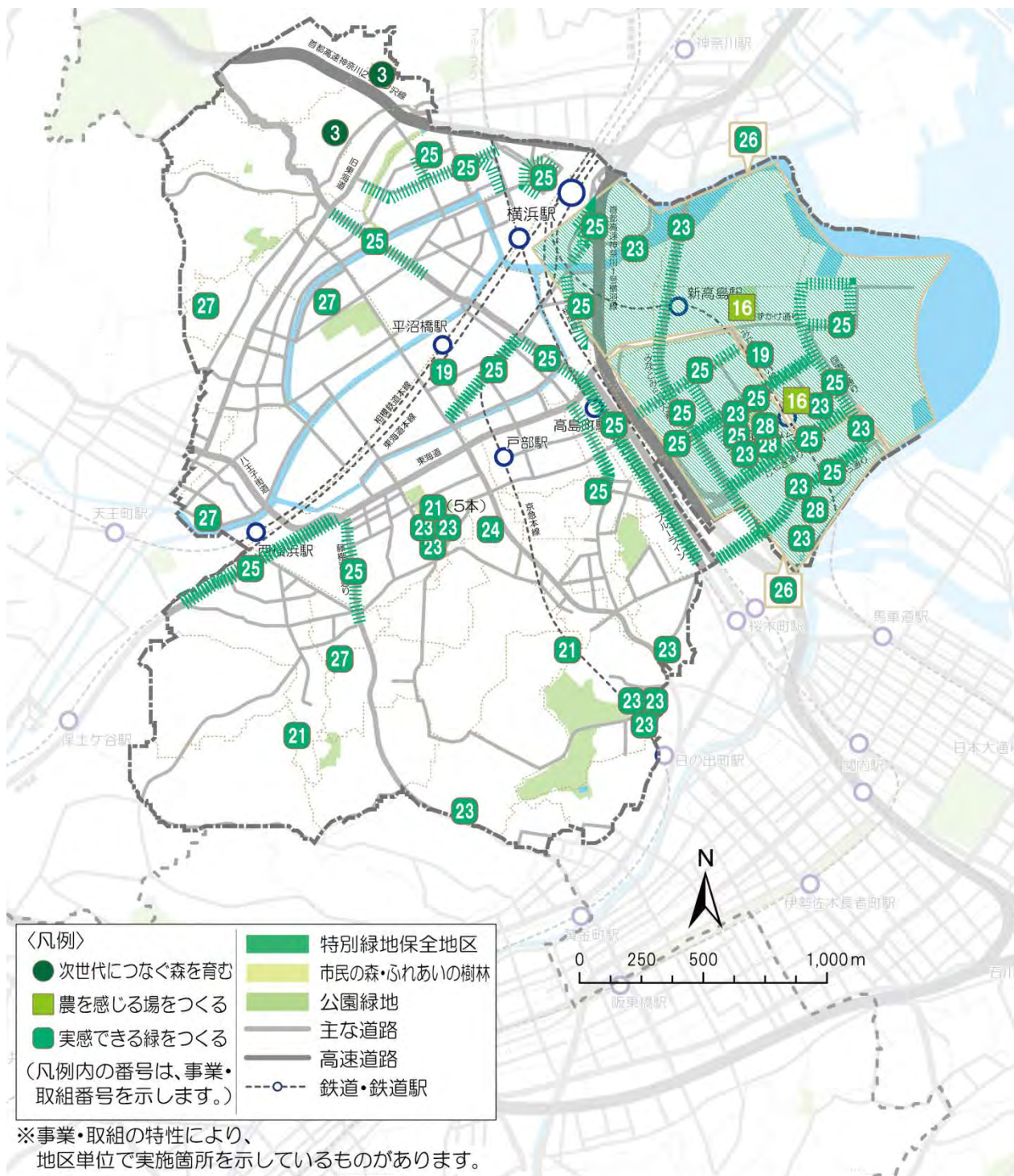


地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(花苗の植替え) (生麦・新子安地区)

(3) 西区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-15～P5-16の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-14の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



<良好な森を育成する取組の推進>

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：2件
[実施箇所] 南軽井沢（2件）

市民が身近に農を感じる場をつくる



<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・青空市運営支援：3件
[実施箇所] 高島中央公園
- ・情報発信・PR活動：3件
[実施箇所] クイーンズスクエア横浜（よこはま食と農の祭典2014・よこはま食と農の祭典2015）、グランモール公園（横浜農業の彩典2016）

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：3件
[実施箇所] 平沼一丁目、みなとみらい四丁目（2件）

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：7本
[実施箇所] 久保町、中央一丁目（5件）、西戸部町

22	人生記念樹の配布
	・人生記念樹の配布：588本
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
	- 緑の創出：13か所 [実施箇所] 西区庁舎、中央図書館（2件）、横浜市民ギャラリー、けやき通り（MM3号線）、日本丸メモリアルパーク、さくら通り（MM4号線）（2件）、霞ヶ丘、横浜美術館（2件）、クイーンモール橋、はまみらいウォーク - 創出した緑の維持管理：のべ10か所 [実施箇所] 市長公舎、横浜市民ギャラリー、西区庁舎、みなとみらい大橋、中央図書館
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出
	緑の創出：1か所 [実施箇所] 県職員宿舎跡地（伊勢町）
25	いきいきとした街路樹づくり
	・街路樹の計画的なせん定：のべ90路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
	地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] みなとみらい21中央地区、みなとみらい21横浜駅東口・中央地区
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
	- 緑の創出：2か所 [実施箇所] 南浅間保育園、浅間台小学校 - 芝生等の維持管理：のべ7か所 [実施箇所] 南浅間保育園、稲荷台小学校、岡野中学校
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり
	- 都心臨海部での緑花の推進：1か所 [実施箇所] 日本丸メモリアルパーク - 緑花の維持管理：3か所 [実施箇所] グランモール公園

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民が身近に農を感じる場をつくる

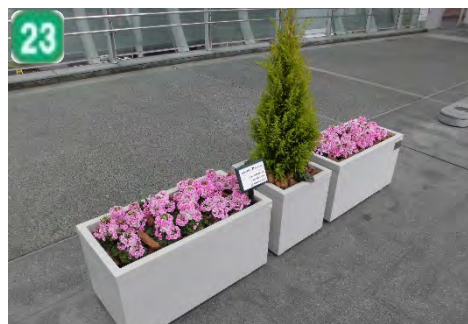


青空市運営支援
(みなとみらい農家朝市/高島中央公園)

市民が実感できる緑をつくる



民有地における緑化の助成
(屋上緑化/みなとみらい四丁目)



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(はまみらいウォーク)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(みなとみらい21 横浜駅東口・中央地区)

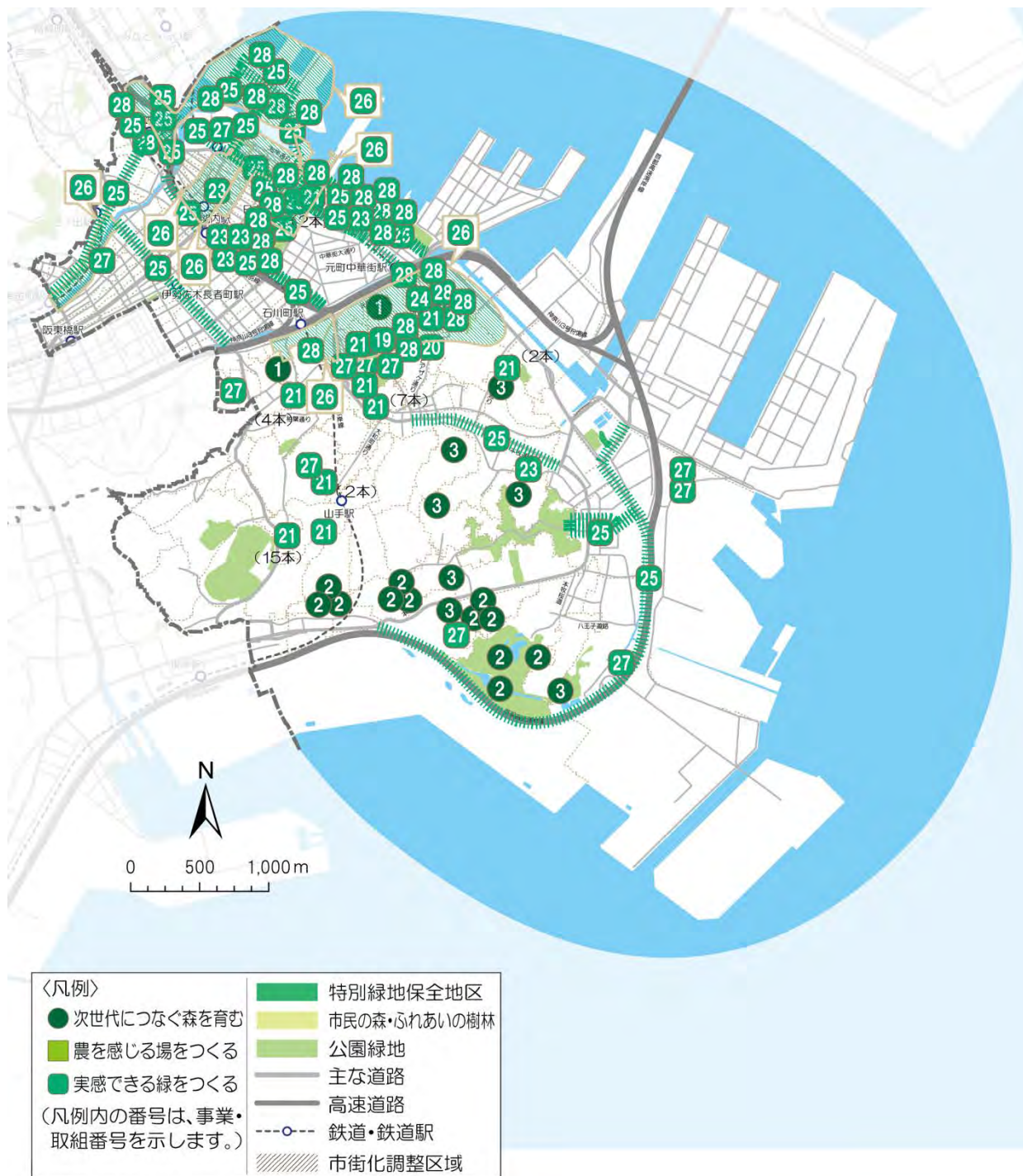


公共施設・公有地での緑の創出・管理
(さくら通り (MM4号線))

(4) 中区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-19～P5-21の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

3か年事業・取組実施状況

- ・3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-18の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・地区計画緑地：0.2ha
[実施箇所] 山手町西部文教地区計画
- ・寄付緑地等：0.3ha
[実施箇所] 元町

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：のべ12か所
[実施箇所] 三溪園緑地、加曽台緑地、本牧荒井緑地、本牧間門緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している私有樹林地の維持管理の助成：7件
[実施箇所] 北方町、本郷町、本牧荒井、本牧大里町、本牧町、本牧間門、本牧満坂

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19	民有地における緑化の助成
緑化の助成：1件 [実施箇所] 山手町	
20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 諏訪町	
21	名木古木の保存
- 名木古木の新規指定：9本 [実施箇所] 竹之丸（2本）日本大通（2本）、山手町（5本） - 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：27本 [実施箇所] 妙香寺台、山元町（15本）、仲尾台、山手町（10本）	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：514本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：3か所 [実施箇所] 市庁舎くすのき広場、関内本牧線、山下公園通り - 創出した緑の維持管理：のべ6か所 [実施箇所] 中本牧コミュニティハウス、市庁舎、関内ホール	
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出
緑の創出：1か所 [実施箇所] 国家公務員宿舎跡地（山手町）	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ62路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
• 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：7地区 [実施箇所] 馬車道地区、山手地区、みなとみらい21新港地区、初黄・日ノ出町地区、関内地区、石川町地区、日本大通り地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
• 緑の創出：6か所 [実施箇所] 聖母幼稚園、錦保育園、打越保育園、ポピンズナーサリースクール馬車道、元街小学校、本牧南小学校、 • 芝生等の維持管理：のべ10か所 [実施箇所] 竹之丸保育園、錦保育園、元街小学校、間門小学校
28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり
• 都心臨海部での緑花の推進：21か所 [実施箇所] アメリカ山公園、山下公園（3件）、港の見える丘公園（3件）、横浜公園（3件）、元町公園（西洋館含む）（2件）、山手イタリア山庭園（西洋館含む）、日本大通り、桜木町駅前西口広場、東横線跡地（桜木町駅前）、象の鼻パーク、赤レンガパーク、カップヌードルミュージアムパーク、汽車道、新港中央広場 • 緑花の維持管理：のべ12か所 [実施箇所] 山下公園、港の見える丘公園、横浜公園、元町公園（西洋館含む）、日本大通り、山下公園通り、新港中央広場

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む

1



緑地保全制度による新規指定
(地区計画緑地/山手町西部文教地区)

2



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(本牧間門緑地)

市民が実感できる緑をつくる

19



民有地における緑化の助成
(地面緑化(公開性)/山手町)

21



名木古木の保存(イロハモミジ/山手町)

28



都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(山下公園)

28



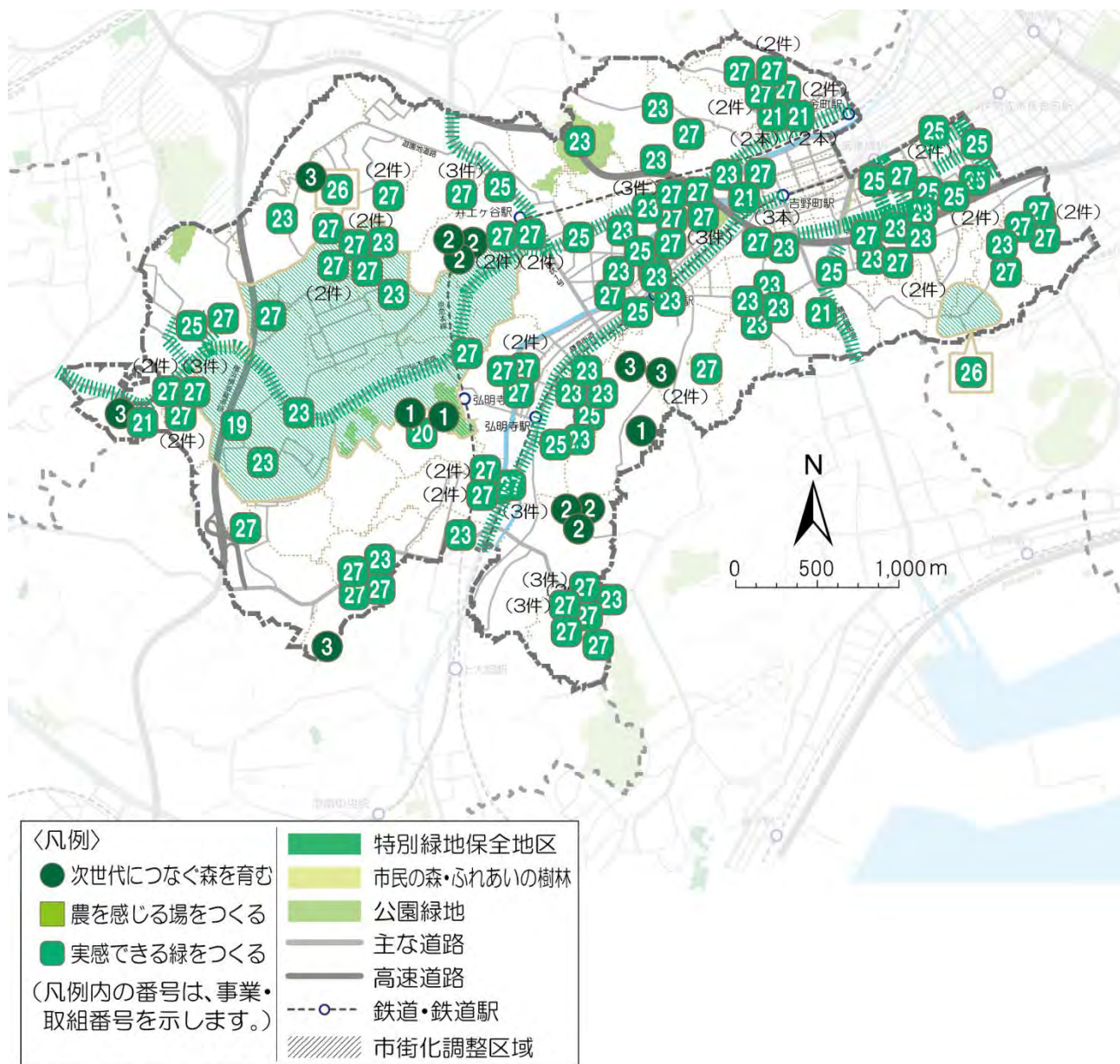
都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(港の見える丘公園)



(5) 南区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-25～P5-27の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

3か年事業・取組実施状況

- ・3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-24の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・緑地保存地区：0.1ha

[実施箇所] 大岡一丁目

- ・寄附緑地等：0.7ha

[実施箇所] 中里三丁目地区

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区（予定地）：1地区

[実施箇所] 中里三丁目地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：のべ6か所

[実施箇所] 大岡三丁目緑地、永田東緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：5件

[実施箇所] 大岡一丁目、永田北二丁目、別所三丁目、蒔田町、六ツ川四丁目

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19	民有地における緑化の助成
緑化の助成：1件 [実施箇所] 六ツ川二丁目	
20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 中里三丁目	
21	名木古木の保存
- 名木古木の新規指定：3本 [実施箇所] 三春台（2本）、六ツ川四丁目 - 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本 [実施箇所] 山王町（3本）、三春台（2本）、睦町	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：586本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：2か所 [実施箇所] 南区庁舎、蒔田消防出張所 - 創出した緑の維持管理：のべ33か所 [実施箇所] 唐沢公園、睦町さくら公園、南区庁舎、蒔田消防出張所、南スポーツセンター、大岡地区センター、清水ヶ丘地域ケアプラザ、蒔田コミュニティハウス、男女共同参画センター横浜南、永田みなみ台こどもログハウス、横浜商業高校、横浜国立大学教育人間科学部付属特別支援学校 ほか	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ32路線	

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 平楽地区、六ツ川・永田地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：13か所 [実施箇所] くらき永田保育園、大岡小学校、藤の木小学校、南太田小学校、井土ヶ谷小学校（2件）、石川小学校、永田台小学校、別所小学校、六つ川西小学校、南小学校、太田小学校、南が丘中学校 ・芝生等の維持管理：のべ106か所 [実施箇所] 太田小学校、永田小学校、六つ川西小学校、南小学校、しろばら保育園、永田保育園ほか

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(緑地保存地区：大岡一丁目)



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(大岡三丁目緑地)

市民が実感できる緑をつくる



名木古木の保存 (クスノキ/六ツ川四丁目)



人生記念樹の配布 (南区総合庁舎)



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(南区庁舎)



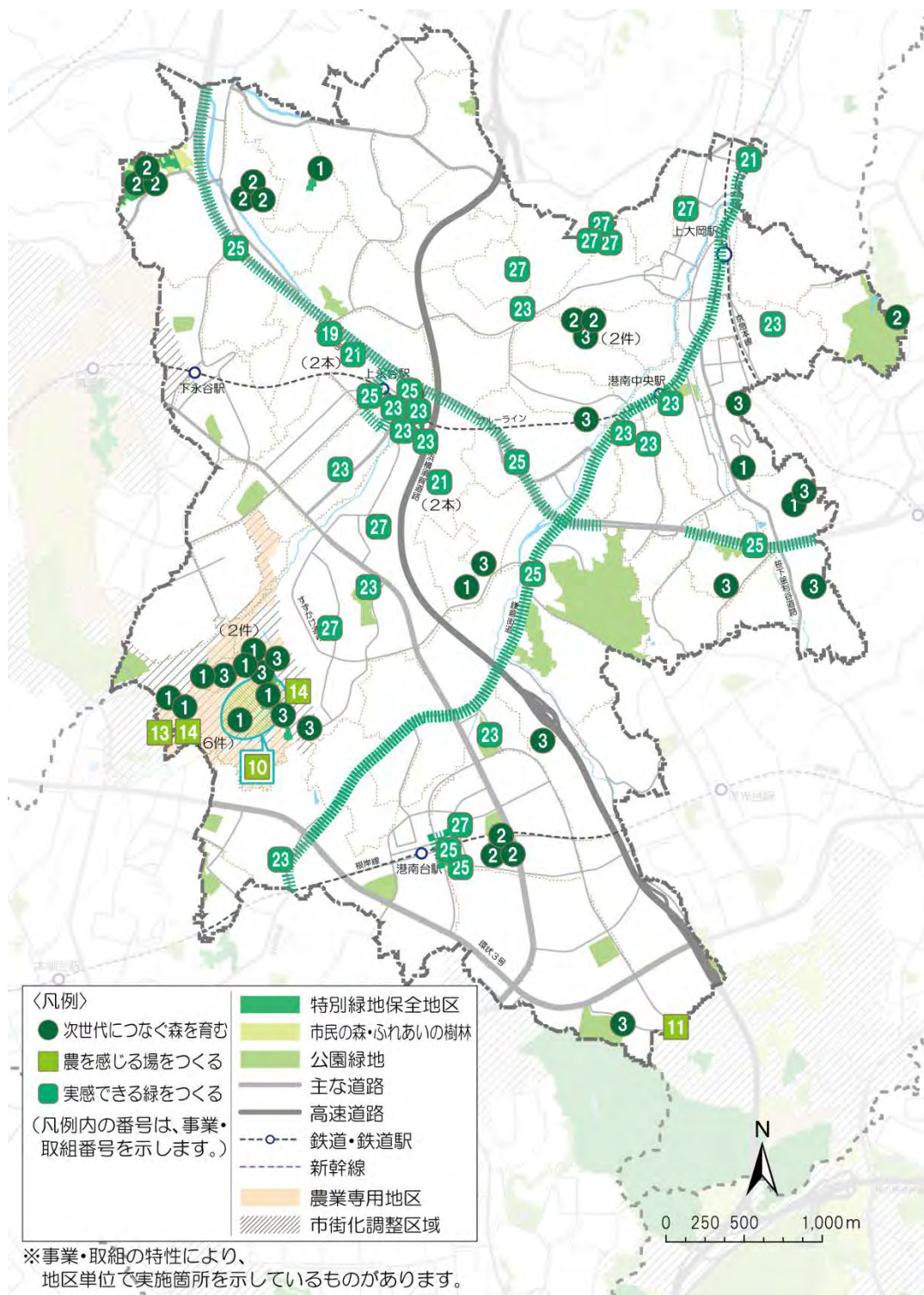
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(六ツ川・永田地区)



(6) 港南区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-31～P5-33の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-30の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：4.8ha
[実施箇所] 野庭・上永谷地区、野庭町地区

- ・緑地保存地区：0.2ha
[実施箇所] 笹下一丁目、笹下二丁目、日野六丁目

- ・源流の森保存地区：4.2ha
[実施箇所] 野庭町（11件）

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区：2地区
[実施箇所] 芹が谷五丁目地区、野庭町地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：のべ8か所
[実施箇所] 下永谷市民の森、港南一丁目緑地、下永谷長町緑地

- ・公園：のべ2か所
[実施箇所] 港南台中央公園

■保管理計画の策定

- ・公園：2か所
[実施箇所] 港南台中央公園、久良岐公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：18件
[実施箇所] 上永谷町、上永谷五丁目、港南二丁目（2件）、港南台八丁目、笹下一丁目、笹下二丁目、笹下三丁目（2件）、笹下五丁目、野庭町（5件）、日野二丁目、日野四丁目、日野中央二丁目

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
・ 水田保全承認面積：0.7ha [実施箇所] 野庭町	
11	特定農業用施設保全契約の締結
・ 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 港南台八丁目	
13	多様な主体による農地の利用促進
・ 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.35ha [実施箇所] 野庭町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
・ 市民農園の開設支援：0.14ha [実施箇所] 野庭町（2件）	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19	民有地における緑化の助成
・ 緑化の助成：1件 [実施箇所] 上永谷五丁目	
21	名木古木の保存
・ 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本 [実施箇所] 上永谷五丁目（2本）、野庭町（2本）、最戸一丁目（2本）	
22	人生記念樹の配布
・ 人生記念樹の配布：1,079本	

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：6か所 [実施箇所] 港南区庁舎、港南図書館、東永谷地区センター、横浜藤沢線（2件）、港南台北公園こどもログハウス - 創出した緑の維持管理：のべ16か所 [実施箇所] 港南図書館、上大岡コミュニティハウス、日野南コミュニティハウス、下野庭スポーツ会館ほか
25 いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ24路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：5か所 [実施箇所] 野庭聖佳幼稚園、野庭第二保育園、大久保保育園、港南台保育園、下永谷小学校 - 芝生等の維持管理：のべ6か所 [実施箇所] 大久保保育園、桜岡小学校、野庭第二保育園

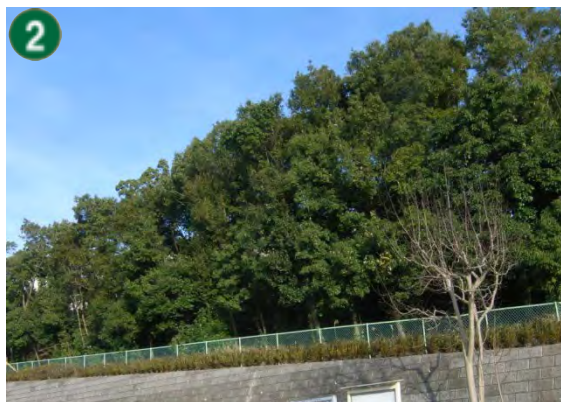
3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/野庭町)



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(下永谷長町緑地)

市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全 (野庭町)



市民農園の開設支援 (野庭町)

市民が実感できる緑をつくる



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(港南区庁舎)



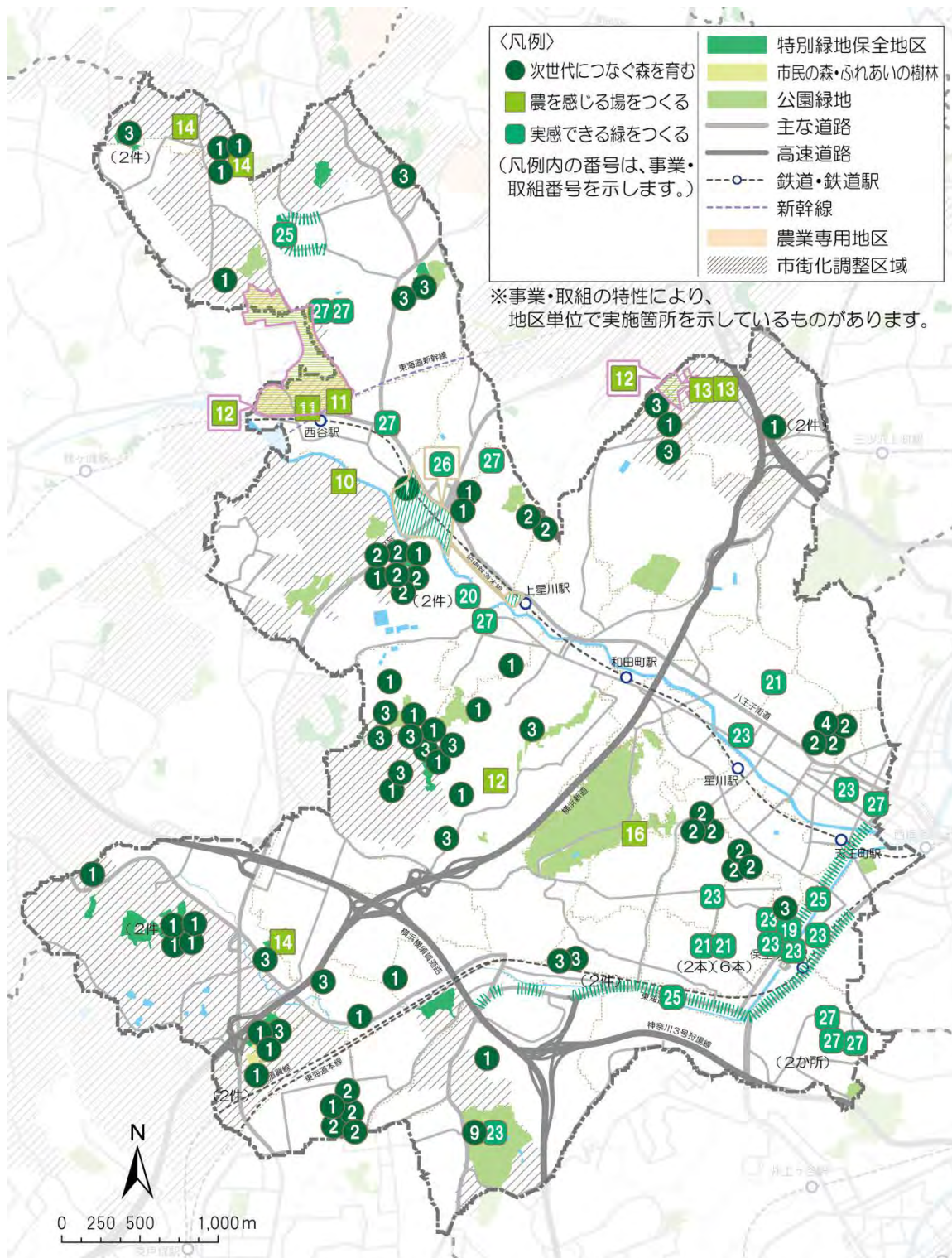
保育園・幼稚園・小中学校での緑の管理
(専門家による訪問指導/野庭第二保育園)



(7) 保土ヶ谷区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-37～P5-40の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・ 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・ P5-36 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・ 特別緑地保全地区：10.8ha
[実施箇所] 今井町多子谷地区、今井町美立橋地区、上菅田町金草沢東地区、境木本町地区、仏向町地区
- ・ 緑地保存地区：2.0ha
[実施箇所] 上星川二丁目（2件）、狩場町、坂本町、東川島町、仏向町、仏向西（2件）、法泉一丁目、法泉三丁目
- ・ 源流の森保存地区：5.6ha
[実施箇所] 新井町、今井町（3件）、上菅田町、境木町（2件）、常盤台、仏向町、峰沢町（2件）
- ・ 寄附緑地等：2.1ha
[実施箇所] 川島町、仏向町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・ 特別緑地保全地区：4地区
[実施箇所] 今井町多子谷地区、今井町美立橋地区、上菅田町金草沢東地区、川島町地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・ 樹林地：のべ20か所
[実施箇所] 上星川一丁目特別緑地保全地区、川島特別緑地保全地区、境木ふれあいの樹林、川島向台緑地、神戸緑地、桜ヶ丘緑地、宮田緑地

■ 保全管理計画の策定

- ・ 樹林地：1か所
[実施箇所] 境木ふれあいの樹林

3	指定された樹林地における維持管理の支援
• 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：23件 [実施箇所] 今井町、岩崎町（4件）、上菅田町（5件）、境木町、月見台、常盤台（2件）、仏向町（6件）、仏向西（2件）、法泉三丁目	
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
• 法面の整理：1か所 [実施箇所] 宮田緑地	
9	森に関する情報発信
• ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 環境活動支援センター交流スペース	



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
・ 水田保全承認面積：0.2ha [実施箇所] 川島町	
11	特定農業用施設保全契約の締結
・ 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結3件 [実施箇所] 西谷町（3件）	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
・ 地域の農地管理を行う団体への支援：15.3ha（2団体） [実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）、峰沢地区農地保全協議会 ・ 共同利用設備の整備：1件 [実施箇所] 仏向町	
13	多様な主体による農地の利用促進
・ 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.28ha [実施箇所] 峰沢町	

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・市民農園の開設支援：0.34ha

[実施箇所] 上菅田町（2件）

- ・農園付公園の整備：1 か所

[実施箇所] 今井の丘公園（拡張）

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・青空市運営支援：3件

[実施箇所] 保土ケ谷公園ミニ運動場

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：1件

[実施箇所] 帷子町

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件

[実施箇所] 川島町（2件）

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：6本

[実施箇所] 霞台（6本）

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本

[実施箇所] 霞台（2本）、峰岡町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：1,119本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：4か所 [実施箇所] 保土ケ谷区庁舎、保土ケ谷バイオガーデン、市道天王町第225号線、環境活動支援センター - 創出した緑の維持管理：のべ7か所 [実施箇所] 保土ケ谷区庁舎、保土ケ谷駅前公園、保土ケ谷バイオガーデン、天王町公園
25 いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ31路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 上星川地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：9か所 [実施箇所] 梅の木保育園、エルアンジュ保育園、上菅田小学校、上星川小学校（2件）、富士見台小学校（4件）、岩井原中学校 - 芝生等の維持管理：のべ11か所 [実施箇所] 岩井保育園、梅の木保育園、エルアンジュ保育園、保土ケ谷保育園、上菅田小学校、富士見台小学校

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(緑地保存地区/狩場町)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(境木ふれあいの樹林)

市民が身近に農を感じる場をつくる



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(峰沢地区農地保全協議会)



16
青空市運営支援(横浜中部地区市民朝市/
保土ヶ谷公園ミ二運動広場)

市民が実感できる緑をつくる



23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(天王町公園)

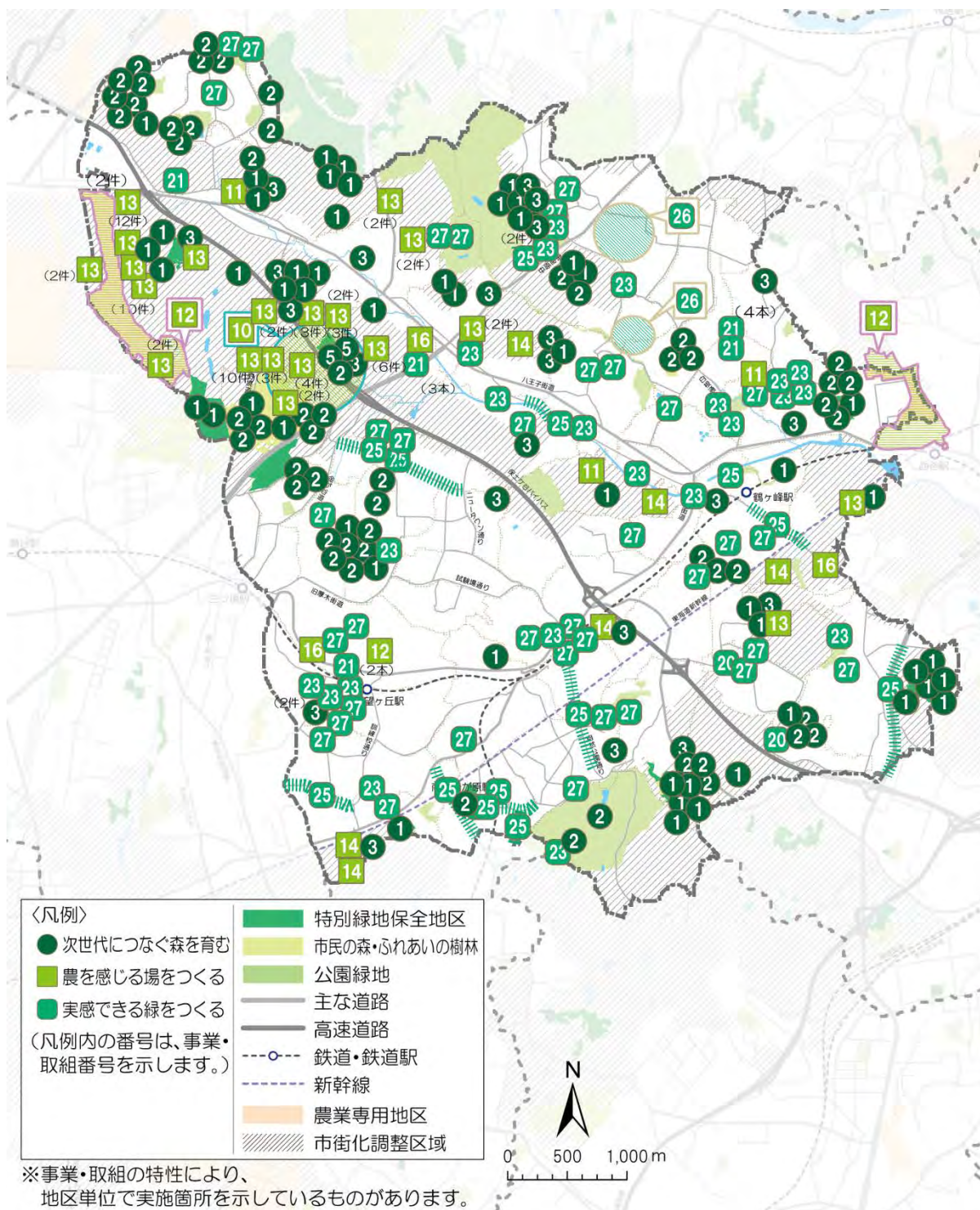


26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の
推進(上星川地区)

(8) 旭区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-43～P5-46の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・ 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・ P5-42 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・ 特別緑地保全地区：26.9ha

[実施箇所] 市沢町地区（指定拡大）、市沢町日向地区、上川井町露木谷地区、上川井町堂谷地区、上白根町後谷地区、上白根町小池地区（指定拡大）、川井本町地区（指定拡大）、川島町二ノ沢地区、都岡町地区、三保地区（指定拡大）

- ・ 市民の森：10.4ha

[実施箇所] 今宿市民の森（拡大指定）、追分市民の森（拡大指定）、南本宿市民の森（拡大指定）、（仮称）上川井市民の森

- ・ 緑地保存地区：0.5ha

[実施箇所] 市沢町、さちが丘、下川井町

- ・ 源流の森保存地区：14.0ha

[実施箇所] 市沢町（2件）、今宿東町、今川町、上川井町（8件）、上白根町（4件）、川井本町（4件）、桐が作、西川島町、南本宿町（2件）

- ・ 寄附緑地等：0.4ha

[実施箇所] 市沢町（2件）、今宿町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・ 特別緑地保全地区（予定地含む）：13地区

[実施箇所] 市沢町地区、猪子山地区、上川井町大貫谷地区、上川井町堂谷地区、上川井町堀谷地区、上白根町小池地区、川井本町地区、川島町二ノ沢地区、善部町地区、都岡町地区、鶴ヶ峰二丁目地区、三保地区、南本宿地区

- ・ 市民の森、ふれあいの樹林等：2地区

[実施箇所] 追分市民の森、南本宿市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ50か所 [実施箇所] 猪子山特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、柏町市民の森、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿緑地、今宿第二緑地、上白根南の森、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地、川井特別緑地保全地区 ・公園：のべ10か所 [実施箇所] 若葉台公園、大貫谷公園、桧山公園、こども自然公園 ■保全管理計画の策定 ・公園：1か所 [実施箇所] こども自然公園
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：23件 [実施箇所] 今宿南町、今宿東町（2件）、上川井町（2件）、上白根町（3件）、川井本町（3件）、川島町、下川井町、白根二丁目、白根六丁目、善部町、都岡町、鶴ヶ峰一丁目、中希望が丘、中沢二丁目、本宿町、南本宿町、万騎が原
5 間伐材の有効利用
・チップターの貸し出し：6回 [実施箇所] 川井特別緑地保全地区

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
・水田保全承認面積：0.9ha [実施箇所] 下川井町、矢指町

11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 [実施箇所] 今川町、上川井町、白根三丁目	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
- 地域の農地管理を行う団体への支援：29.6ha（2団体） [実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（保土ケ谷区・旭区）、 上川井農業専用地区協議会 - 共同利用設備の整備：1件 [実施箇所] 東希望が丘	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：7.7ha [実施箇所] 今宿西町、小高町、上川井町、川井宿町、下川井町、西川島町、矢指町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
- 収穫体験農園の開設支援：0.2ha [実施箇所] 善部町（2件） - 市民農園の開設支援：0.75ha [実施箇所] 今川町、今宿西町、川島町、二俣川2丁目	

<地産地消の推進>

16	地産地消にふれる機会の拡大
直売所等の支援：3件 [実施箇所] 川島町、下川井町、東希望が丘	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 [実施箇所] 左近山（2件）	

21	名木古木の保存
名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：11本 [実施箇所] 上川井町、下川井町（3本）、白根六丁目（5本）、東希望が丘（2本）	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：2,022本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：7か所 [実施箇所] 希望が丘地区センター、老人福祉センター福寿荘、帷子川今宿南町河川事業用地、丸子中山茅ヶ崎線、旭区民文化センター、南希望が丘中央会こどもの遊び場、上白根大池公園こどもログハウス - 創出した緑の維持管理：のべ36か所 [実施箇所] 旭区庁舎、上白根コミュニティハウス、こども自然公青少年野外活動センター、旭土木事務所、老人福祉センター福寿荘 ほか	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ37路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 上白根国際地区、白根台第九地区	
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：4か所 [実施箇所] SAFARI KID保育園、ひまわり愛児園、川井小学校、南本宿小学校 - 芝生等の維持管理：のべ49か所 [実施箇所] 左近山小学校、今宿小学校、希望ヶ丘小学校、左近山保育園、若葉台保育園 ほか	

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/川井本町地区)

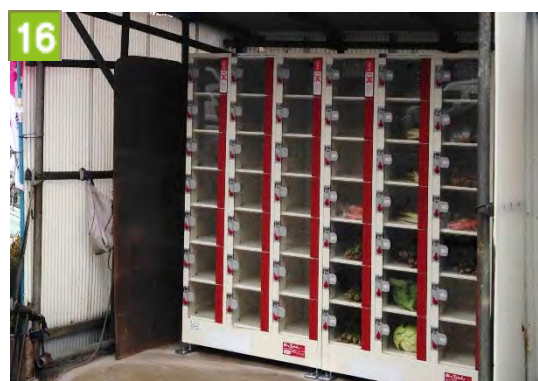


土地所有者の不測の事態等による土地の買取り
(特別緑地保全地区/鶴ヶ峰二丁目地区)

市民が身近に農を感じる場をつくる



市民農園の開設支援(二俣川2丁目)



直売所等の支援(東希望が丘)

市民が実感できる緑をつくる



保育園・幼稚園・小中学校での緑の管理
(専門家による訪問指導/南本宿小学校)

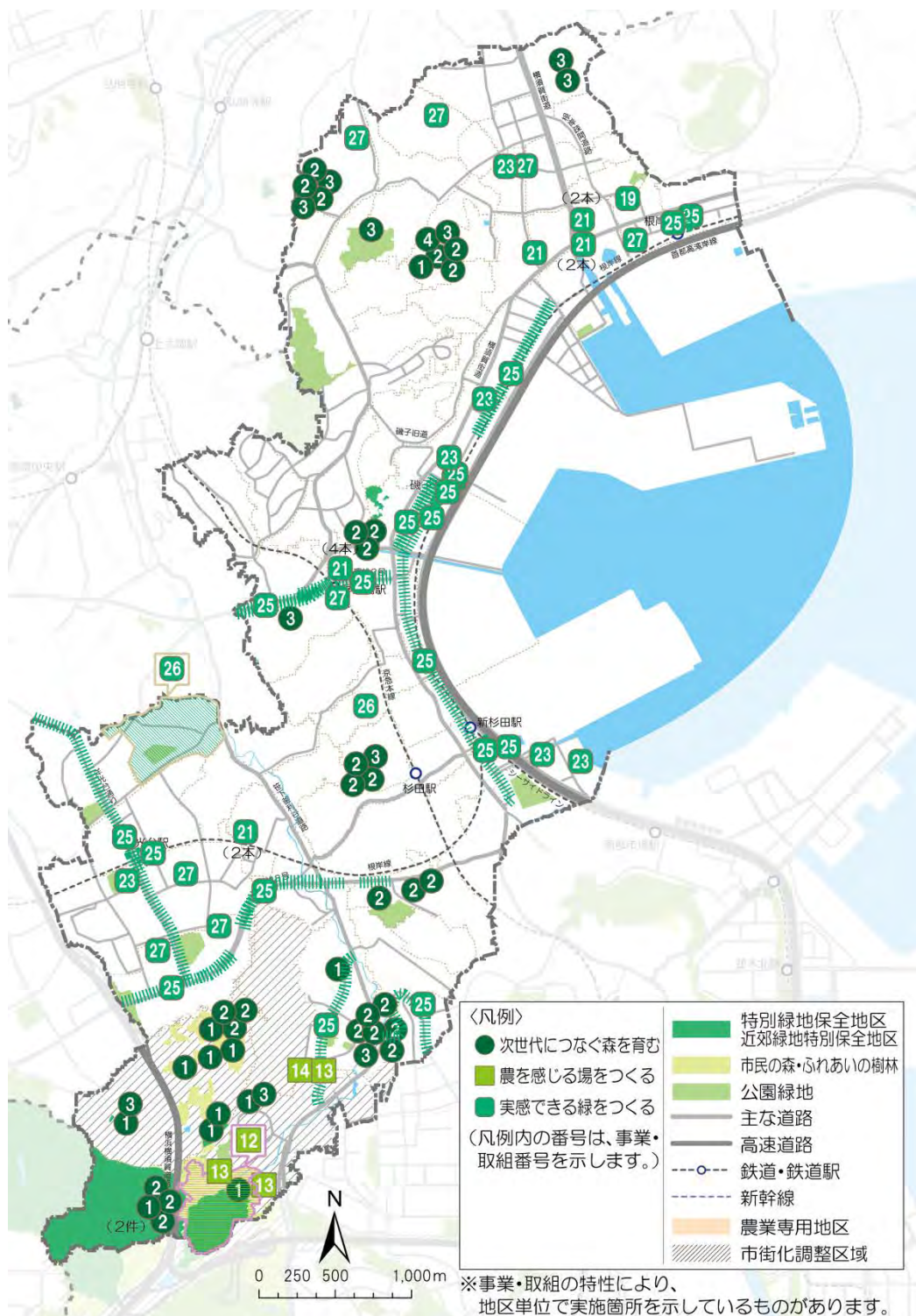


公共施設・公有地での緑の創出・管理
(旭図書館)

(9) 磯子区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-49～P5-51の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・ 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・ P5-48 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・ 特別緑地保全地区：2.2ha

[実施箇所] 氷取沢町地区

- ・ 市民の森：3.9ha

[実施箇所] 氷取沢市民の森（指定拡大）、峯市民の森（指定拡大）

- ・ 緑地保存地区：0.6ha

[実施箇所] 岡村一丁目、上中里町

- ・ 源流の森保存地区：0.7ha

[実施箇所] 氷取沢町、峰町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・ 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区

[実施箇所] 円海山地区、峯地区

- ・ 市民の森：1地区

[実施箇所] 峯市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・ 樹林地：のべ27か所

[実施箇所] 氷取沢市民の森、峯市民の森、岡村一丁目緑地、岡村四丁目緑地、上中里緑地、杉田九丁目緑地、杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、森浅間社緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・ 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：11件

[実施箇所] 岡村一丁目、岡村二丁目、岡村四丁目（2件）、上中里町、上町（2件）、中原四丁目、氷取沢町、峰町、森五丁目

4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
法面の整備：1 か所	
[実施箇所] 岡村一丁目緑地	

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

12	農景観を良好に維持する取組の推進
地域の農地管理を行う団体への支援：5.5 ha（1団体）	
[実施箇所] 氷取沢畑地かんがい組合	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：0.24ha	
[実施箇所] 氷取沢町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
市民農園の開設支援：0.06ha	
[実施箇所] 氷取沢町	

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19	民有地における緑化の助成
緑化の助成：1 件	
[実施箇所] 西町	
21	名木古木の保存
名木古木の新規指定：6本	
[実施箇所] 原町（2本）、森二丁目（4本）	
名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本	
[実施箇所] 栗木二丁目（2本）、原町（2本）、中浜町（2本）	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：1,151本	

23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：3か所 [実施箇所] 磯子アベニュー、市道新杉田第117号線、杉田臨海緑地 - 創出した緑の維持管理：のべ7か所 [実施箇所] 磯子区庁舎、滝頭コミュニティハウス、横浜こども科学館	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ33路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 中原三丁目地区、洋光台一丁目地区	
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：5か所 [実施箇所] 岡村小学校、洋光台第二中学校、洋光台第四小学校（2件）、屏風ゆめの森保育園 - 芝生等の維持管理：のべ9か所 [実施箇所] 滝頭保育園、東滝頭保育園、洋光台第二保育園、岡村小学校、根岸中学校	

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/氷取沢町地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(中原四丁目緑地)

市民が身近に農を感じる場をつくる



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(氷取沢畑地かんがい組合)



14
多様な主体による農地の利用促進
(氷取沢町)

市民が実感できる緑をつくる市民が実感できる緑をつくる



21
名木古木の保存
(根岸小学校/クスノキ)

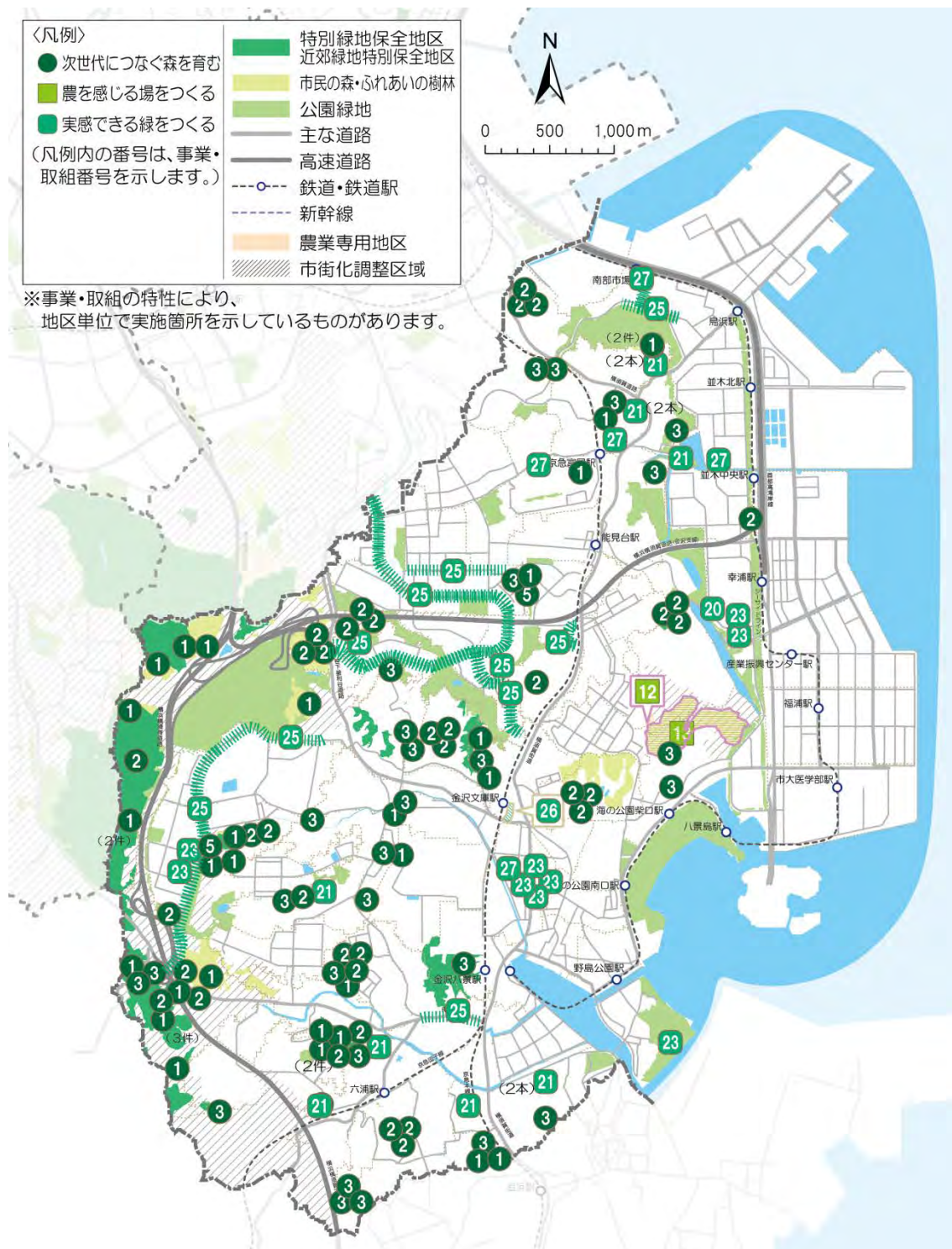


23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(杉田臨海緑地)



3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-55～P5-58の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・ 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・ P5-54 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・ 特別緑地保全地区：10.5ha
[実施箇所] 朝比奈地区（拡大指定）、関ヶ谷地区、大道二丁目地区、富岡東五丁目地区、六浦東三丁目地区
- ・ 市民の森：13.6ha
[実施箇所] 朝比奈北市民の森（拡大指定）、釜利谷市民の森（拡大指定）、（仮称）富岡東三丁目市民の森、氷取沢市民の森（拡大指定）
- ・ 緑地保存地区：7.3ha
[実施箇所] 釜利谷南一丁目（2件）、釜利谷東八丁目、大道一丁目、大道二丁目、富岡西七丁目、能見台東、東朝比奈一丁目（2件）、六浦東三丁目、谷津町
- ・ 源流の森保存地区：1.0ha
[実施箇所] 朝比奈町、釜利谷東八丁目・釜利谷西二丁目
- ・ 寄附緑地等：2.5ha
[実施箇所] 釜利谷町
- 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り
- ・ 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：4地区
[実施箇所] 朝比奈地区、大丸山地区、釜利谷地区、大道二丁目地区
- ・ 市民の森、ふれあいの樹林等：1地区
[実施箇所] （仮称）富岡東三丁目市民の森

＜良好な森を育成する取組の推進＞

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ38か所 [実施箇所] 朝比奈北市民の森、釜利谷市民の森、金沢市民の森、称名寺市民の森、関ヶ谷市民の森、片吹緑地、釜利谷緑地、釜利谷東三丁目緑地、釜利谷南二丁目緑地、柴・長浜特別緑地保全地区、富岡東一丁目緑地、能見台六丁目緑地、六浦緑地、六浦五丁目緑地、六浦三艘緑地、大道二丁目緑地、朝比奈特別緑地保全地区 ・公園：4か所 [実施箇所] 金沢緑地、釜利谷五号緑地、釜利谷六号緑地、能見堂緑地
■保安全管理計画の策定 ・樹林地：1か所 [実施箇所] 関ヶ谷市民の森
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：29件 [実施箇所] 朝比奈町（2件）、釜利谷東三丁目（2件）、釜利谷東四丁目、釜利谷東七丁目、釜利谷南一丁目（3件）、釜利谷南二丁目、柴町（2件）、瀬戸、大道一丁目、大道二丁目（2件）、富岡西二丁目（2件）、富岡東四丁目、富岡東五丁目、富岡東六丁目、能見台東、六浦町、六浦東一丁目、六浦東三丁目、六浦南四丁目（3件）、谷津町
5 間伐材の有効利用
・チップターの貸し出し：6回 [実施箇所] 関ヶ谷市民の森、緑地保存地区（能見台東）

 市民が身近に農を感じる場をつくる



＜農に親しむ取組の推進＞

12 農景観を良好に維持する取組の推進
・地域の農地管理を行う団体への支援：9.8ha（1団体） [実施箇所] 柴農業機械利用組合

13	多様な主体による農地の利用促進
・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.1ha	
[実施箇所] 柴町	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件	
[実施箇所] 並木三丁目	
21	名木古木の保存
・名木古木の新規指定：5本	
[実施箇所] 富岡東五丁目（2本）、六浦東一丁目（2本）、六浦五丁目	
・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本	
[実施箇所] 釜利谷南二丁目、富岡東三丁目（2本）、富岡東四丁目、六浦五丁目、六浦東二丁目	
22	人生記念樹の配布
・人生記念樹の配布：1,594本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
・緑の創出：1か所	
[実施箇所] 金沢区庁舎	
・創出した緑の維持管理：のべ8か所	
[実施箇所] 釜利谷消防出張所、金沢区庁舎、長浜水路管理用地、横浜市野島青少年研修センター	
25	いきいきとした街路樹づくり
・街路樹の計画的なせん定：のべ35路線	

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1 地区 [実施箇所] 金沢文庫すずらん通り地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：3か所 [実施箇所] 並木第二保育園、富岡小学校、とみおかスマイル保育園 - 芝生等の維持管理：のべ6か所 [実施箇所] 八景小学校、金沢ふたば保育園

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(緑地保存地区/富岡西七丁目)



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(大道二丁目緑地)

市民が身近に農を感じる場をつくる



地域の農地管理を行う団体への支援
(柴農業機械利用組合)

市民が実感できる緑をつくる



名木古木の保存 (イチョウ/六浦東一丁目)

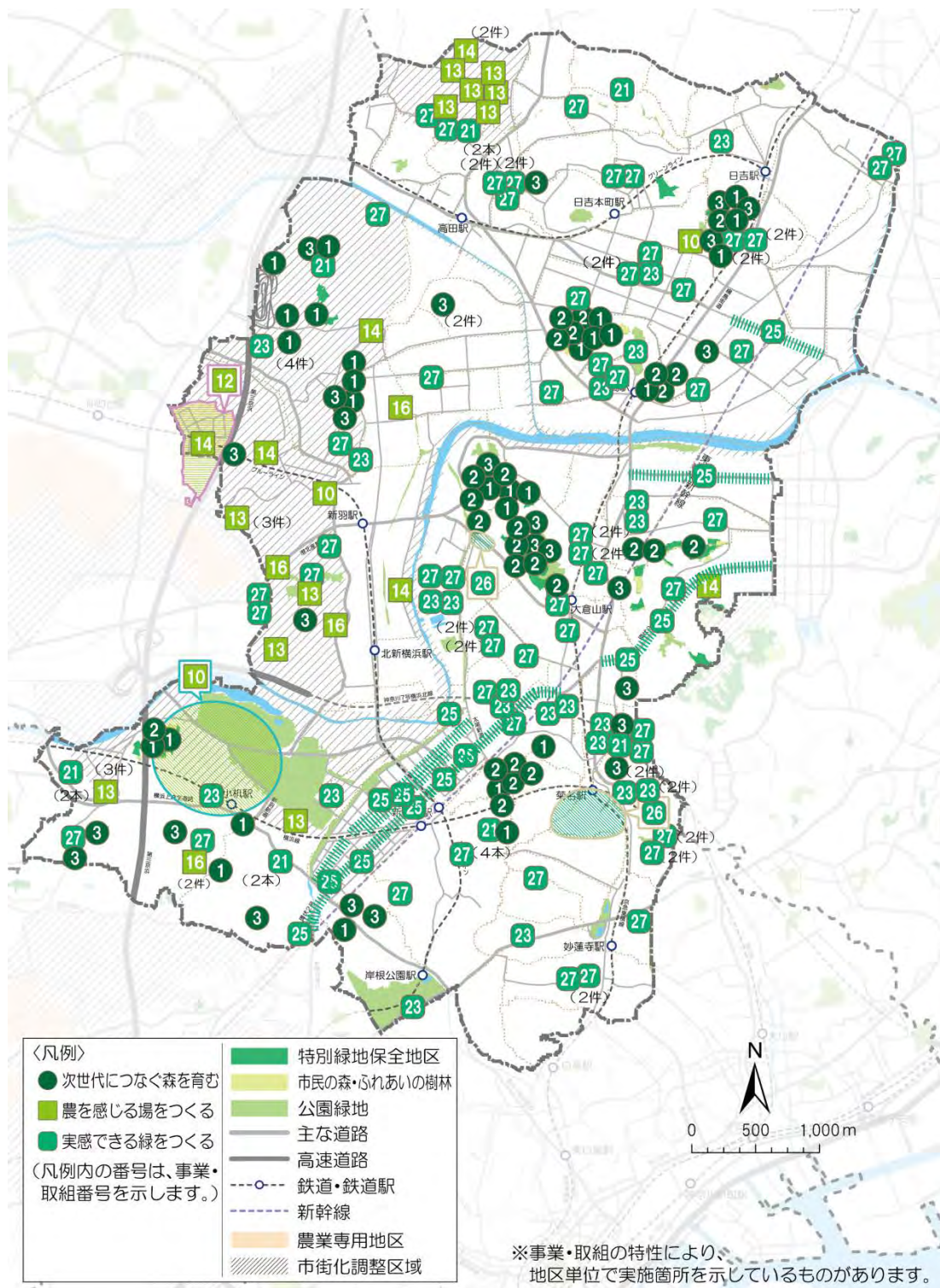


公共施設・公有地での緑の創出・管理
(長浜水路管理用地)

(11) 港北区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-61～P5-63の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-60の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：0.8ha
[実施箇所] 大曽根台地区（指定拡大）、小机城址地区（指定拡大）
- ・緑地保存地区：0.9ha
[実施箇所] 大曽根台、岸根町、篠原町、綱島東二丁目、鳥山町（2件）、大豆戸町（2件）
- ・源流の森保存地区：2.5ha
[実施箇所] 新吉田町（12件）
- ・寄附緑地等：0.1ha
[実施箇所] 大曽根台、綱島台、箕輪町三丁目（2件）

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区（予定地含む）：4地区
[実施箇所] 大曽根台地区、小机城址地区、綱島地区、日吉地区
- ・市民の森、ふれあいの樹林等：2地区
[実施箇所] 篠原城址緑地、綱島市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：のべ29か所
[実施箇所] 小机城址市民の森、大曽根台特別緑地保全地区、大倉山特別緑地保全地区、日吉特別緑地保全地区、熊野神社市民の森、綱島市民の森、大倉山二丁目緑地、篠原城址緑地、綱島東二丁目緑地、棒田谷緑地、大豆戸緑地、牢尻緑地、太尾緑地

■保全管理計画の策定

- ・樹林地：1か所
[実施箇所] 綱島市民の森

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：27件

[実施箇所] 大倉山二丁目（2件）、大倉山六丁目、大曽根台、菊名五丁目（2件）、岸根町（3件）、小机町（3件）、新吉田町（3件）、新吉田東一丁目（2件）、綱島東二丁目、鳥山町、新羽町（2件）、日吉本町六丁目、大豆戸町、箕輪町三丁目（3件）、師岡町

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：1.1ha

[実施箇所] 小机町、新羽町、箕輪町

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：15.8ha（1団体）

[実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：1.3ha

[実施箇所] 小机町、高田町、鳥山町、新羽町

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.1ha

[実施箇所] 新羽町

- ・市民農園の開設支援：0.65ha

[実施箇所] 新吉田町、高田町（2件）、新羽町（2件）

- ・農園付公園の整備：1か所

[実施箇所] 師岡町梅の丘公園

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：5件

[実施箇所] 小机町（2件）、新吉田東、新羽町（2件）

 市民が実感できる緑をつくる



＜市民が実感できる緑を創出する取組の推進＞

21 名木古木の保存
- 名木古木の新規指定：6本 [実施箇所] 篠原町（4本）、鳥山町（2本） - 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：7本 [実施箇所] 菊名五丁目、小机町（2本）、下田町三丁目、新吉田町、高田町（2本）
22 人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：1,567本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：4か所 [実施箇所] 菊名コミュニティハウス、岸根町歩道植樹帯、港北スポーツセンター、綱島公園こどもログハウス - 創出した緑の維持管理：のべ32か所 [実施箇所] 菊名コミュニティハウス、篠原地区センター、城郷小机地区センター、吉田地区ケアプラザ、港北スポーツセンター、港北土木事務所、日吉地区センター、樽町地域ケアプラザ、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール ほか
25 いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ19路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 錦が丘地区、大倉山つつみ通り地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：5か所 [実施箇所] 大倉山保育園、木下の保育園 綱島東、第二尚花愛児園、新羽どろんこ保育園、パレット保育園・大豆戸 ・芝生等の維持管理：のべ77か所 [実施箇所] 大曽根保育園、港北保育園、高田東保育園、綱島小学校ほか

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1



土地所有者の不測の事態等による土地の買取り
(特別緑地保全地区/大曽根台地区)

2



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(棒田谷緑地)

市民が身近に農を感じる場をつくる



10



水田の保全(箕輪町)

12



地域の農地管理を行う団体への支援
(新羽大熊農業専用地区協議会)

市民が実感できる緑をつくる



26



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(錦が丘地区)

26



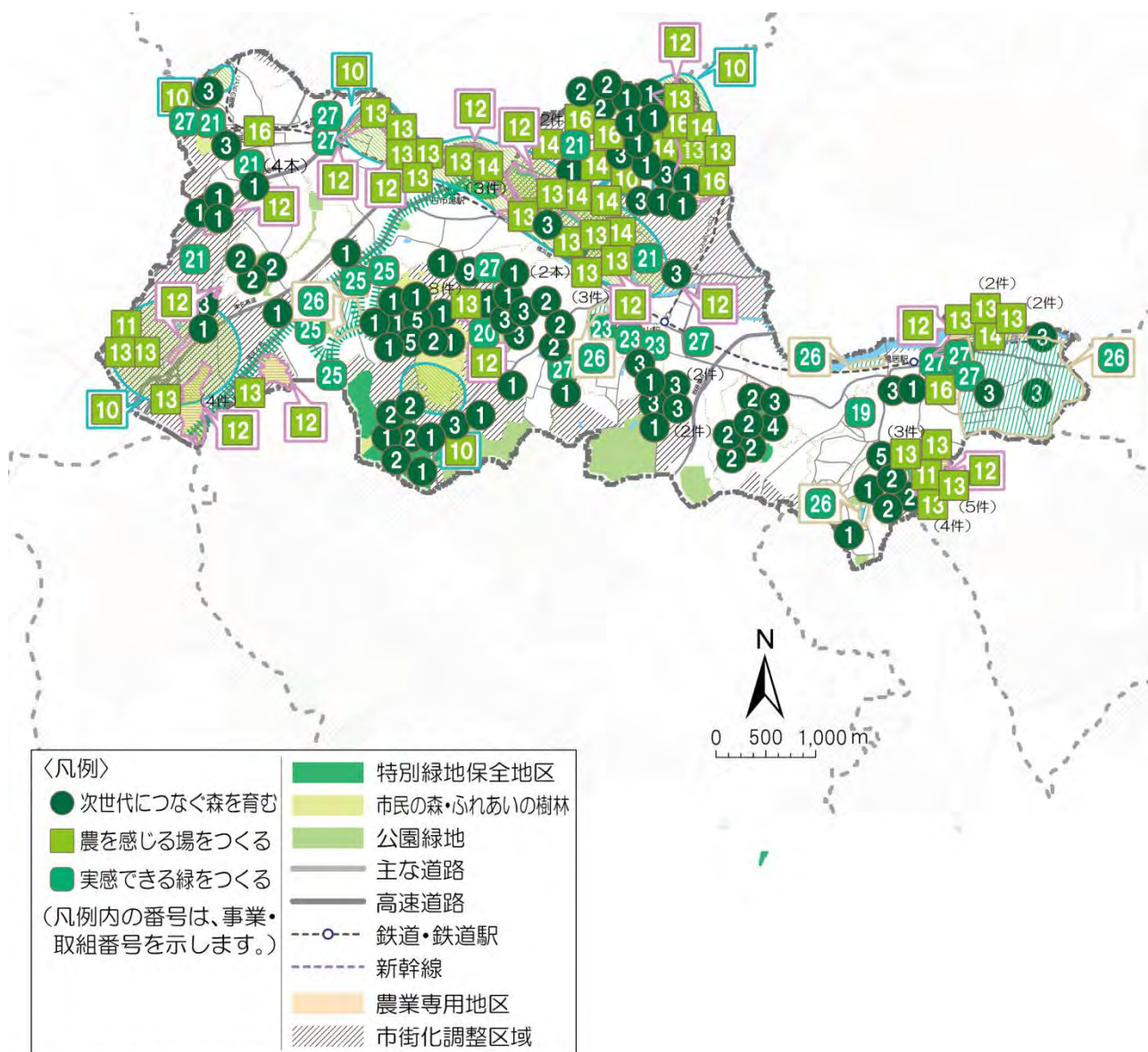
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(大倉山つつみ通り地区)



(12) 緑区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-67～P5-71の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

3か年事業・取組実施状況

- 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-66の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：17.5ha

[実施箇所] 北八朔町北地区、北八朔町中地区、北八朔町南地区、寺山町本谷地区、十日市場町笹山地区、長津田町馬ノ背地区、長津田町深田地区、三保地区、三保町杉沢地区、三保町杉沢堰地区、三保町東谷地区

- 市民の森：0.5ha

[実施箇所] 新治市民の森（指定拡大）、三保市民の森（指定拡大）

- 緑地保存地区：2.1ha

[実施箇所] 竹山二丁目、竹山四丁目、長津田七丁目、三保町

- 源流の森保存地区：4.2ha

[実施箇所] 北八朔町、台村町、寺山町（2件）、長津田町（2件）、新治町（2件）、三保町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区：10地区

[実施箇所] 鴨居四丁目地区、北八朔町中地区、北八朔町南地区、寺山町本谷地区、十日市場町笹山地区、長津田町深田地区、西八朔町藤林地区、三保地区、三保町杉沢地区、三保町東谷地区

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1地区

[実施箇所] 新治市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ27か所 [実施箇所] 天神の杜特別緑地保全地区、三保特別緑地保全地区、三保市民の森、三保中道緑地、三保不動緑地、鴨居原市民の森、新治市民の森、上山ふれあいの樹林、上山・白山特別緑地保全地区、長津田みなみ台二丁目緑地 ・公園：のべ5か所 [実施箇所] 北八朔公園、玄海田公園 ■保全管理計画の策定 ・公園：2か所 [実施箇所] 北八朔公園、玄海田公園
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：24件 [実施箇所] 鴨居四丁目、北八朔町（3件）、小山町、寺山町（6件）、長津田町（4件）、新治町、白山二丁目、東本郷一丁目、東本郷四丁目、東本郷六丁目、三保町（4件）
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
・法面の整備：1か所 [実施箇所] 上山・白山特別緑地保全地区
5 間伐材の有効利用
・チップパーの貸し出し：6回 [実施箇所] 新治市民の森、鴨居原市民の森
9 森に関する情報発信
・ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 新治里山公園にいはる里山交流センター

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
- 水田保全承認面積：35.4ha [実施箇所] いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、西八朔町、三保町 - 水源確保施設整備：3か所 [実施箇所] 十日市場農業専用地区協議会、小山西八朔用水組合（2件）	
11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 [実施箇所] 鴨居四丁目、長津田町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
- 地域の農地管理を行う団体への支援：136.3ha（13団体） [実施箇所] 御嶽堂水利組合、向原地区畑地かんがい組合、長津田後谷戸耕作組合、新林水利組合、柳町水利組合、横浜市緑区鴨居原土地改良区（神奈川区・緑区）、新治町水利組合、十日市場農業専用地区協議会、鴨居東本郷農業専用地区協議会、長津田台農業専用地区協議会、小山西八朔用水組合、北八朔農業専用地区協議会、岡部谷戸水利組合 - 田園景観保全水路整備：1地区 [実施箇所] 新治町水利組合 - 共同利用設備の整備：1件 [実施箇所] 長津田町	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：4.3ha [実施箇所] いぶき野、鴨居町、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、東本郷町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
- 収穫体験農園の開設支援：0.6ha [実施箇所] 北八朔町、小山町、東本郷町 - 市民農園の開設支援：0.52ha [実施箇所] 北八朔町（2件）、小山町（2件）、十日市場町、西八朔町（2件）	

＜地産地消の推進＞

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：4件

〔実施箇所〕 鴨居二丁目、北八朔町（3件）

- ・青空市運営支援：5件

〔実施箇所〕 横浜農協長津田支店前（3件）、北八朔上自治会館前広場（2件）

 市民が実感できる緑をつくる

＜市民が実感できる緑を創出する取組の推進＞

19 民有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：1件

〔実施箇所〕 鴨居五丁目

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

〔実施箇所〕 三保町

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：10本

〔実施箇所〕 小山町、長津田町（6本）、新治町（2本）、西八朔町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：1,326本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：1か所

〔実施箇所〕 森の台1号雨水調整池

- ・創出した緑の維持管理：のべ2か所

〔実施箇所〕 緑区庁舎

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：のべ16路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
• 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：5地区 [実施箇所] 竹山三丁目地区、東本郷地区、霧の里地区、鴨居・白山一丁目地区、三保町宮根地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
• 緑の創出：7か所 [実施箇所] 明日葉保育園長津田園、おひさますまいる保育園、鴨居保育園（2件）、森の台保育園、長津田第二小学校、新治小学校 • 芝生等の維持管理：のべ4か所 [実施箇所] 明日葉保育園長津田園、鴨居保育園

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/北八朔町南地区)



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(北八朔公園)

市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全(北八朔町)



青空市運営支援(長津田駅前直売所
/横浜農協長津田支店前)

市民が実感できる緑をつくる



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(三保町宮根地区)



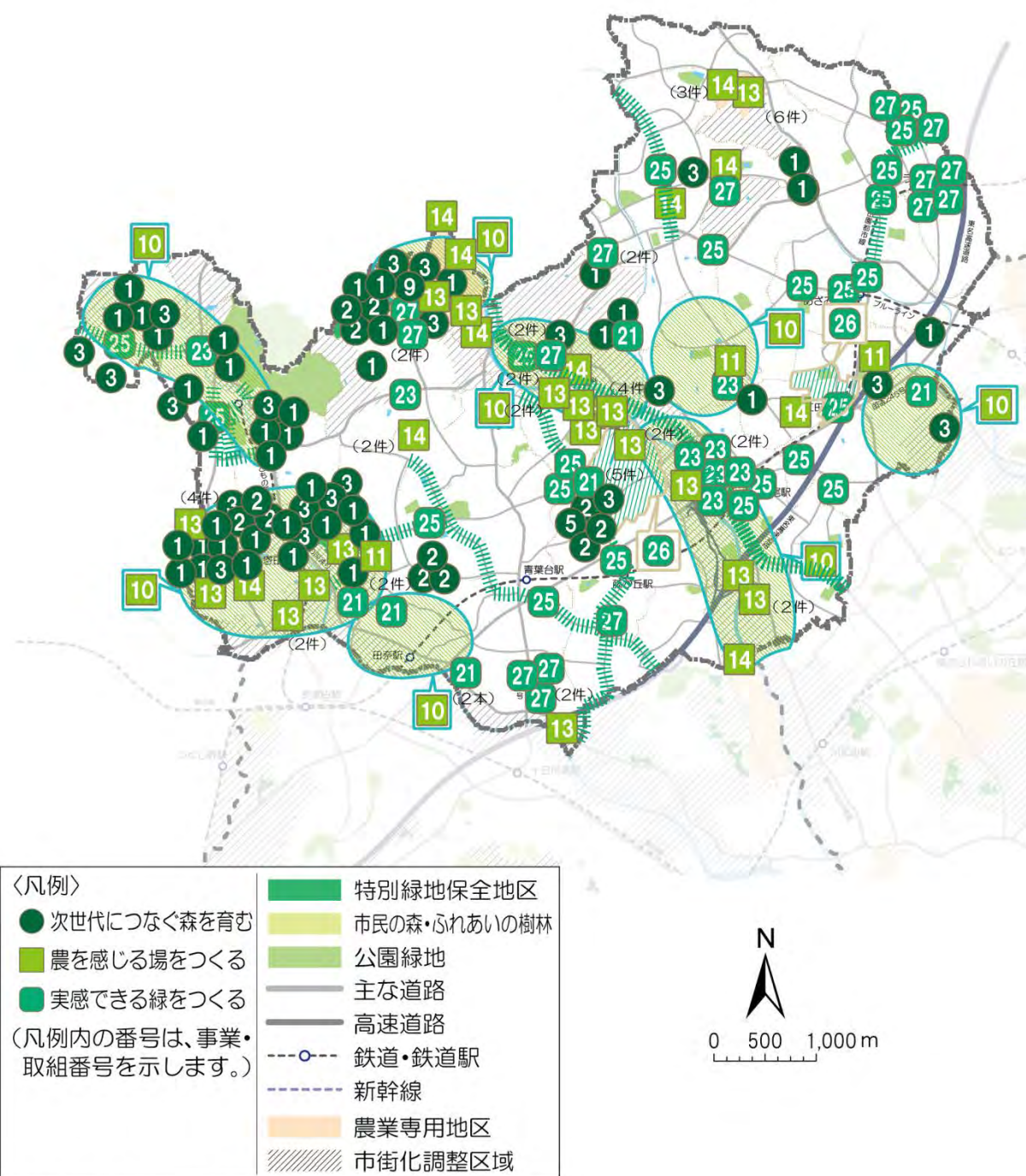
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(長津田第二小学校)



(13) 青葉区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-75～P5-78の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

3か年事業・取組実施状況

- ・ 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・ P5-74 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・ 特別緑地保全地区：26.2ha

[実施箇所] 恩田町地区、恩田町九郎治谷地区、恩田町番匠谷地区、恩田東部地区（指定拡大）、鉄町稲荷谷戸地区、鉄町富士塚台地区、奈良町神戸地区、奈良町西ノ谷地区、奈良町宮ノ谷地区、元石川町平崎地区、元石川町平崎北地区

- ・ 市民の森：0.3ha

[実施箇所] （仮称）恩田市民の森

- ・ 緑地保存地区：3.2ha

[実施箇所] 荏田北二丁目、荏田町、鴨志田町、奈良四丁目

- ・ 源流の森保存地区：8.3ha

[実施箇所] 恩田町（8件）、鉄町（2件）、寺家町（2件）、奈良町（5件）

- ・ 寄附緑地等：0.5ha

[実施箇所] 恩田町、奈良五丁目、奈良町、元石川町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・ 特別緑地保全地区：6地区

[実施箇所] 恩田町番匠谷地区、恩田東部地区、鉄町富士塚台地区、寺家地区、奈良町神戸地区、元石川町平崎地区

＜良好な森を育成する取組の推進＞

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・ 樹林地：のべ12か所 [実施箇所] 寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林、恩田緑地、榎が丘緑地 ■ 保全管理計画の策定 ・ 樹林地：1か所 [実施箇所] もえぎ野ふれあいの樹林
③ 指定された樹林地における維持管理の支援
・ 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：20件 [実施箇所] 荏田町（2件）、恩田町（6件）、荏子田二丁目、大場町、鉄町、寺家町（3件）、もえぎ野、奈良四丁目、奈良町（4件）
⑤ 間伐材の有効利用
・ チッパーの貸し出し：6回 [実施箇所] もえぎ野ふれあいの樹林
⑨ 森に関する情報発信
・ ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 寺家ふるさと村四季の家

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
- 水田保全承認面積：38.3ha [実施箇所] 市ケ尾町、荏田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、寺家町、下谷本町、田奈町、奈良町 - 水源確保施設整備：1か所 [実施箇所] 田奈地区水利・耕作組合連絡協議会（杉山耕作組合）	
11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 [実施箇所] あざみ野南一丁目、松風台、大場町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
- 地域の農地管理を行う団体への支援：128.3ha（17団体） [実施箇所] 杉山耕作組合、奈良堰下水利組合、白山谷戸水利組合、鴨志田町上耕地水利組合、じじ池水利組合、宮前水利組合、苗万坂水利組合、仲居水利組合、鍛冶谷戸耕作組合、下市ケ尾水利組合、上谷本地区農用地利用改善組合、恩田水利組合、上和田堰水利組合、鉄大場市ケ尾水利組合、寺家ふるさと村体験農業振興組合、保木農用地利用改善組合、番匠谷かんがい組合 - 田園景観保全水路整備：2地区 [実施箇所] 寺家農用地利用組合、田奈地区水利・耕作組合連絡協議会（杉山耕作組合）	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：2.8ha [実施箇所] 市ケ尾町、恩田町、上谷本町、さつきが丘、寺家町、元石川町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
- 収穫体験農園の開設支援：0.1ha [実施箇所] 鴨志田町 - 市民農園の開設支援：1.45ha [実施箇所] あかね台一丁目、荏子田二丁目、荏子田三丁目、荏田北一丁目、鉄町（3件）、寺家町（2件）、下谷本町、元石川町（3件）、若草台（2件）	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21	名木古木の保存
名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：11本 [実施箇所] 荏田町、恩田町、鉄町、しらとり台（2本）、田奈町、もえぎ野（5本）	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：3,086本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：3か所 [実施箇所] 青葉区庁舎、奈良地区センター（2件） - 創出した緑の維持管理：のべ8か所 [実施箇所] 青葉消防署、鴨志田消防出張所、青葉区庁舎、大場みすずが丘地区センター	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ122路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 柿の木台地区、江田駅周辺地区	
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：10か所 [実施箇所] 愛和太陽幼稚園、美しが丘保育園、トイボックスたまプラーザ園、もみの木台保育園、美しが丘小学校、美しが丘東小学校、さつきが丘小学校、つつじが丘小学校、藤が丘小学校、鴨志田中学校 - 芝生等の維持管理：のべ7か所 [実施箇所] 美しが丘保育園、鉄小学校、つつじが丘小学校、鴨志田中学校	

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/奈良町西ノ谷地区)



9
ウェルカムセンターの運営・トンボ観察会
(寺家ふるさと村四季の家)

市民が身近に農を感じる場をつくる



12
田園景観保全水路整備 (寺家農用地利用組合)



14
市民農園の開設支援 (元石川町)

市民が実感できる緑をつくる



25
いきいきとした街路樹づくり
(市道美しが丘第162号線)

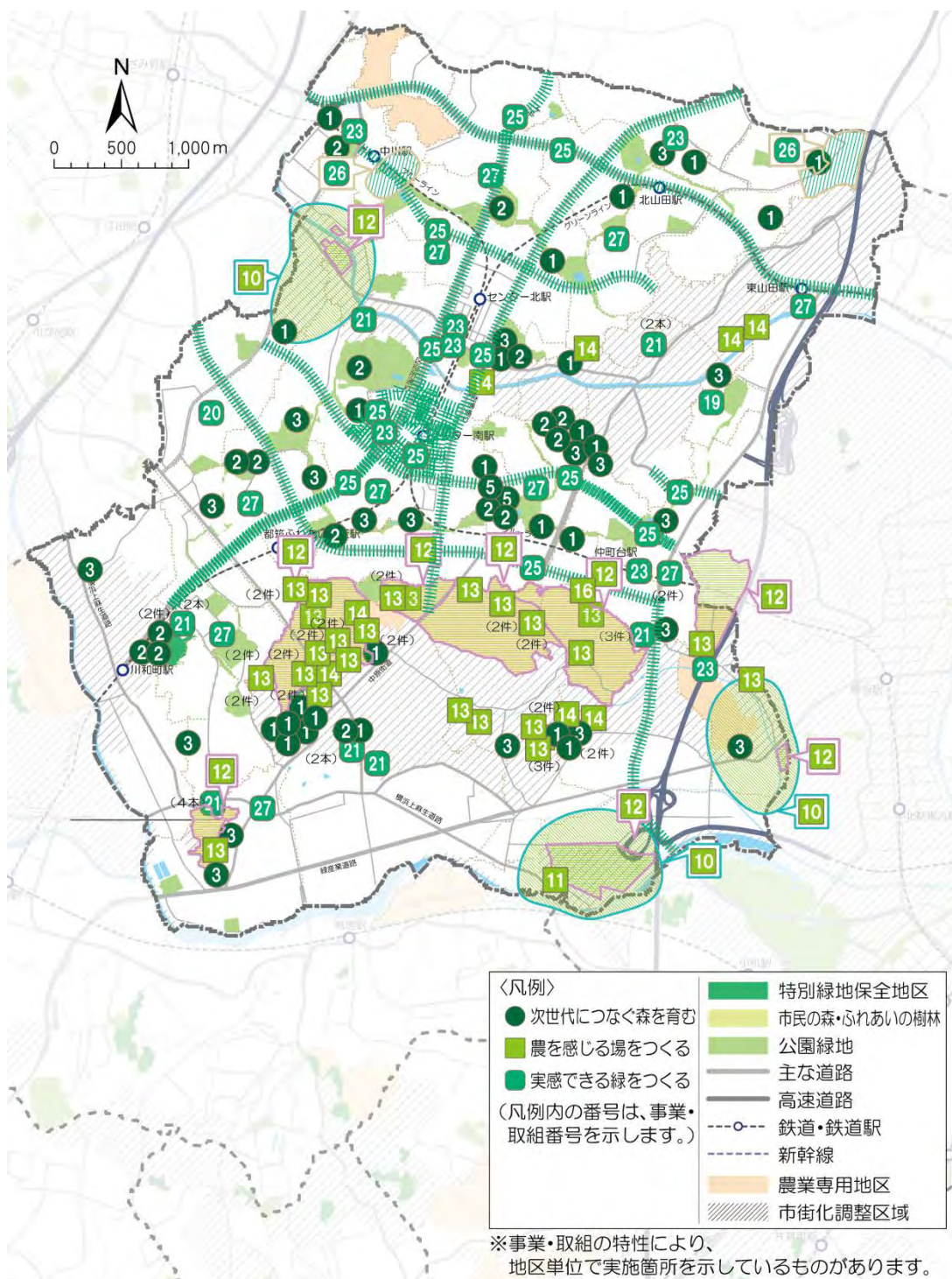


26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(江田駅周辺地区)

(14) 都筑区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-81～P5-85の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-80の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：0.8ha

[実施箇所] 池辺町滝ヶ谷戸地区（指定拡大）、大棚町地区

- 市民の森：0.9ha

[実施箇所] （仮称）池辺市民の森（拡大指定）

- 緑地保存地区：4.6ha

[実施箇所] 荏田東四丁目、北山田七丁目、北山田三丁目、茅ヶ崎東三丁目、茅ヶ崎南二丁目、中川二丁目、仲町台五丁目、東山田三丁目、東山田四丁目、南山田一丁目

- 源流の森保存地区：2.9ha

[実施箇所] 池辺町（2件）、荏田南町、折本町、勝田町（2件）、東方町

- 寄附緑地等：0.3ha

[実施箇所] 大棚町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区：2地区

[実施箇所] 池辺町滝ヶ谷戸地区、池辺町八所谷戸地区

＜良好な森を育成する取組の推進＞

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ11か所 [実施箇所] 川和特別緑地保全地区、川和市民の森、川和緑地、茅ヶ崎緑地、池辺町八所谷戸特別緑地保全地区 ・公園：のべ6か所 [実施箇所] 牛久保公園、鴨池公園、葛ヶ谷公園、茅ヶ崎公園、鳥山公園 ■保全管理計画の策定 ・公園：4か所 [実施箇所] 大塚・歳勝土遺跡公園、茅ヶ崎公園、都筑中央公園、鴨池公園
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：21件 [実施箇所] 荏田東二丁目、荏田東三丁目、荏田南一丁目、大熊町、大圃町、大圃西、大丸、折本町（2件）、加賀原二丁目、勝田町（2件）、川和町、北山田七丁目、佐江戸町（2件）、新栄町、茅ヶ崎南四丁目（2件）、仲町台三丁目、東方町
5 間伐材の有効利用
・チップの貸し出し：6回 [実施箇所] 茅ヶ崎公園

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
水田保全承認面積：6.8ha [実施箇所] 荏田東町、荏田南町、川向町、大熊町、中川	
11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 川向町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
地域の農地管理を行う団体への支援：129.7ha（9団体） [実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）、大熊下水利組合、荏田中川水利組合、佐江戸宮原農用地利用改善組合、横浜市都筑区東方西部土地改良区、川向水利組合、折本農業専用地区協議会、横浜市都筑区東方北部土地改良区、横浜市都筑区都田第一土地改良区	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：3.7ha [実施箇所] 池辺町、大熊町、折本町、佐江戸町、東方町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
収穫体験農園の開設支援：0.1ha [実施箇所] 池辺町、折本町、東方町	
市民農園の開設支援：0.23ha [実施箇所] 池辺町、大圃町、南山田町（2件）	
農園付公園の整備：1か所 [実施箇所] 大圃杉の森ふれあい公園	

<地産地消の推進>

16	地産地消にふれる機会の拡大
直売所等の支援：1件 [実施箇所] 仲町台四丁目	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19	民有地における緑化の助成
緑化の助成：1件 [実施箇所] 早淵二丁目	
20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 荏田南二丁目	
21	名木古木の保存
- 名木古木の新規指定：5本 [実施箇所] 池辺町（2本）、川和町、佐江戸町（2本） - 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：7本 [実施箇所] 池辺町、大棚町（2本）、佐江戸町（2本）、茅ヶ崎中央、仲町台	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：1,476本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：1か所 [実施箇所] 横浜国際プール - 創出した緑の維持管理：のべ14か所 [実施箇所] 中川西地区センター、仲町台地区センター、大熊スポーツ会館、都筑区芸術活動場（都筑の文化 夢スタジオ）、都筑区庁舎	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ35路線	

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 牛久保西地区、東山田四丁目地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：8か所 [実施箇所] 大熊保育園、キッズフォレ東山田、パレット保育園・牛久保西、ブライト保育園横浜佐江戸、都筑小学校、南山田小学校、川和中学校、茅ヶ崎中学校 ・芝生等の維持管理：のべ10か所 [実施箇所] 大熊保育園、みどり保育園、茅ヶ崎南保育園

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/池辺町滝ヶ谷戸地区)

2



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(川和市民の森)

市民が身近に農を感じる場をつくる



10



水田の保全 (荏田南町)

12



地域の農地管理を行う団体への支援
(横浜市都筑区東方北部土地改良区)

市民が実感できる緑をつくる



23



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(都筑区庁舎)

27



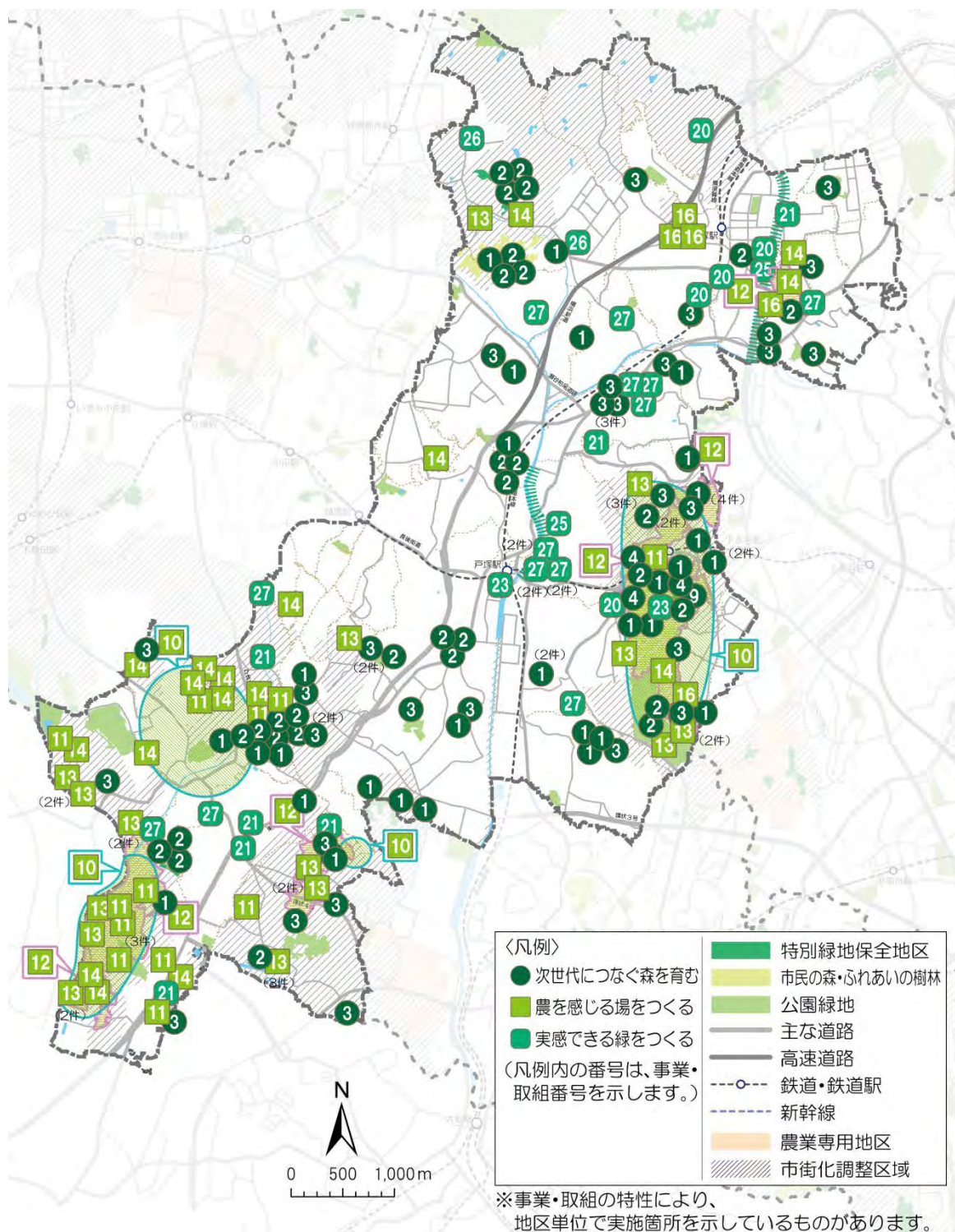
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(パレット保育園・牛久保西)



(15) 戸塚区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-89～P5-92の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・ 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・ P5-88 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・ 特別緑地保全地区：1.4ha

[実施箇所] 下倉田町特別緑地保全地区

- ・ 市民の森：3.9ha

[実施箇所] (仮称) 名瀬・上矢部市民の森（拡大指定）、
舞岡ふるさとの森（拡大指定）

- ・ 緑地保存地区：2.2ha

[実施箇所] 秋葉町、上柏尾町、上倉田町（3件）、上矢部町（2件）、戸塚町（2件）、
名瀬町、原宿三丁目、舞岡町、前田町

- ・ 源流の森保存地区：7.1ha

[実施箇所] 小雀町（2件）、戸塚町（4件）、東俣野町、深谷町、舞岡町（10件）

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・ 特別緑地保全地区：2地区

[実施箇所] 下倉田町地区、汲沢四丁目地区

- ・ 市民の森、ふれあいの樹林等：2地区

[実施箇所] 深谷市民の森、舞岡ふるさとの森

＜良好な森を育成する取組の推進＞

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・ 樹林地：のべ31か所

[実施箇所] ウイトリッヒの森、深谷市民の森、（仮称）名瀬・上矢部市民の森、舞岡ふるさとの森、まさかりが淵市民の森、上矢部ふれあいの樹林、富塚八幡緑地、名瀬北特別緑地保全地区、舞岡町緑地、俣野特別緑地保全地区、舞岡特別緑地保全地区

- ・ 公園：のべ6か所

[実施箇所] 小雀公園、白旗山公園、平戸みはらし公園、舞岡公園、宮谷西公園

■ 保安全管理計画の策定

- ・ 樹林地：1か所

[実施箇所] 名瀬北特別緑地保全地区

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・ 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：41件

[実施箇所] 影取町、柏尾町（5件）、上柏尾町、上矢部町（2件）、川上町（2件）、汲沢四丁目、汲沢町（2件）、小雀町（5件）、下倉田町、戸塚町（4件）、平戸三丁目（2件）、平戸五丁目、平戸町（4件）、深谷町、舞岡町（6件）、前田町、俣野町、南舞岡四丁目

4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- ・ 法面の整備：2か所

[実施箇所] 舞岡ふるさとの森、舞岡特別緑地保全地区

9 森に関する情報発信

- ・ ウェルカムセンターの運営：1館

[実施箇所] 舞岡ふるさと村虹の家

市民が身近に農を感じる場をつくる



＜農に親しむ取組の推進＞

10 水田の保全

- ・ 水田保全承認面積：9.7ha

[実施箇所] 小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町、吉田町

11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：15件 [実施箇所] 影取町、汲沢町（2件）、小雀町、東俣野町（7件）、深谷町、舞岡町（2件）、俣野町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
- 地域の農地管理を行う団体への支援：92.7ha（4団体） [実施箇所] 横浜市戸塚区平戸農業専用地区協議会、 横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、横浜市舞岡農業専用地区協議会、 東俣野農業専用地区協議会 - 田園景観保全水路整備：2か所 [実施箇所] 東俣野水利組合、横浜市舞岡農業専用地区協議会	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：2.3ha [実施箇所] 小雀町、汲沢町、名瀬町、東俣野町、舞岡町、俣野町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
- 収穫体験農園の開設支援：0.6ha [実施箇所] 汲沢六丁目、東俣野町（2件）、平戸町（2件） - 市民農園の開設支援：1.63ha [実施箇所] 汲沢町、鳥が丘、名瀬町、深谷町（5件）、舞岡町、俣野町 - 農園付公園の整備：1か所 [実施箇所] ハマヤク農園	

<地産地消の推進>

16	地産地消にふれる機会の拡大
- 直売所等の支援：4件 [実施箇所] 平戸町、川上町、舞岡町（2件） - 青空市運営支援：3件 [実施箇所] 東戸塚駅西口セントラルフィットネスクラブ東戸塚第1駐車場	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：5件 〔実施箇所〕 上倉田町、品濃町（3件）、前田町	
21	名木古木の保存
- 名木古木の新規指定：1本 〔実施箇所〕 舞岡町 - 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本 〔実施箇所〕 影取町、汲沢町、品濃町、原宿二丁目（3件）	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：2,114本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
創出した緑の維持管理：のべ5か所 〔実施箇所〕 戸塚区庁舎屋上、舞岡ふるさと村虹の家	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ6路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 〔実施箇所〕 名瀬たかの台地区	
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：5か所 〔実施箇所〕 東台幼稚園、倉田小学校、大正小学校、俣野小学校、平戸中学校 - 芝生等の維持管理：のべ16か所 〔実施箇所〕 東戸塚小学校、倉田小学校、俣野小学校、柏尾スマイル保育園、銀杏保育園、汲沢中学校	

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(緑地保存地区/原宿三丁目)



保安全管理計画の策定
(名瀬北特別緑地保全地区)

市民が身近に農を感じる場をつくる



市民農園の開設支援 (汲沢町)



青空市運営支援 (東戸塚市民朝市/東戸塚駅
西口セントラルフィットネスクラブ東戸塚
第1 駐車場)

市民が実感できる緑をつくる



建築物緑化保全契約の締結 (前田町)

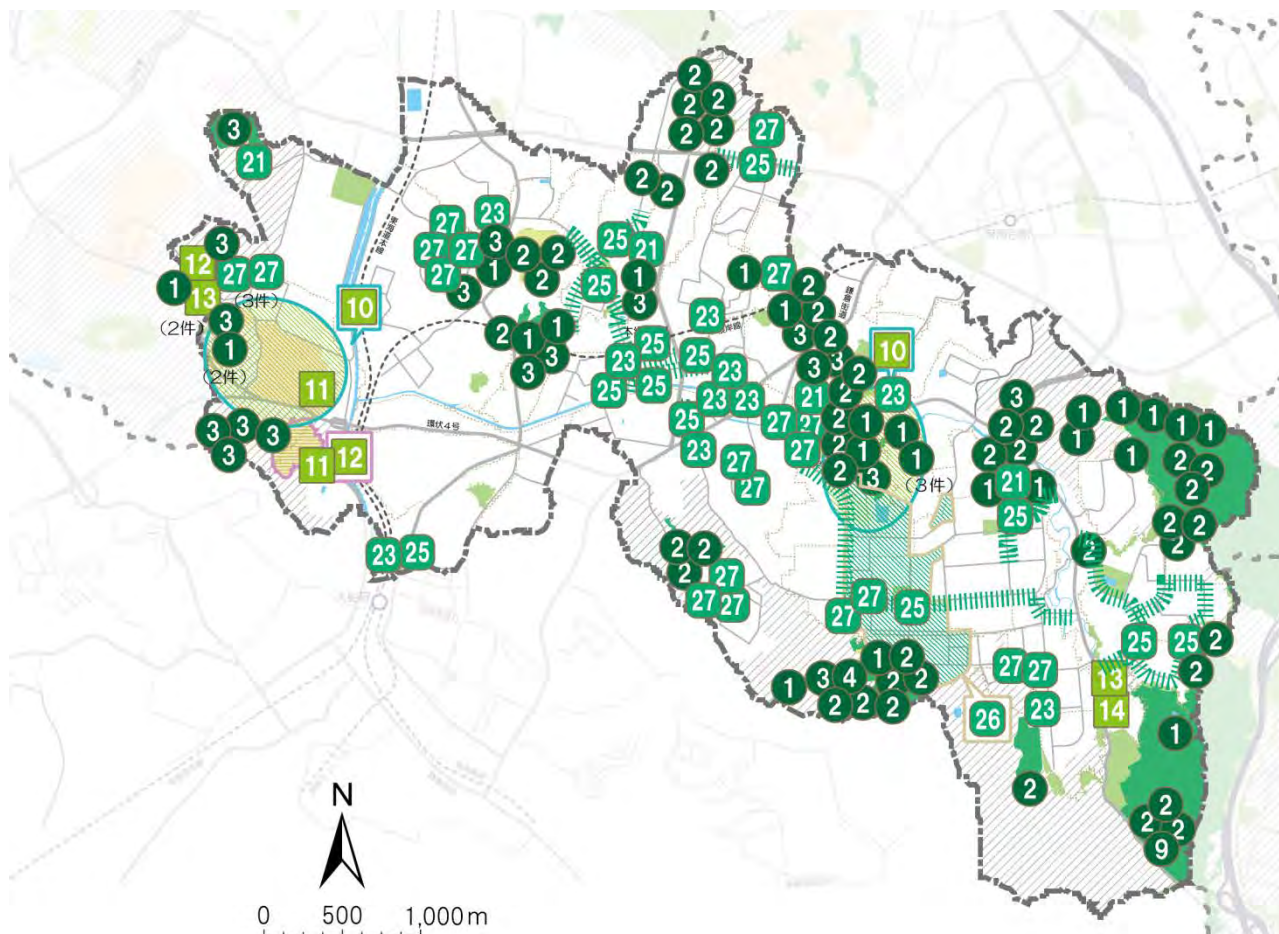


名木古木の保存
(タブノキ/原宿二丁目)

(16) 栄区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-95～P5-98の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



〈凡例〉

● 次世代につなぐ森を育む

■ 農を感じる場をつくる

■ 実感できる緑をつくる

(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)

■ 特別緑地保全地区

■ 近郊緑地特別保全地区

■ 市民の森・ふれあいの樹林

■ 公園緑地

— 主な道路

— 高速道路

---○--- 鉄道・鉄道駅

--- 新幹線

■ 農業専用地区

/// 市街化調整区域

※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

3か年事業・取組実施状況

- 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-94 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

①

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：3.9ha

[実施箇所] 上郷町瀬上地区、上郷・中野地区（指定拡大）

- 市民の森：0.3ha

[実施箇所] 上郷市民の森（指定拡大）、瀬上市民の森（指定拡大）

- 緑地保存地区：0.4ha

[実施箇所] 亀井町、小菅ケ谷二丁目、小菅ケ谷三丁目、小菅ケ谷四丁目

- 源流の森保存地区：21.7ha

[実施箇所] 上郷町（2件）、公田町、田谷町（3件）、東上郷町

- 寄附緑地等：0.01ha

[実施箇所] 小菅ケ谷二丁目

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区：6地区

[実施箇所] 飯島町地区、円海山地区、大丸山地区、鍛冶ケ谷地区、上郷・中野地区、公田・荒井沢地区

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1地区

[実施箇所] 瀬上市民の森

＜良好な森を育成する取組の推進＞

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ36か所 [実施箇所] 荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ケ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、飯島町特別緑地保全地区、上郷・中野特別緑地保全地区、公田緑地、公田・荒井沢特別緑地保全地区、小菅ケ谷緑地、野七里緑地、小菅ケ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地、横浜自然観察の森 ・公園：のべ5か所 [実施箇所] 小菅ケ谷北公園、上郷七号緑地、上郷九号緑地 ■保全管理計画の策定 ・樹林地：2か所 [実施箇所] 飯島市民の森、上郷市民の森 ・公園：2か所 [実施箇所] 小菅ケ谷北公園、本郷ふじやま公園
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：20件 [実施箇所] 飯島町（2件）、鍛冶ケ谷一丁目（2件）、鍛冶ケ谷二丁目、金井町、上郷町（2件）、公田町、小菅ケ谷二丁目（2件）、小菅ケ谷四丁目、田谷町（8件）
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
・法面の整備：1か所 [実施箇所] 荒井沢市民の森
9 森に関する情報発信
・ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 横浜自然観察の森自然観察センター

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
水田保全承認面積：2.6ha [実施箇所] 上郷町、田谷町	
11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 [実施箇所] 長尾台町、田谷町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
地域の農地管理を行う団体への支援：4.8ha（1団体） [実施箇所] 横浜市栄区长尾台土地改良区	
共同利用設備の整備：1件 [実施箇所] 田谷町	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：0.1ha [実施箇所] 田谷町、長倉町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
市民農園の開設支援：0.07ha [実施箇所] 長倉町	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21	名木古木の保存
- 名木古木の新規指定：2本 [実施箇所] 上郷町、中野町 - 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本 [実施箇所] 金井町、小菅ケ谷四丁目	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：816本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：1か所 [実施箇所] 栄区庁舎 - 創出した緑の維持管理：9か所 [実施箇所] 栄区庁舎、栄図書館、さかえ次世代交流ステーション、翠風荘、豊田地域ケアプラザ、笠間地域ケアプラザ、小菅ケ谷地域ケアプラザ、中野地域ケアプラザ、栄土木事務所	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的な剪定：のべ33路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 湘南桂台地区	
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：8か所 [実施箇所] 飯島保育園、桂台保育園、公田保育園、やまゆり幼稚園、飯島小学校、桂台小学校（2件）、公田小学校 - 芝生等の維持管理：のべ20か所 [実施箇所] 桂台保育園、本郷小学校、千秀小学校、小山台小学校、飯島小学校、公田小学校 ほか	

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/上郷町)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(飯島市民の森)

市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全 (上郷町)



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(横浜市栄区长尾台土地改良区)

市民が実感できる緑をつくる



26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(湘南桂台地区)

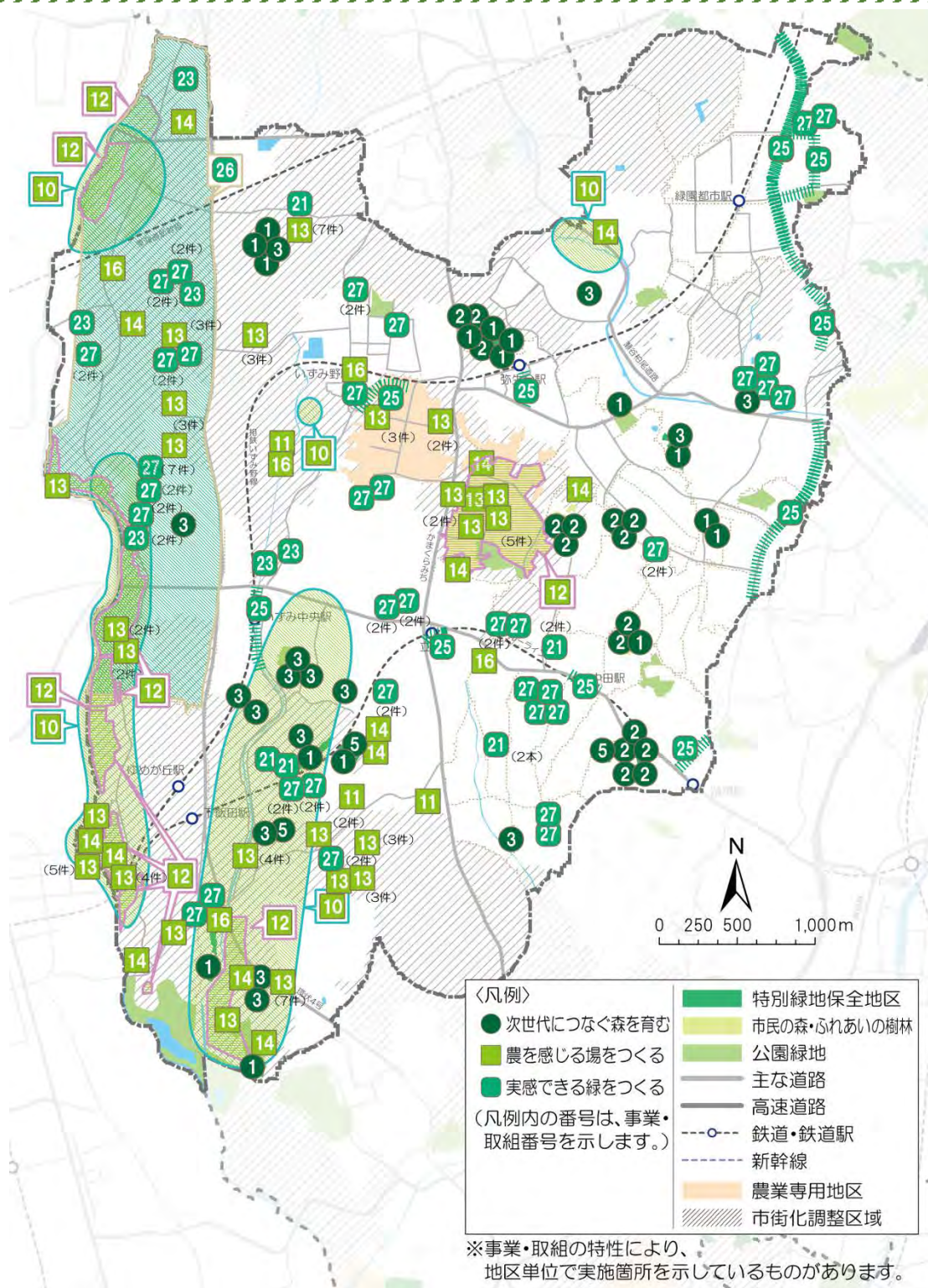


27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(飯島保育園)

(17) 泉区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・ 3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・ 凡例内の番号は、P5-101～P5-104 の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・ なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-100の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：6.6ha
[実施箇所] 和泉町関島地区、和泉町天王森地区、和泉町早稲田地区、岡津町金堀谷地区、新橋町地区
- 市民の森：0.03ha
[実施箇所] 新橋市民の森（指定拡大）
- 緑地保存地区：0.6ha
[実施箇所] 岡津町、新橋町
- 源流の森保存地区：1.3ha
[実施箇所] 和泉町、新橋町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区：4地区
[実施箇所] 和泉町早稲田地区、岡津町金堀谷地区、古橋地区、鍋屋地区
- 市民の森、ふれあいの樹林等：2地区
[実施箇所] 新橋市民の森、中田ふれあいの樹林

＜良好な森を育成する取組の推進＞

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ16か所 [実施箇所] 新橋市民の森、中田宮の台市民の森、中田ふれあいの樹林、 泉の森ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、鯉ヶ久保緑地
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：16件 [実施箇所] 和泉町（10件）、和泉中央南五丁目、岡津町（2件）、上飯田町、新橋町、 中田西四丁目
5 間伐材の有効利用
・チップターの貸し出し：7回 [実施箇所] 鯉ヶ久保ふれあいの樹林、古橋特別緑地保全地区、源流の森保存地区（和 泉町）

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
水田保全承認面積：21.1ha [実施箇所] 和泉町、上飯田町、下飯田町、新橋町	
11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 [実施箇所] 和泉が丘一丁目、和泉が丘二丁目、和泉町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
- 地域の農地管理を行う団体への支援：69.1 ha（5団体） [実施箇所] 柳明水利組合、下和泉農地利用組合、中下水利組合、泉区下飯田町水利組合、横浜市泉区中田土地改良区 - 田園景観保全水路整備：1か所 [実施箇所] 泉区下飯田町水利組合	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：6.0ha [実施箇所] 和泉町、上飯田町、下飯田町、中田町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
- 収穫体験農園の開設支援：0.8ha [実施箇所] 上飯田町、下飯田町（3件）、新橋町、中田町 - 市民農園の開設支援：0.84ha [実施箇所] 和泉が丘三丁目、和泉町（2件）、上飯田町、中田町、中田北三丁目 - 農園付公園の整備：1か所 [実施箇所] 泉が丘公園（拡張）	

<地産地消の推進>

16	地産地消にふれる機会の拡大
直売所等の支援：5件 [実施箇所] 和泉町（3件）、上飯田町、中田西二丁目	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21	名木古木の保存
名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本 [実施箇所] 和泉町（3本）、中田西二丁目（2本）、中田東三丁目（2本）	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：954本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：1か所 [実施箇所] 泉土木事務所 - 創出した緑の維持管理：のべ10か所 [実施箇所] 泉区庁舎、上飯田地区センター、旧いちょう小学校、日向山公園、上飯田団地入口付近	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ33路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 上飯田地区	
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：3か所 [実施箇所] 和泉保育園、中田小学校（2件） - 芝生等の維持管理：のべ68か所 [実施箇所] 上飯田小学校、泉が丘中学校、飯田北いちょう小学校、北上飯田保育園、和泉保育園 ほか	

3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/和泉町天王森地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(中田宮の台市民の森)

市民が身近に農を感じる場をつくる

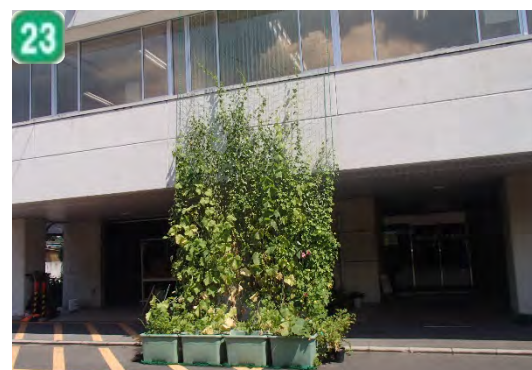


10
水田の保全 (和泉町)



16
直売所等の支援 (中田西二丁目/JA
横浜「ハマッ子」直売所みなみ店)

市民が実感できる緑をつくる



23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(泉土木事務所)

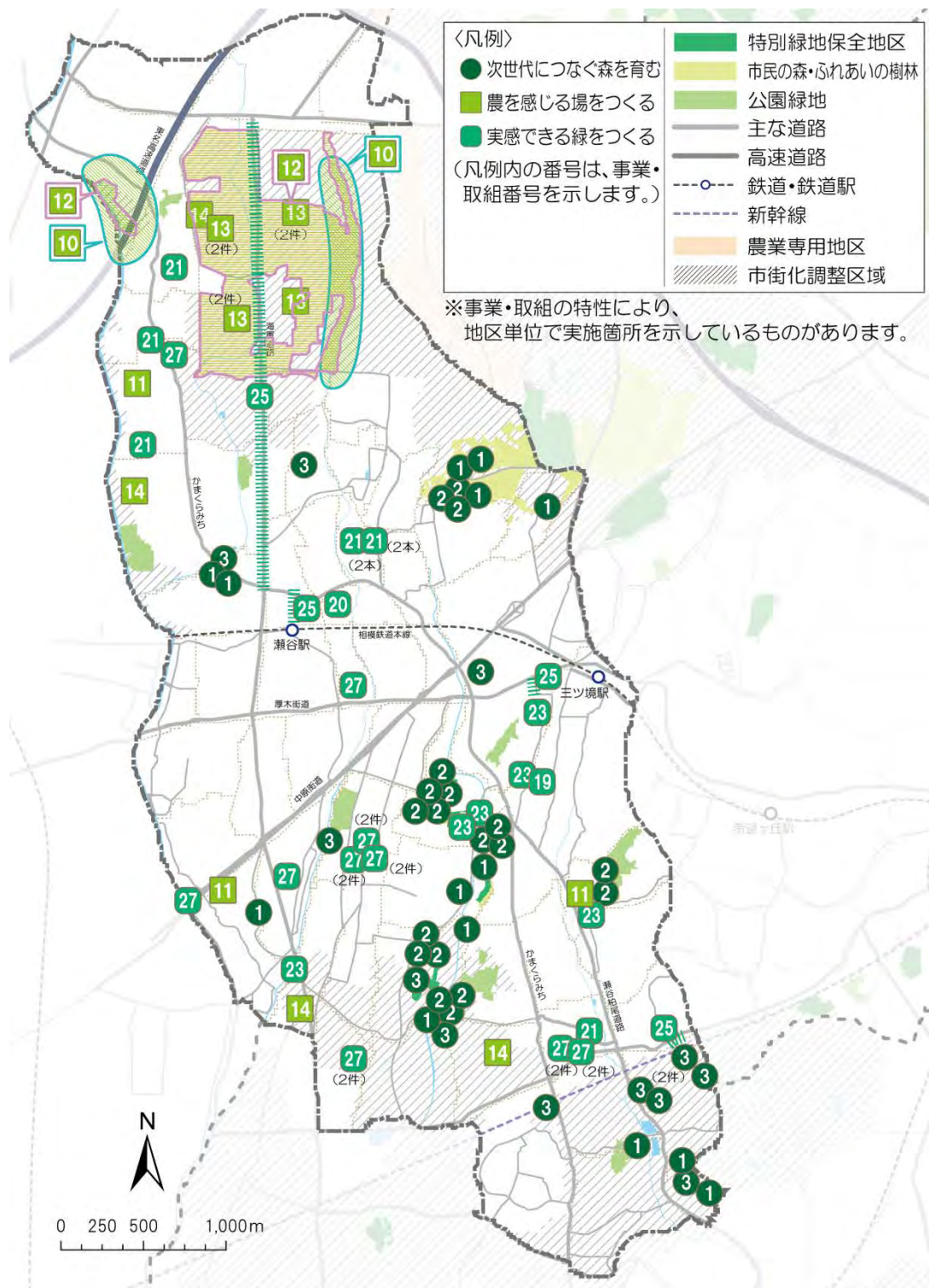


27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の管理
(飯田北いちょう小学校)

(18) 瀬谷区

3か年事業・取組実施箇所図

- ・3か年の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-107～P5-109の「3か年事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



3か年事業・取組実施状況

- ・ 3か年の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・ P5-106 の「3か年事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・ 特別緑地保全地区：1.9ha
[実施箇所] 阿久和南一丁目地区、本郷三丁目地区、宮沢三丁目地区
- ・ 市民の森：0.1ha
[実施箇所] 瀬谷市民の森（拡大指定）
- ・ 緑地保存地区：0.1ha
[実施箇所] 下瀬谷二丁目、宮沢二丁目
- ・ 源流の森保存地区：1.1ha
[実施箇所] 阿久和南一丁目、阿久和南三丁目、宮沢四丁目

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・ 特別緑地保全地区：1 地区
[実施箇所] 本郷三丁目地区
- ・ 市民の森、ふれあいの樹林等：2地区
[実施箇所] 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・樹林地：のべ14か所 [実施箇所] 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林、宮沢ふれあい樹林、宮沢特別緑地保全地区、宮沢・蟹沢特別緑地保全地区 ・公園：のべ4か所 [実施箇所] 瀬谷貉窪公園、長屋門公園 ■保全管理計画の策定 ・公園：1か所 [実施箇所] 瀬谷貉窪公園
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：13件 [実施箇所] 相沢五丁目、阿久和南一丁目（6件）、阿久和南四丁目、二ツ橋町、本郷三丁目、南台二丁目、宮沢三丁目、宮沢四丁目

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
水田保全承認面積：3.8ha [実施箇所] 瀬谷町、目黒町	
11	特定農業用施設保全契約の締結
農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件 [実施箇所] 阿久和東一丁目、下瀬谷三丁目、中屋敷一丁目	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
地域の農地管理を行う団体への支援：81.9ha（2団体） [実施箇所] 八幡耕地整理組合、上瀬谷農業専用地区協議会	
共同利用設備の整備：1 箇所 [実施箇所] 橋戸三丁目	
13	多様な主体による農地の利用促進
6年以上の長期貸付を開始した農地：0.6ha [実施箇所] 瀬谷町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
収穫体験農園の開設支援：0.9ha [実施箇所] 阿久和西四丁目、下瀬谷一丁目、瀬谷町、本郷一丁目	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19	民有地における緑化の助成
緑化の助成：1件	
[実施箇所] 三ツ境	
20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件	
[実施箇所] 相沢一丁目	
21	名木古木の保存
名木古木の新規指定：1本	
[実施箇所] 竹村町	
名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：8本	
[実施箇所] 相沢三丁目（4本）、阿久和東四丁目、上瀬谷町、竹村町、中屋敷一丁目	
22	人生記念樹の配布
人生記念樹の配布：910本	
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
緑の創出：1か所	
[実施箇所] 相沢川水辺広場	
創出した緑の維持管理：のべ11か所	
[実施箇所] 阿久和消防出張所、宮沢ふれあい広場、二ツ橋公園、瀬谷土木事務所 宮沢ふれあいの水辺	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：のべ21路線	

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
緑の創出：4か所	
[実施箇所] 下瀬谷保育園、瀬谷第二保育園、中屋敷保育園、下瀬谷中学校	
芝生等の維持管理：のべ15か所	
[実施箇所] 南瀬谷小学校、原小学校、中屋敷保育園	

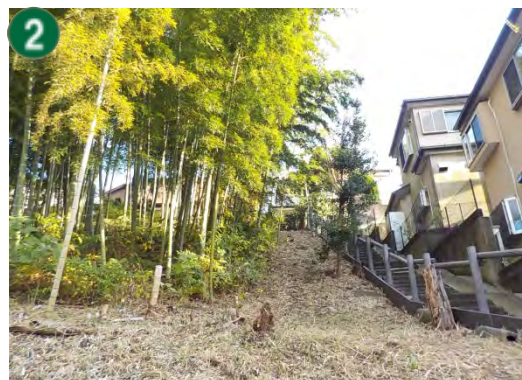
3か年事業・取組実施写真

・3か年の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(緑地保存地区/下瀬谷二丁目)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(東山ふれあい樹林)

市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全(瀬谷町)



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(上瀬谷農業専用地区協議会)

市民が実感できる緑をつくる



19
民有地における緑化の助成
(屋上緑化/三ツ境)



27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の管理
(中屋敷保育園)



平成 29 年 6 月発行

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

横浜市中区港町 1-1 電話 045-671-2712 ／ FAX 045-224-6627